クラシック バービーのためのドレスブック
バービー・モード

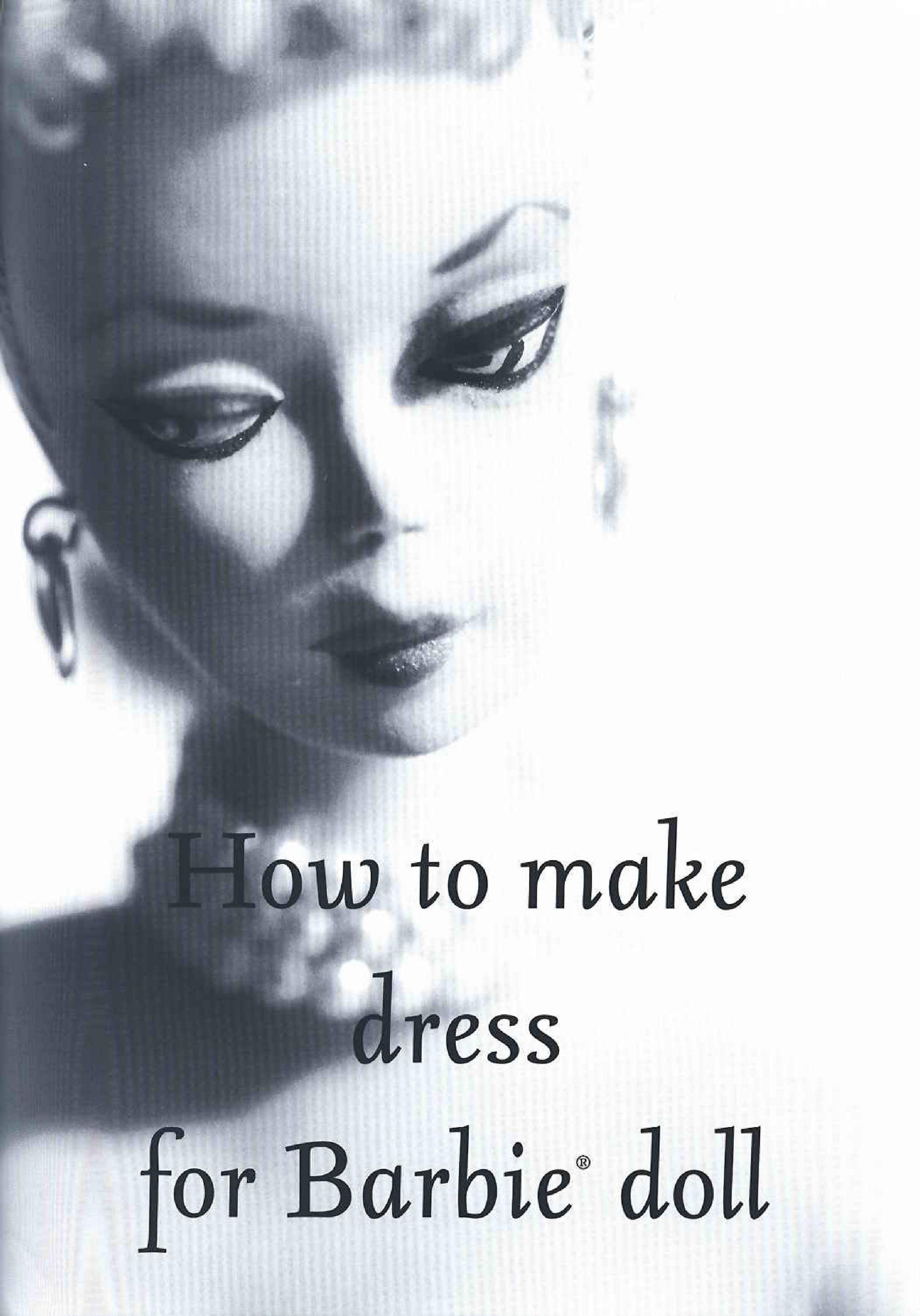
Dresses for Classic Barbie® Dolls

Kate Mitsubachi
蜜蜂けいと

Barbie™ Mode

Bunka Publishing Bureau
文化出版局

パターンとポストカードつき

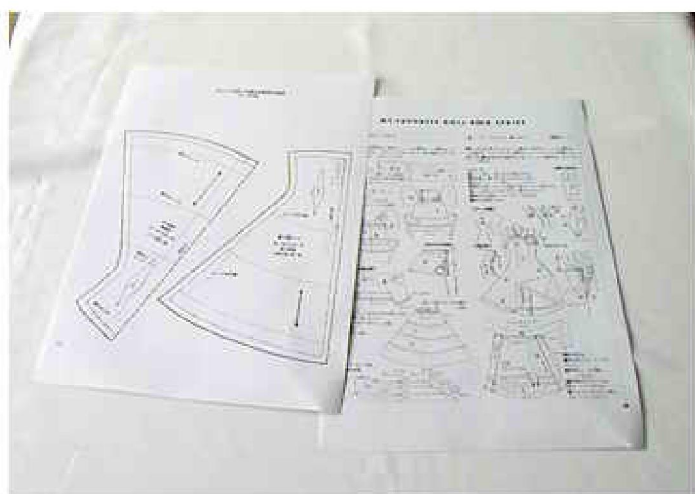

How to make
dress
for Barbie® doll

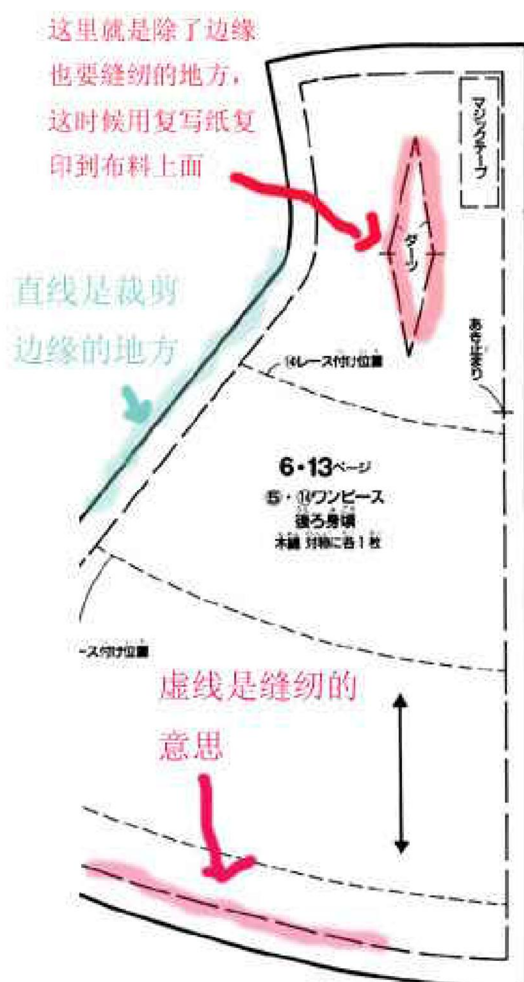


其实我也不懂缝纫，所以在这里的内容只是我个人对制做娃娃服装的一点方法，希望能对大家使用纸样、制做娃衣有一些帮助。

1、首先要准备一些工具，比如：大头针、曲别针、缝纫剪、扣子、魔术贴、挂钩等等，大家可以根据自己的需要来购买工具。

首先将自己在光盘上看中的纸样和制做方法打印出来，然后按照纸样将布料裁下。这里提供一个方法：因为有些娃衣除了要缝纫边缘，还要缝纫其他的地方，只是按照纸样裁剪下来，我们很难掌握到这些要缝纫的地方，所以我都是用复写纸将这些地方复印到布料上，注意不要复印的太用力，尤其是透明的布料，以免将布料弄脏，下面就是图示：







最后将布料进行缝纫即可。

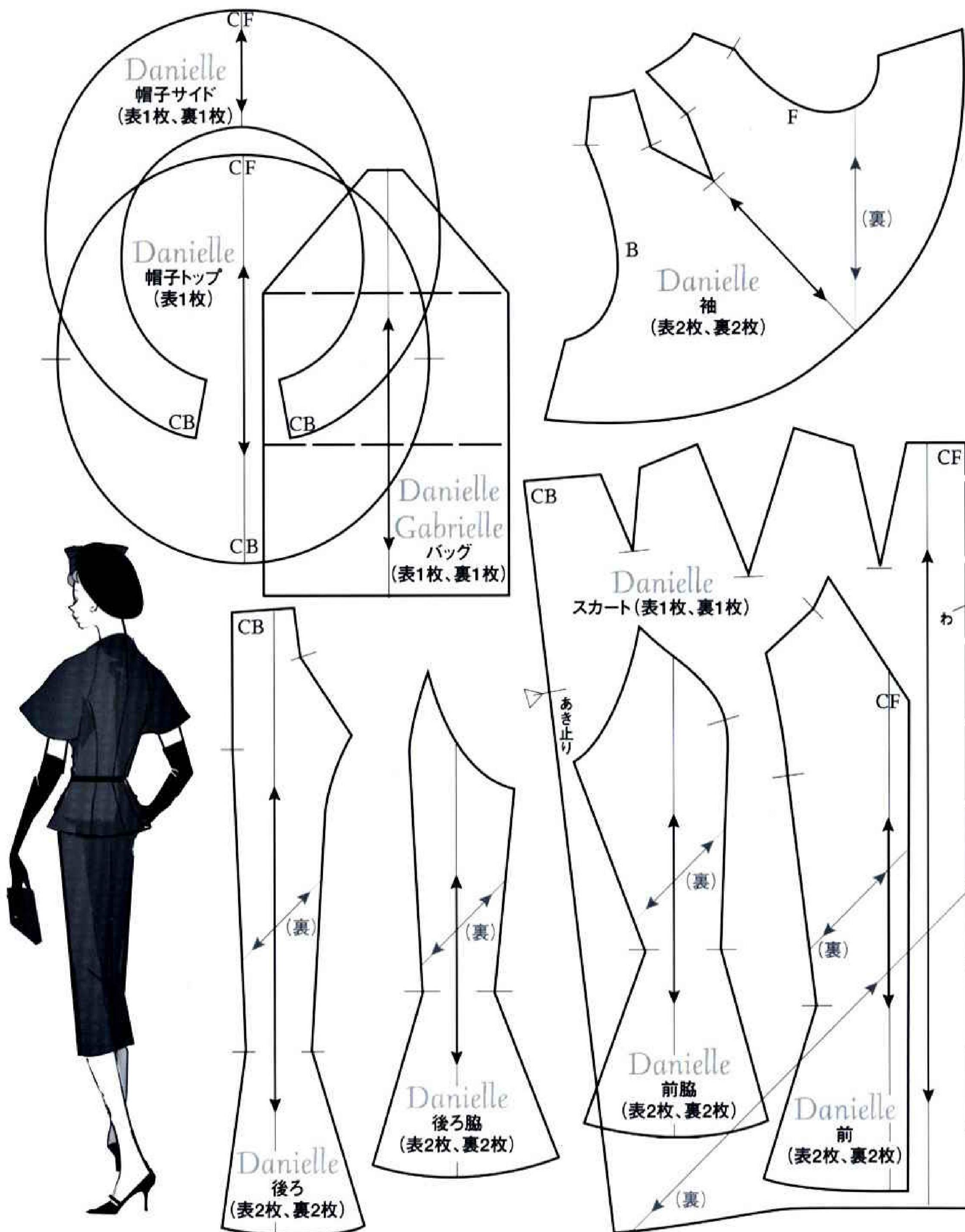
＊纯棉布料或含棉布料容易缩水，所以在进行裁剪缝纫前建议先用清水漂洗凉干比较好。

＊有图案的布料尽量选一些小花或有小图案布料，这样做出的娃衣比较好看。

以上只是我的一些小建议，大家可以在做娃衣之前最好能先实验一下看看比较好。

Danielle Two-piece dress

✿手袋のパターン page 85



ガブリエルのツーピース＋帽子＋手袋＋バッグ Style 04 ...page 10, 66

Gabrielle Two-piece dress

ツーピース、帽子、バッグの材料
表布［薄手ウール］ 31×44cm
裏布［薄手裏地］ 24×44cm
薄手接着芯 少々
スナップ 3組み
ホック 2個
ボタン 直径0.5cm 5個

手袋（ミディ）の材料
表布［ストレッチサテン］ 7×14cm

✿手袋の作り方 page 59
✿バッグの作り方 page 62

ジャケットの縫い方順序
①衿の表布と裏布を合わせて縫い、表に返す。
②表布、裏布とも肩ダーツ、後ろ中心とパネルラインを縫う。
③表身頃に衿を仮どめし、表裏の袖口を合わせて縫い、脇と袖下を続けて縫う。
④表布と裏布を合わせて、裾、前端、衿ぐりを縫う。
⑤表に返して返し口をまつり、あきの始末をして飾りボタンをつける。

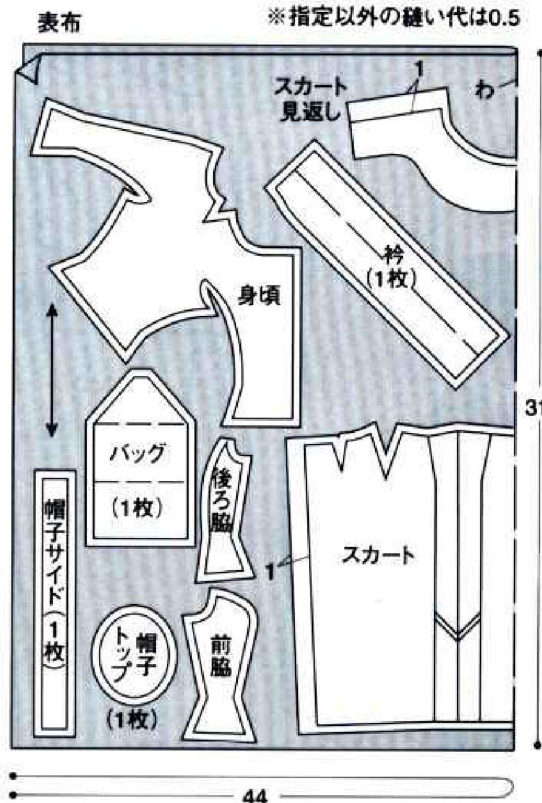
✿縫い方参照
page 61 ⑤〜⑦

スカートの縫い方順序
①裾を折り上げてまつる。
②ダーツとプリーツの奥を縫う。
③見返しを縫い、表に返す。
④後ろ中心を縫い、ホックをつける。

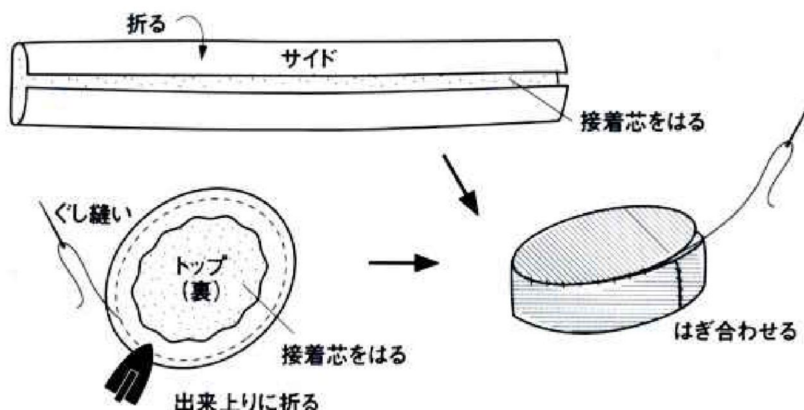
✿縫い方参照 page 62 ③〜⑤



裁合せ図
※指定以外の縫い代は0.5



帽子の作り方



ジャケットの作り方

1

0.5
裏衿（表）
表衿（裏）
後ろ中心
左前中心
右前中心

0.3
表衿（裏）
後ろ中心
切込み
左前中心
右前中心

まわりの縫い代を0.3に切りそろえ、
かどをカットする

2、3

左
右
仮どめ
衿（表）
表身頃（裏）
前
袖
前脇（裏）
後ろ脇（裏）

4

衿
裏身頃
表身頃（裏）

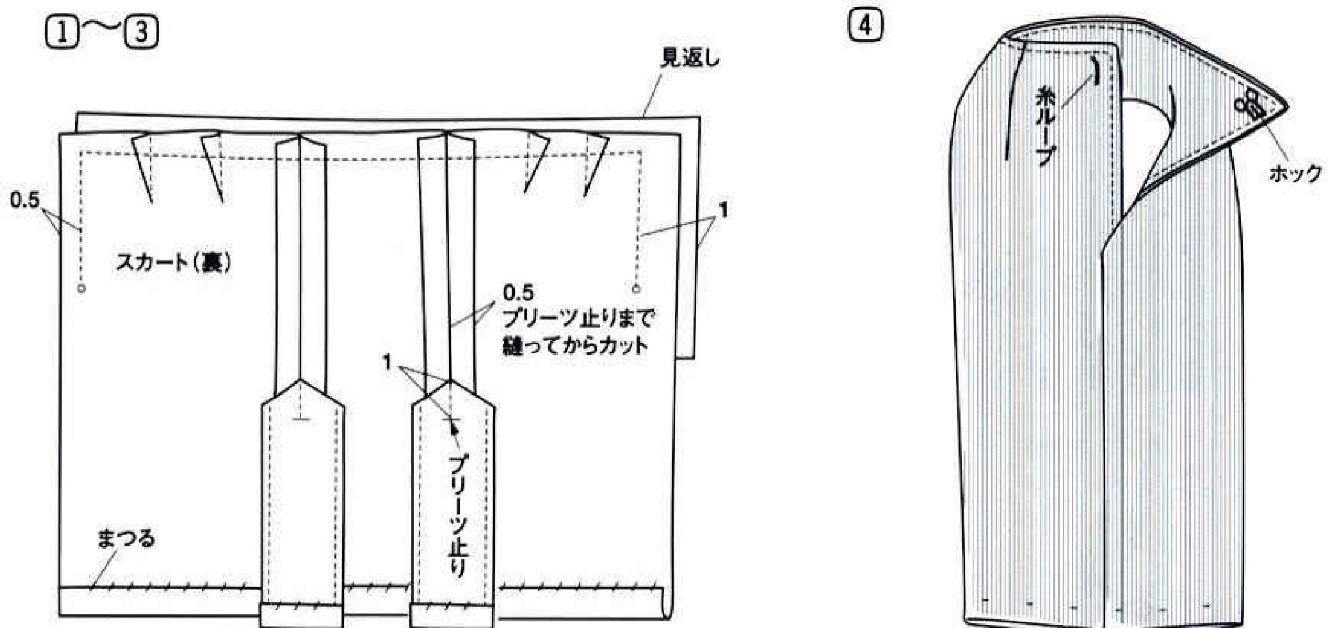
表布と裏布を合わせるときは、
衿を中に入れて縫う

5

ホック
衿
糸ループ
内側にスナップ
均等にボタンを三つ

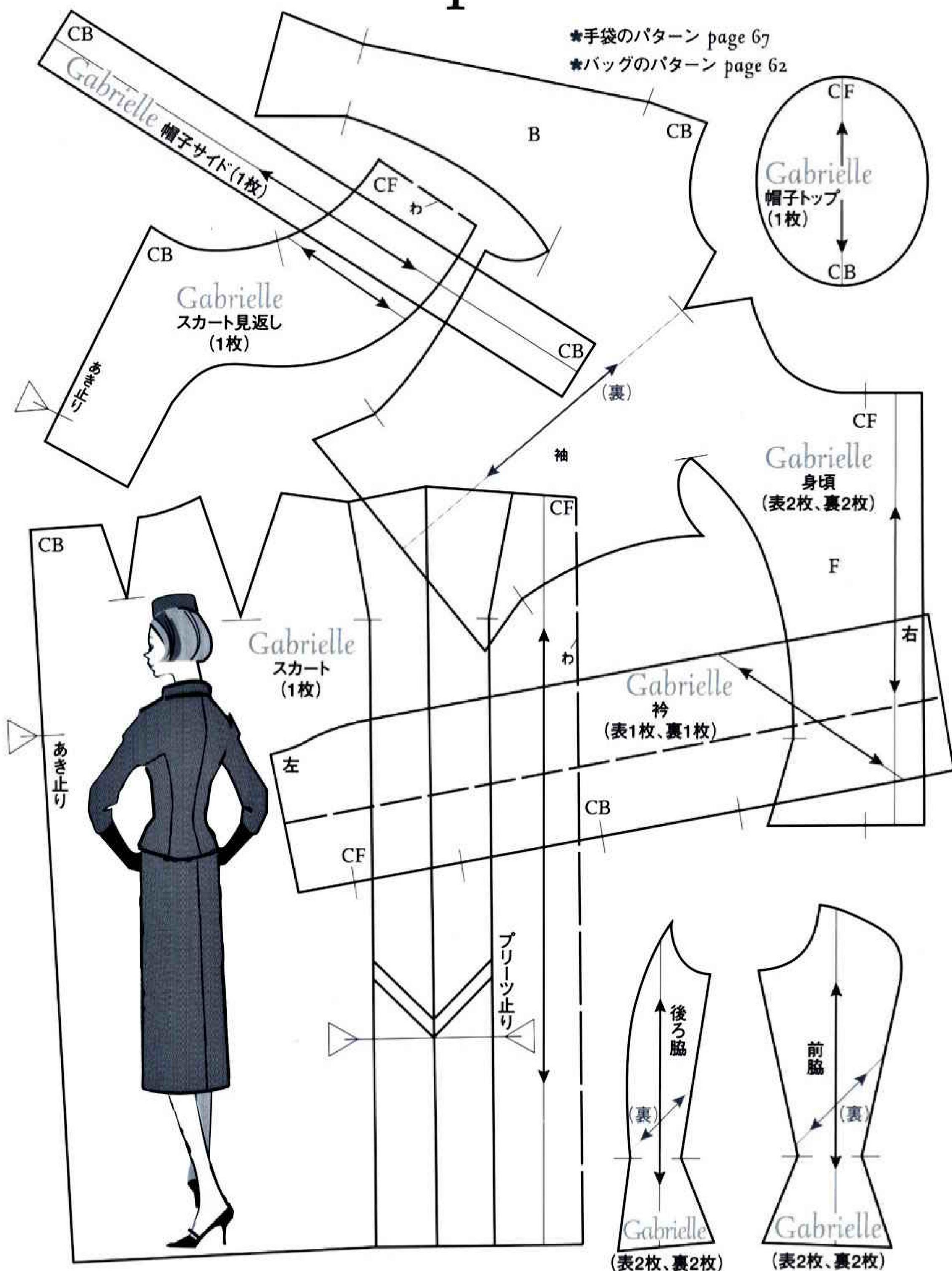
後ろ身頃の裾を3〜4縫い残し、
表に返してまつる

スカートの作り方



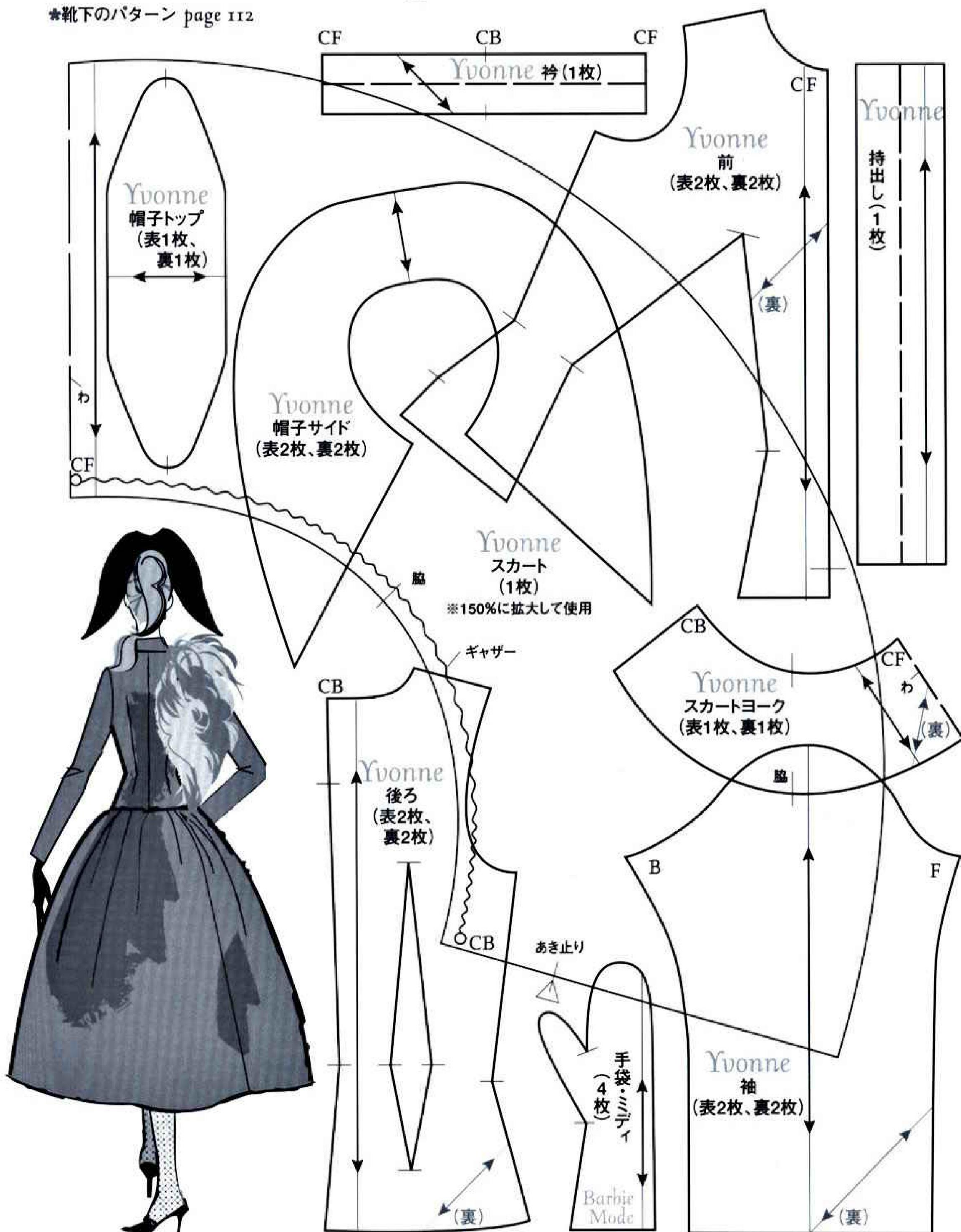
Gabrielle Two-piece dress

✿手袋のパターン page 67
✿バッグのパターン page 62



Yvonne Two-piece dress

*靴下のパターン page 112



Yvonne Two-piece dress

ツーピースの材料
表布［薄手レーヨン］　30×56cm
裏布［薄手裏地］　12×56cm
スナップボタン　3組み
ホック　3個
ボタン用ビーズ　直径3㎜ 27個

帽子の材料
別布［アセテートモアレ］　21×18cm

ショールの材料
リアルファー［ラビット］　2×16cm
裏布［薄手裏地］　15×15cm
ホック　1組み

手袋（ミディ）の材料
表布［ストレッチサテン］　7×14cm

ジャケットの縫い方順序
①衿と持出しを作る。
②表布、裏布ともダーツ、肩、後ろ中心を縫い、袖をつける。
③表身頃に衿と持出しを仮どめし、表裏の袖口を合わせて縫い、脇と袖下を縫う。
④表布と裏布を合わせて、裾、前端、衿ぐりを縫う。
⑤表に返して返し口をまつり、あきの始末をして飾りボタンをつける。

✽縫い方参照 page 61 ⑤〜⑦

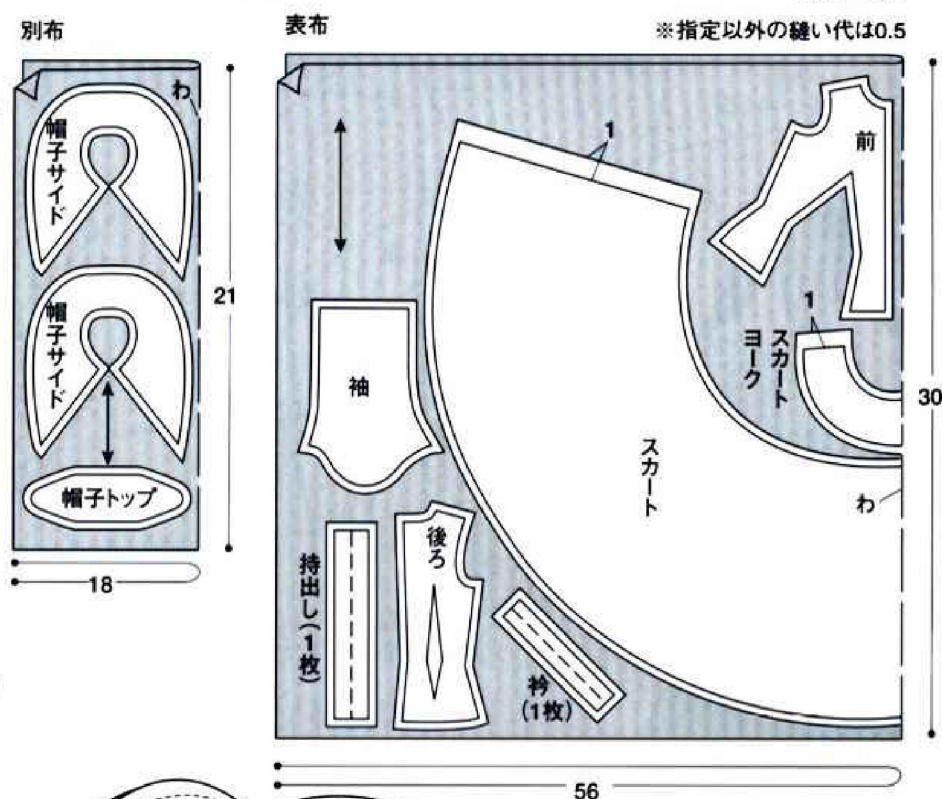
スカートの縫い方順序
①表布、裏布のヨークを中表に合わせて縫い、表に返す。
②裾を折り上げて、千鳥がけをする。
③スカートのギャザーを寄せ、ヨークと縫い合わせる。
④後ろ中心を縫い、ホックをつける。

✽縫い方参照 page 62 ③〜⑤

✽手袋の作り方 page 59
✽靴下の作り方 page 109

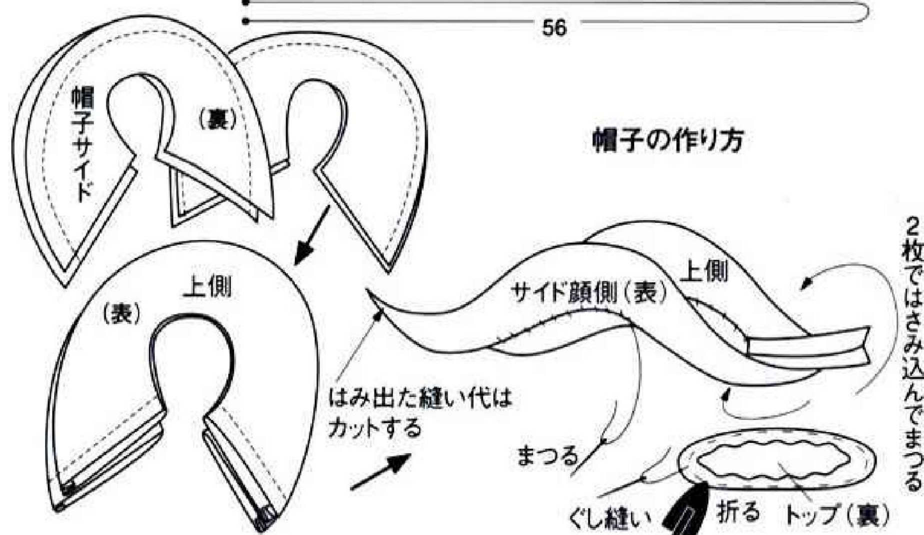
裁合せ図

※指定以外の縫い代は0.5

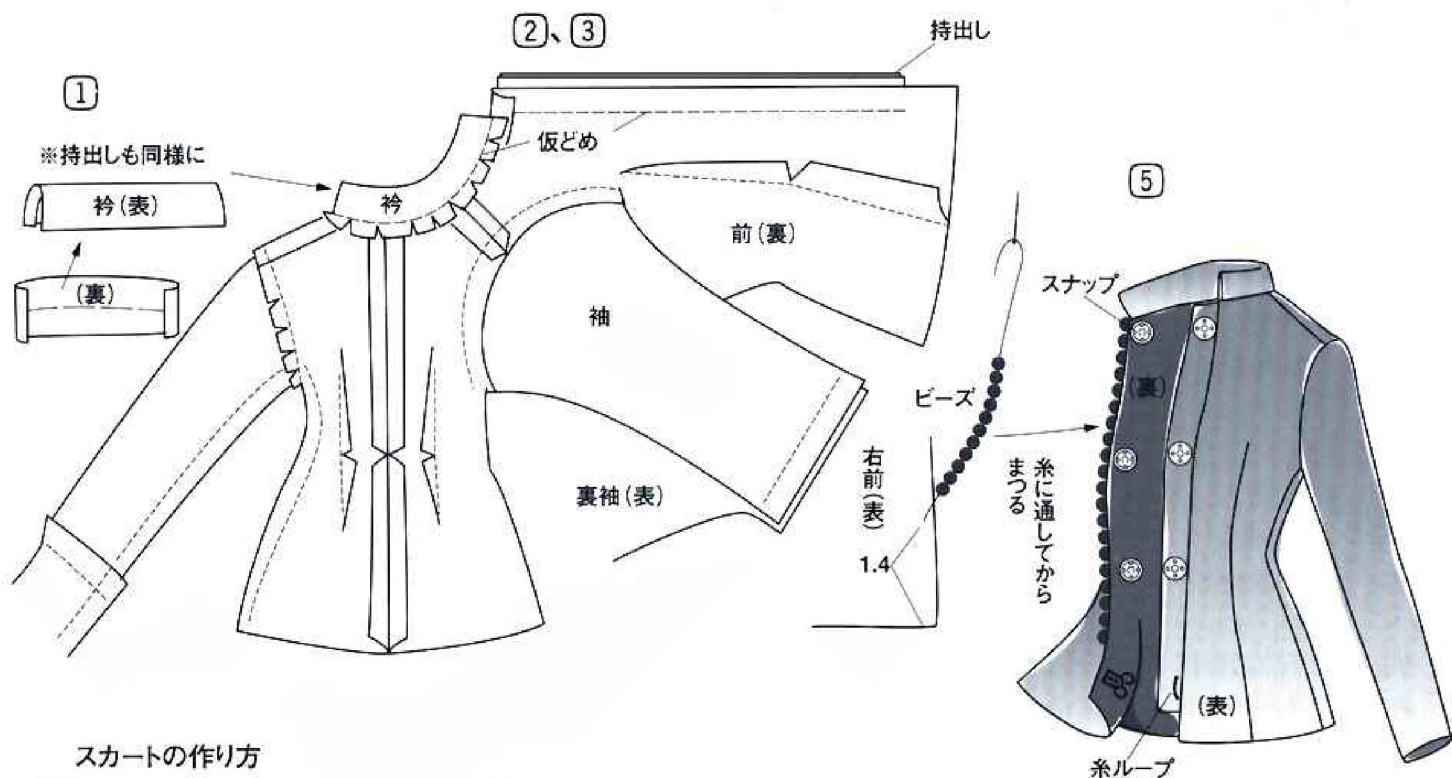




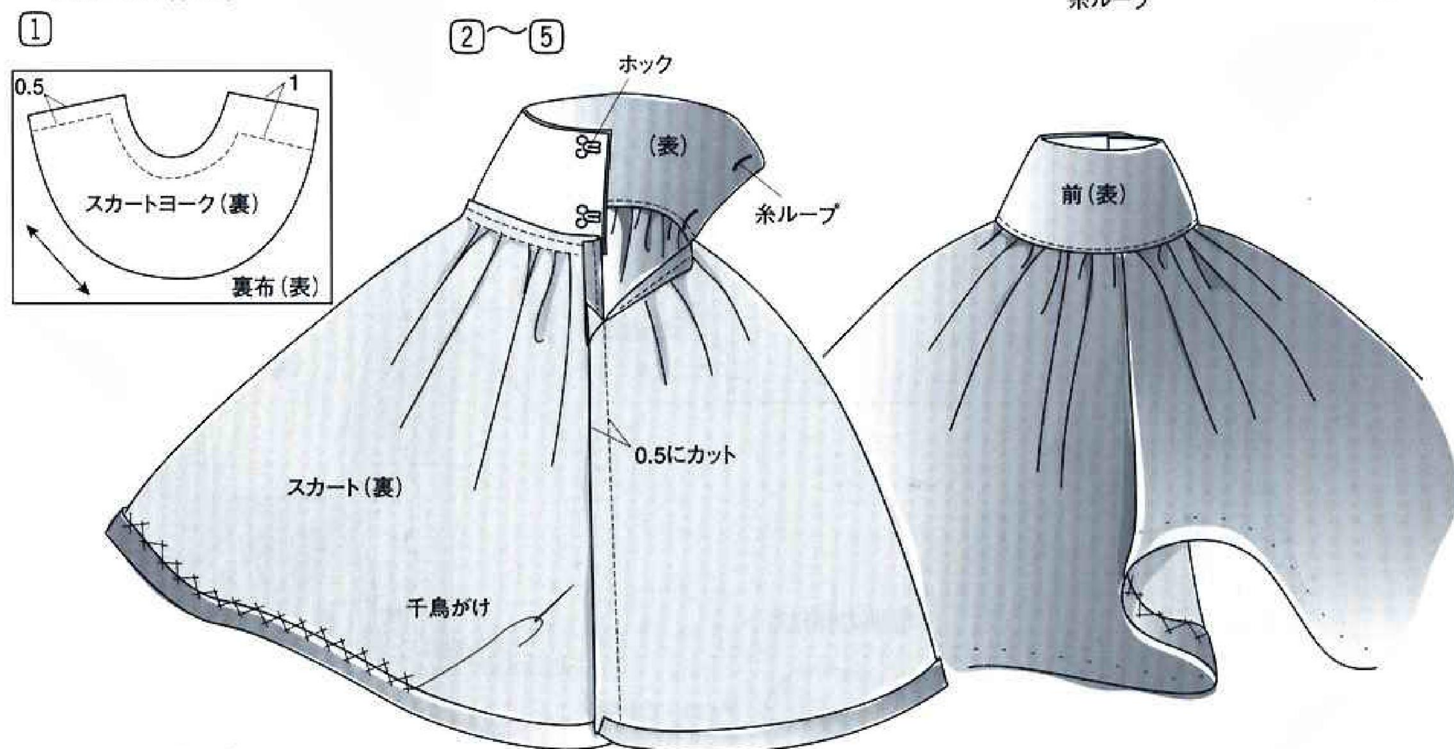
帽子の作り方



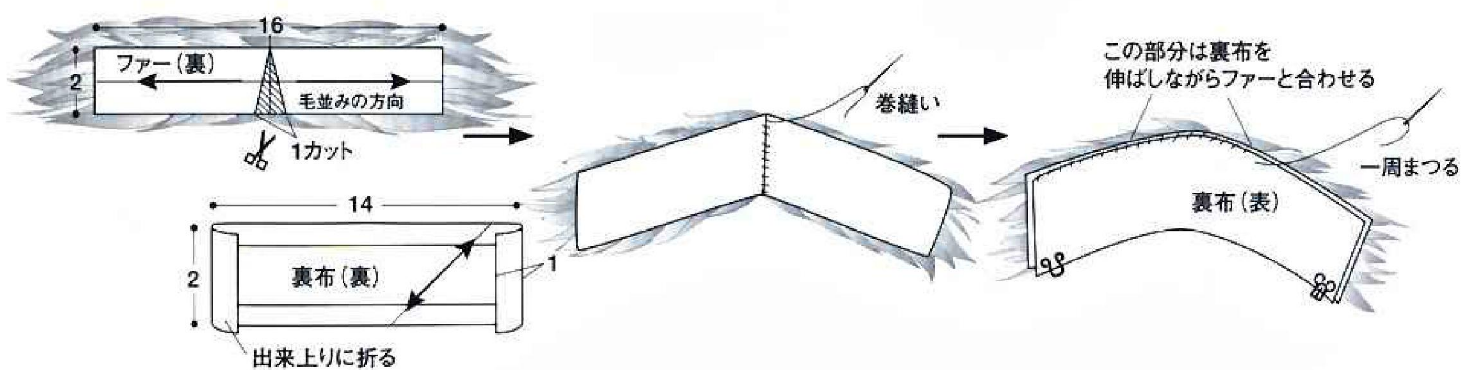
ジャケットの作り方



スカートの作り方



ショールの作り方



Pauline One-piece dress

ワンピースの材料
表布［薄手ウール］ 32×26cm
裏布［薄手裏地］ 30×30cm
スナップ 3組み
ボタン 直径0.8cm 2個

帽子の材料
別布［厚手麻布］ 4×5cm
リボン 1.2cm幅少々
ブレード 0.3cm幅少々

手袋（ミディ）の材料
表布［ストレッチサテン］ 7×14cm

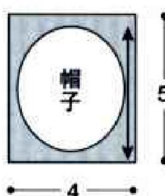
✽手袋の作り方 page 59

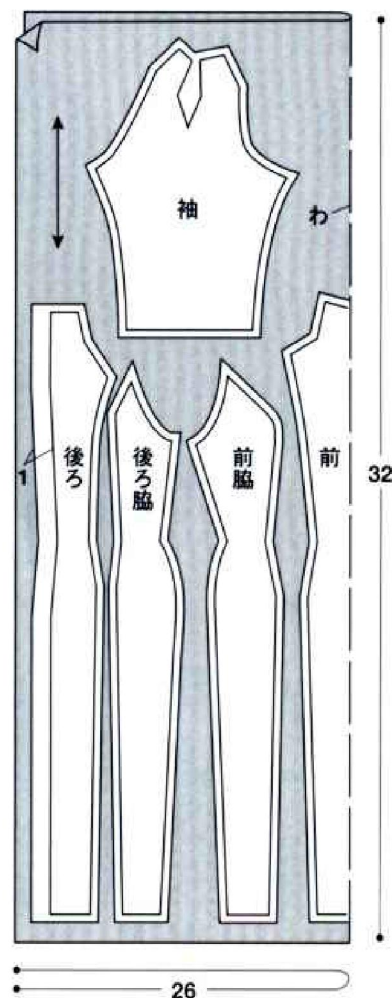
ワンピースの縫い方順序
1. 表布、裏布ともダーツ、パネルラインを縫う。
2. 表布、裏布とも袖をつけ、中表に合わせて袖口を縫う。
3. 脇と袖下を続けて縫う。
4. 裾、後ろあき、衿ぐりを縫う。
5. 表に返して後ろ中心を縫い、あきの始末をする。
6. 飾りボタンをつける。

✽縫い方参照 page 62 ②〜⑤

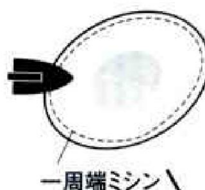


裁合せ図





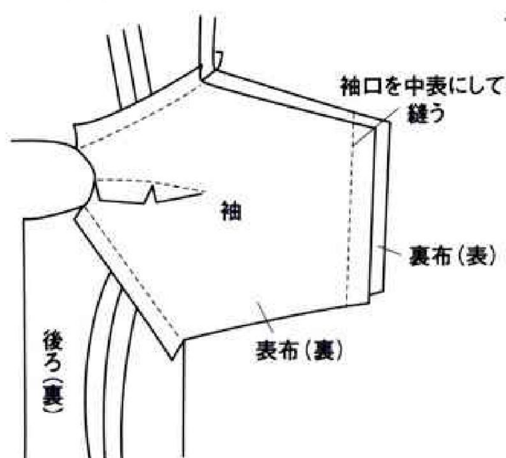
帽子の作り方



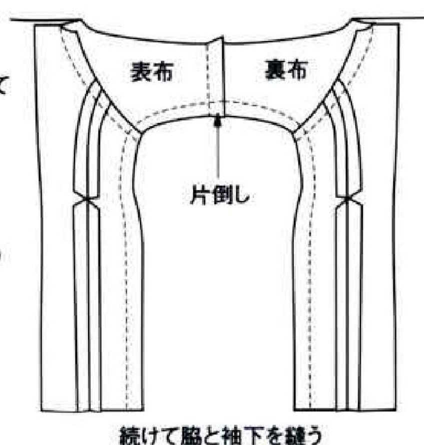


ワンピースの作り方

①、②



③



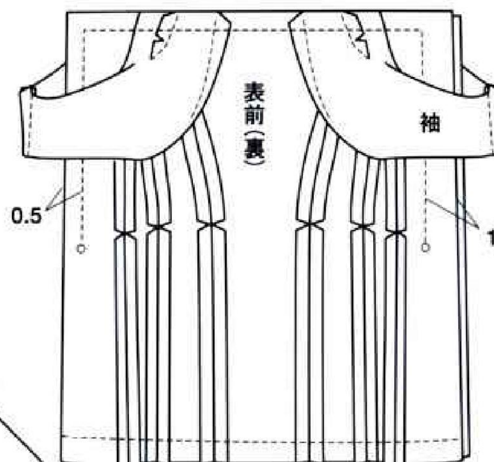
続けて脇と袖下を縫う

縫ったあと0.3にカットしてカーブに切込み

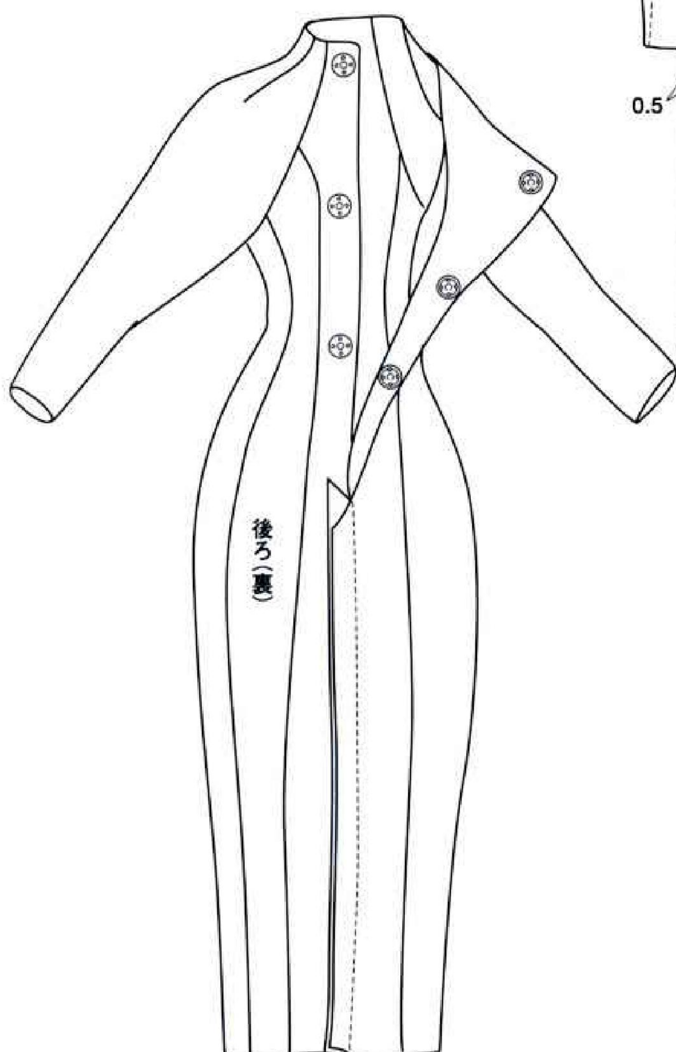
縫ったあと0.3にカット

表後ろ（裏）

④



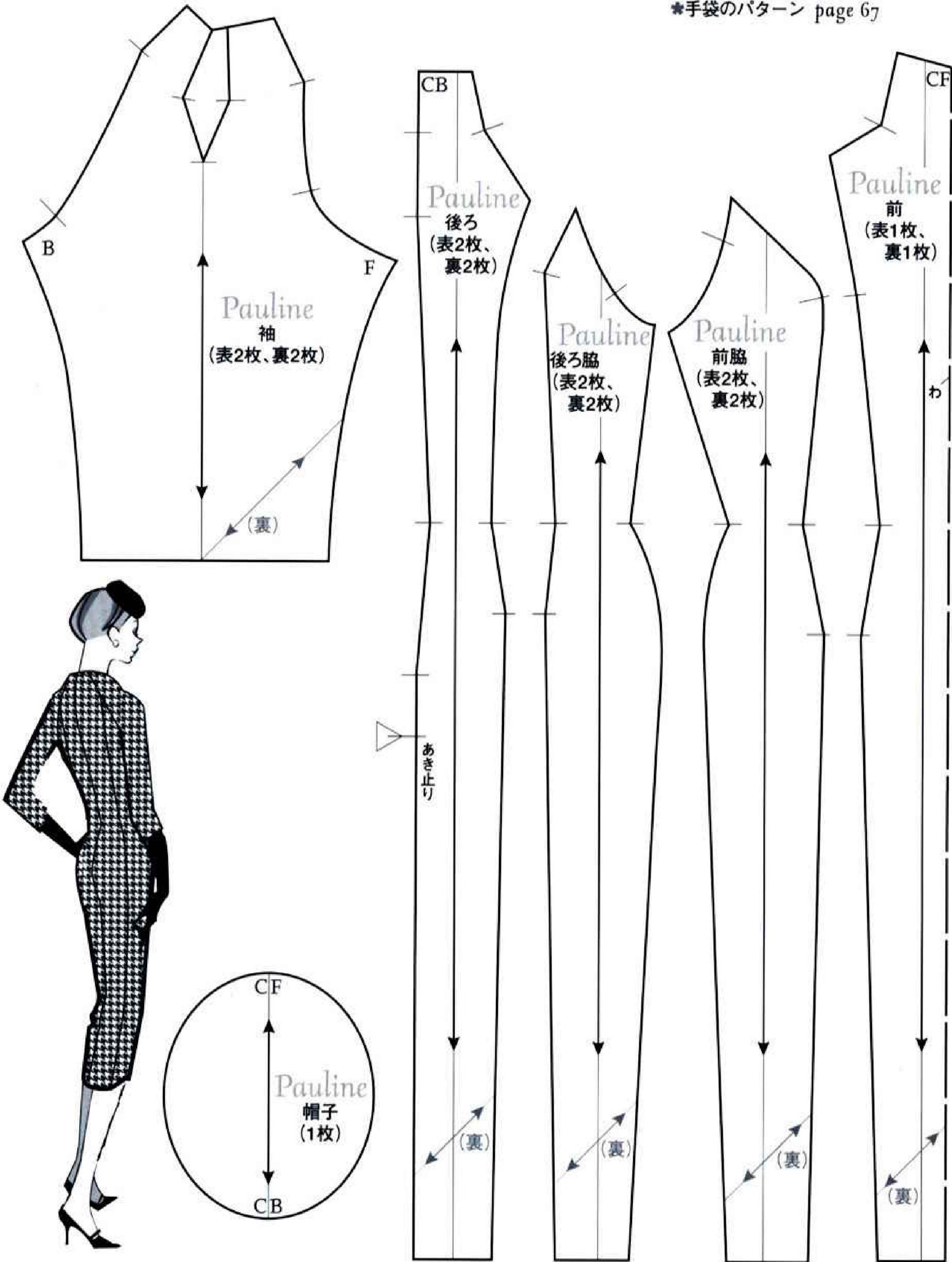
⑤





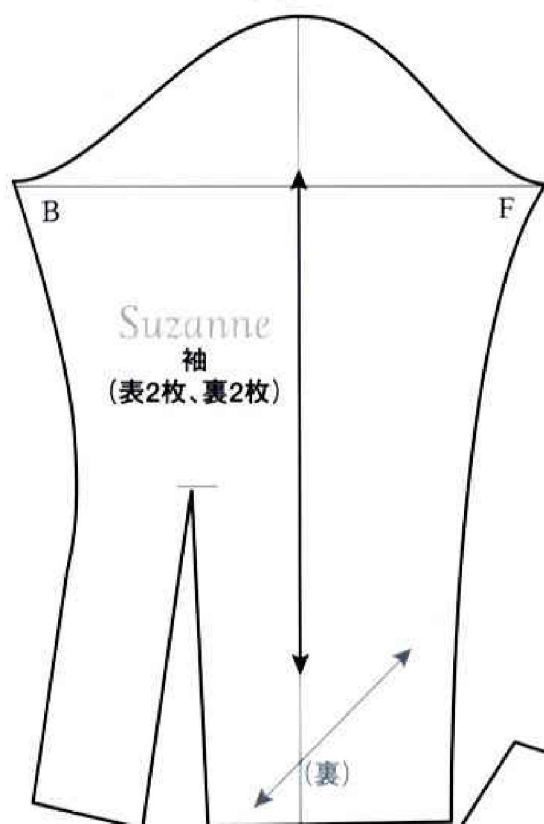
Pauline One-piece dress

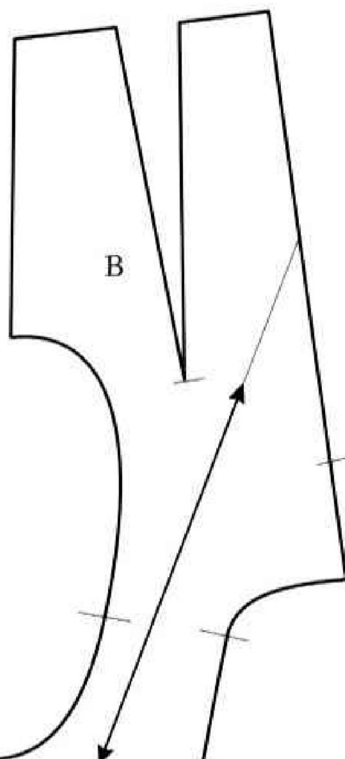
*手袋のパターン page 67

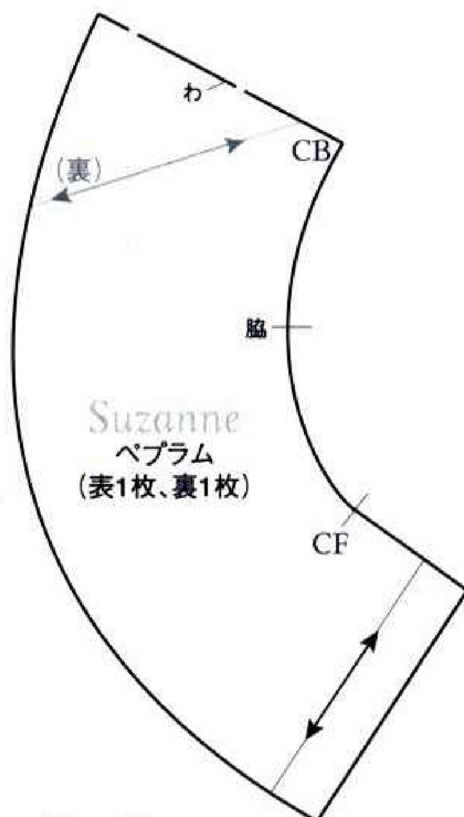


Suzanne Two-piece dress

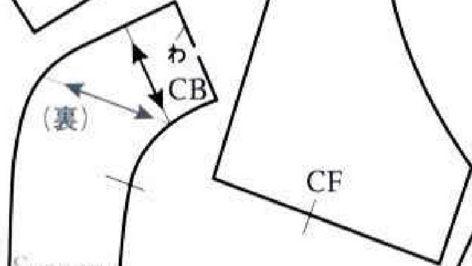
✿靴下のパターン page 112









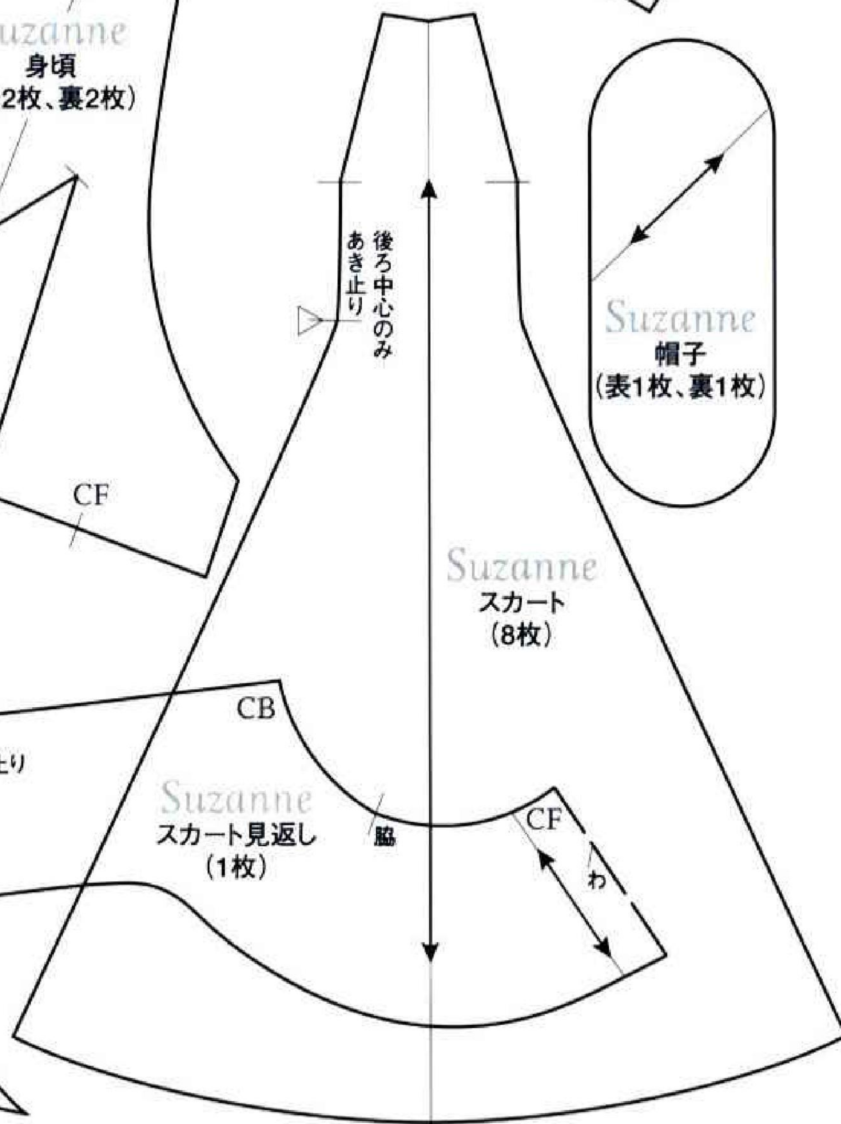












Suzanne Two-piece dress

ツーピース、帽子の材料
表布［薄手ジョーゼット］ 26×74cm
裏布［薄手裏地］ 35×26cm
ホック 5個
ボタン用ビーズ 直径3mm 5個
袖口ボタン用ビーズ 直径2mm 10個
造花 適量

靴下の材料
表布［薄手伸縮素材］16×16cm
ストレッチレース 1cm幅16cm

✽ネックレスの作り方 page 107
✽靴下の作り方 page 109

ジャケットの縫い方順序
1. 衿を作る。
2. 表布、裏布ともダーツ、後ろ中心を縫い、袖をつける。
3. 表身頃に衿を仮どめし、表裏の袖口を合わせて縫い、脇と袖下を続けて縫う。
4. ペプラムを作る。
5. 表身頃にペプラムをつける。
6. 表布、裏布の身頃を中表に合わせて前端と衿ぐりを縫う。
7. 表に返して返し口をまつり、あきの始末をして飾りボタンをつける。

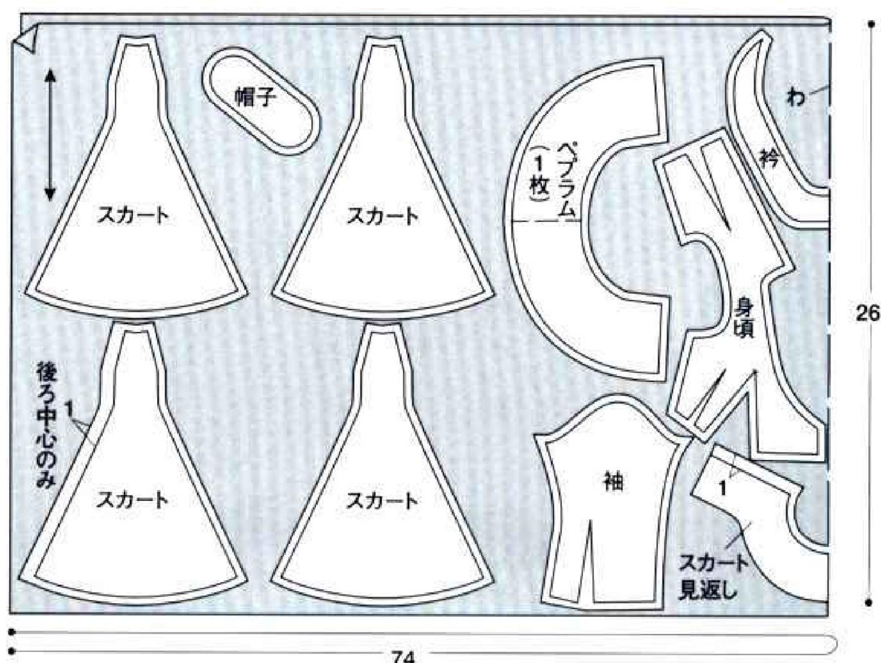
✽縫い方参照 page 61 ⑤〜⑦

スカートの縫い方順序
1. 後ろ中心以外を縫い合わせる。
2. 裾を折り上げて、縫う。
3. 見返しをつける。
4. 後ろ中心を縫い、ホックをつける。

✽縫い方参照 page 62 ③〜⑤



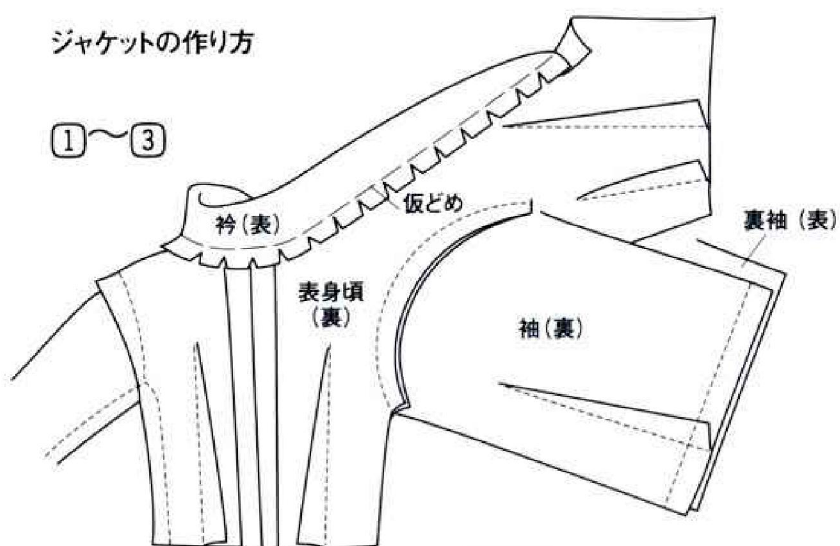
裁合せ図

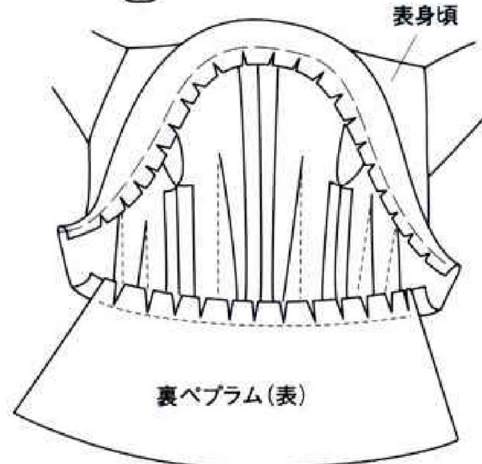


帽子の作り方

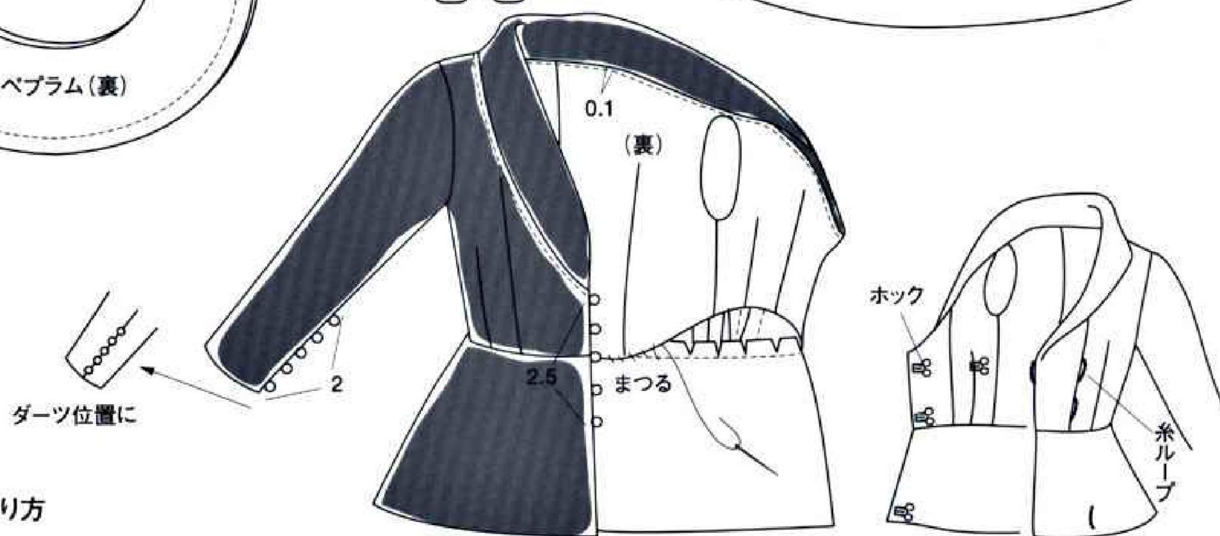
1.5〜2
縫い残す
帽子（裏）
まつる
造花を縫いつける

ジャケットの作り方

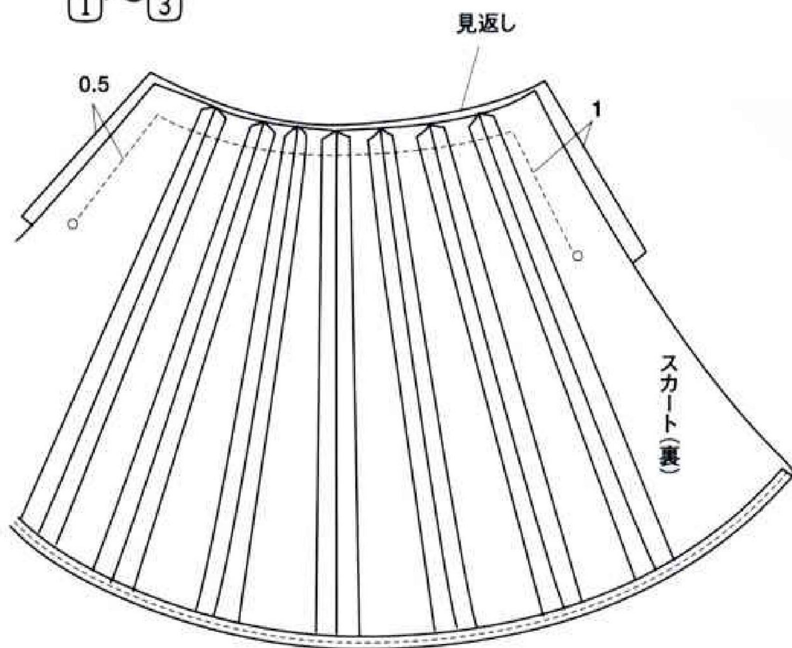








スカートの作り方





Verena Coat

コートと帽子の材料
表布［薄手ウール］ 26×50cm
裏布［薄手裏地］ 40×40cm
スナップ　4組み
くるみボタン　直径0.7cm 3個
リボン　0.3cm幅少々

手袋（セミロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 8.5×14cm

靴下の材料
表布［薄手伸縮素材］16×16cm
ストレッチレース　1cm幅16cm

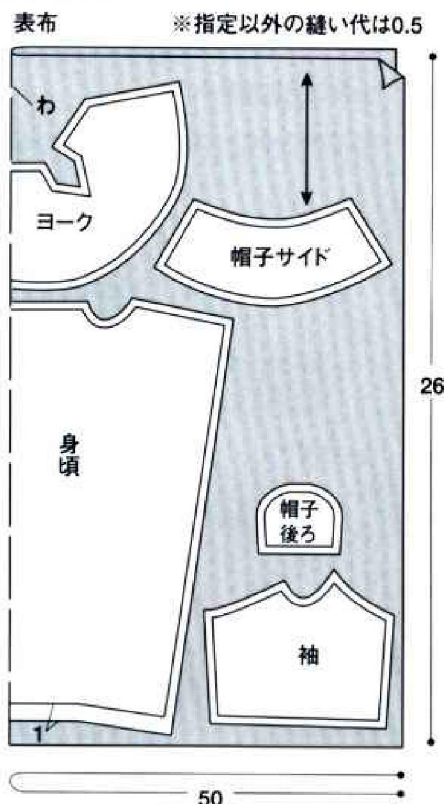
✽手袋の作り方 page 59
✽靴下の作り方 page 109

コートの縫い方順序
1. 表布、裏布ともヨークの肩ダーツを縫う。
2. 表布、裏布とも袖をつけ、中表に合わせて袖口を縫う。
3. 表布、裏布の袖中心線を続けて縫う。
4. 表布、裏布とも身頃にヨークをつける。
5. 中表に合わせて、前端、衿ぐりを縫う。
6. 表に返して裾の始末をする。
7. 飾りボタンをつける。

✽縫い方参照 page 62 ②〜⑤

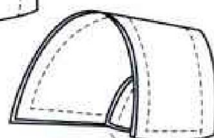


裁合せ図



帽子の作り方





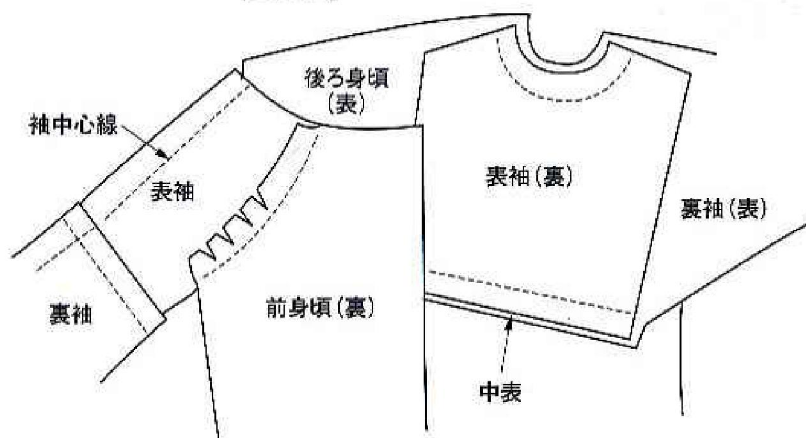


コートの作り方

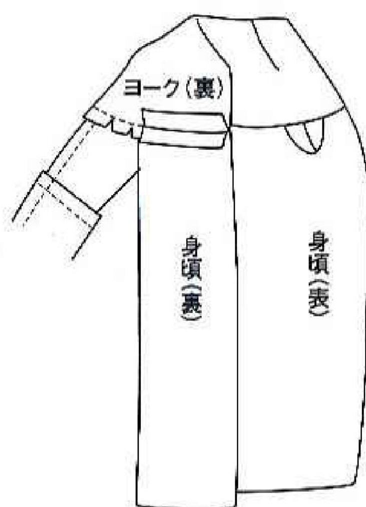
①



②、③



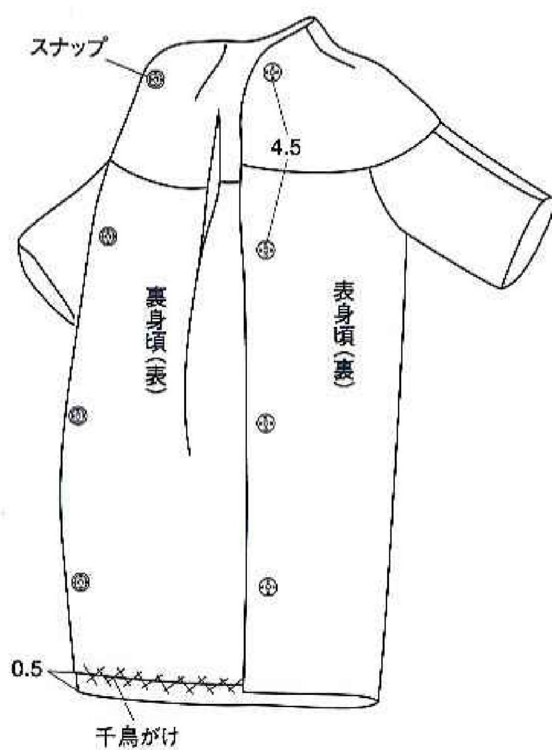
④



⑤



⑥

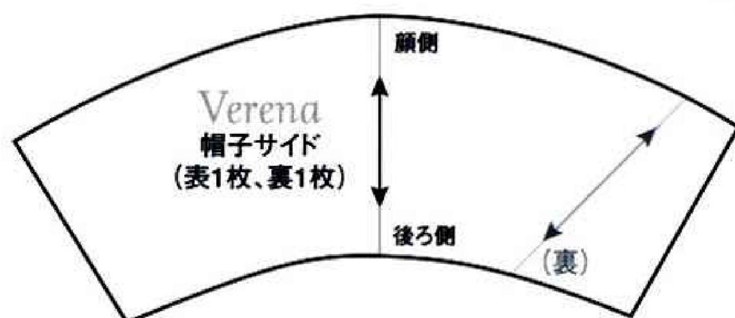


⑦

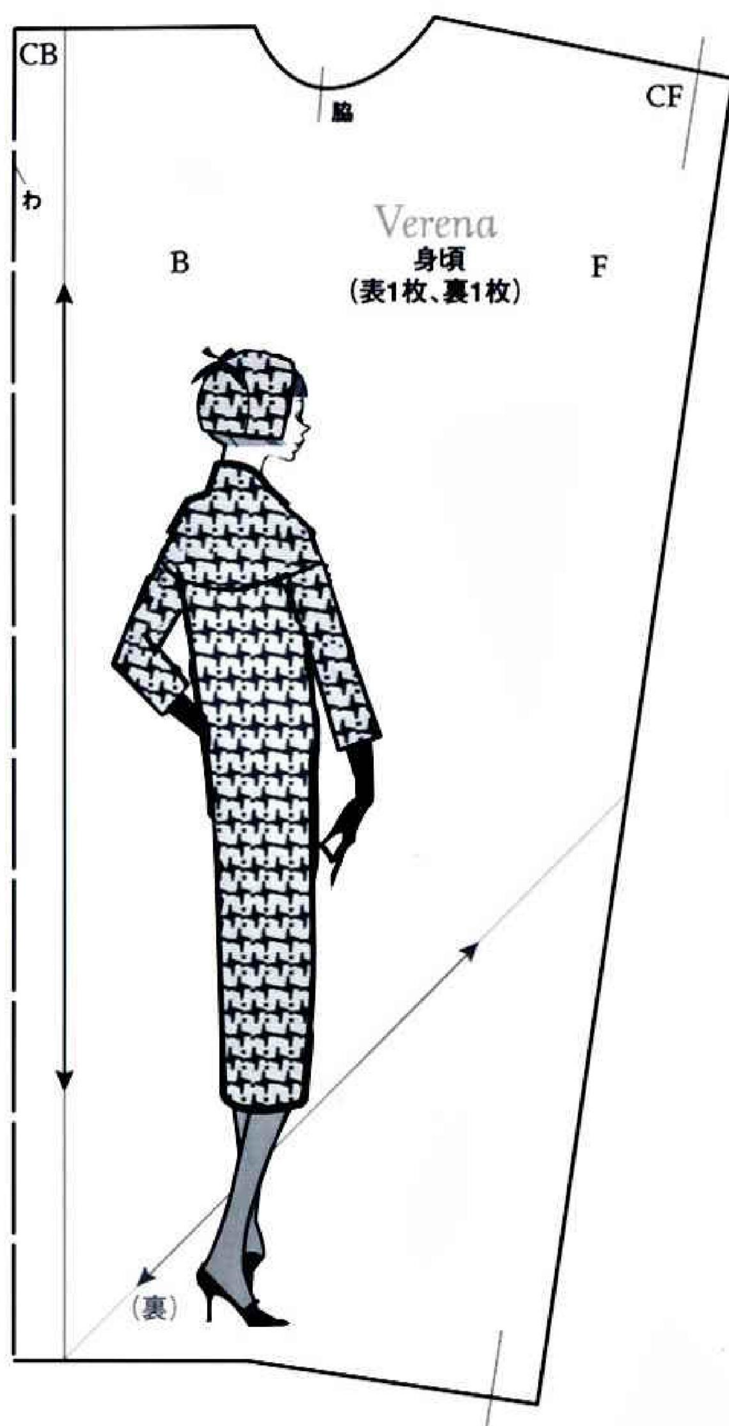


Verena Coat

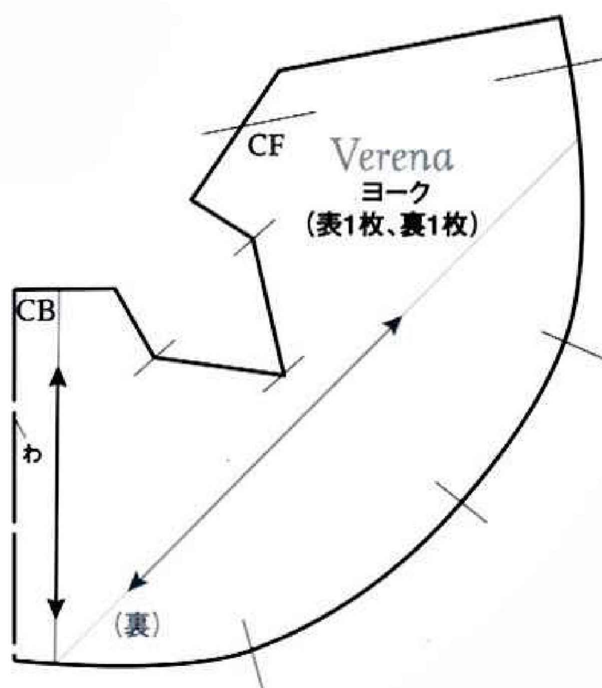
✿手袋のパターン page 84
✿靴下のパターン page 112







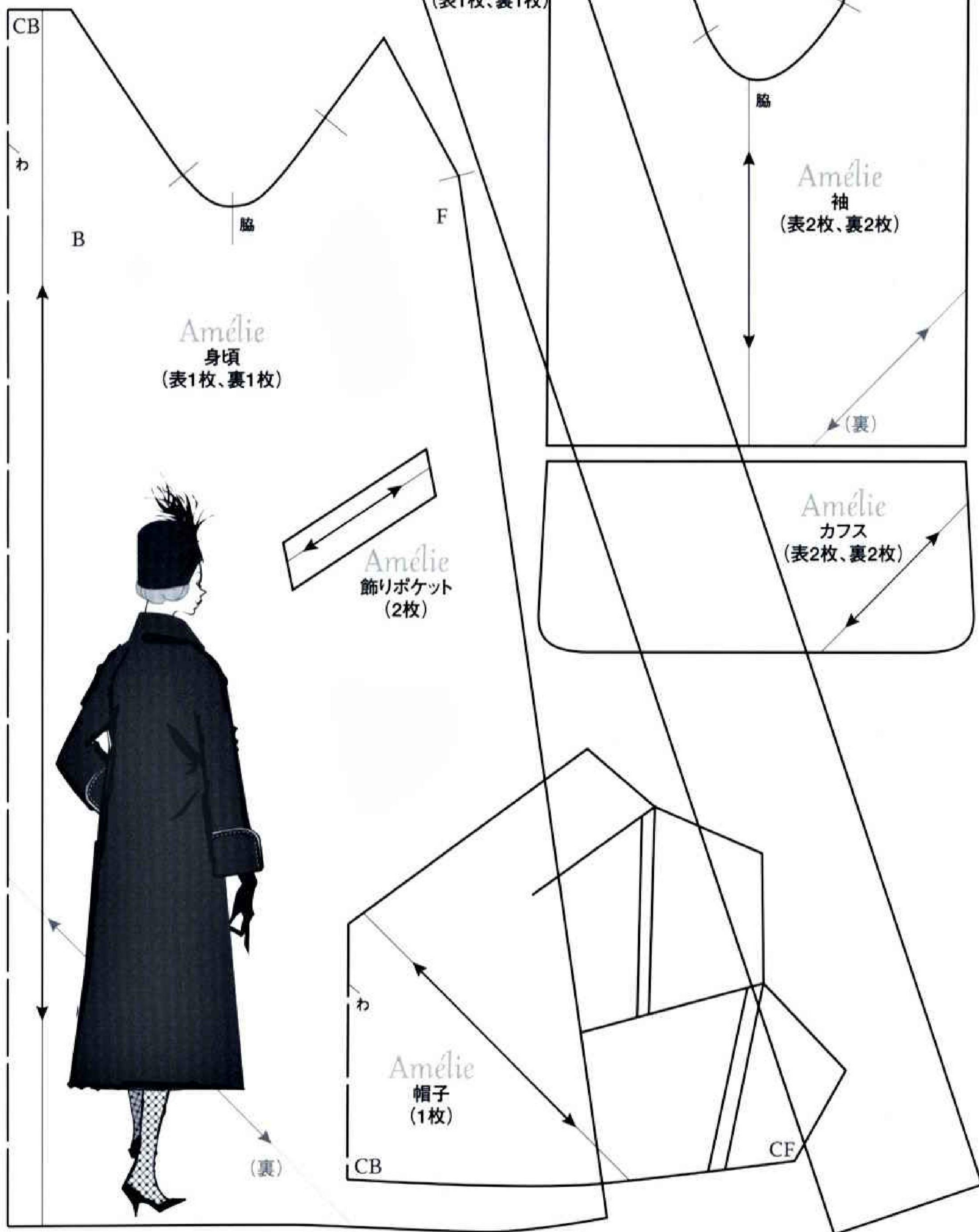




アメリーのコート+帽子+手袋+靴下

Amélie Coat

✽手袋のパターン page 84
✽靴下のパターン page 112



アメリーのコート＋帽子＋手袋＋靴下

Amélie Coat

コートと帽子の材料
表布［薄手ウール］ 40×57cm
裏布［薄手ジョーゼット］ 47×47cm
羽 少々

手袋（セミロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 8.5×14cm

靴下の材料
表布［薄手伸縮素材］16×16cm
ストレッチレース 1cm幅16cm

✽手袋の作り方 page 59
✽靴下の作り方 page 109

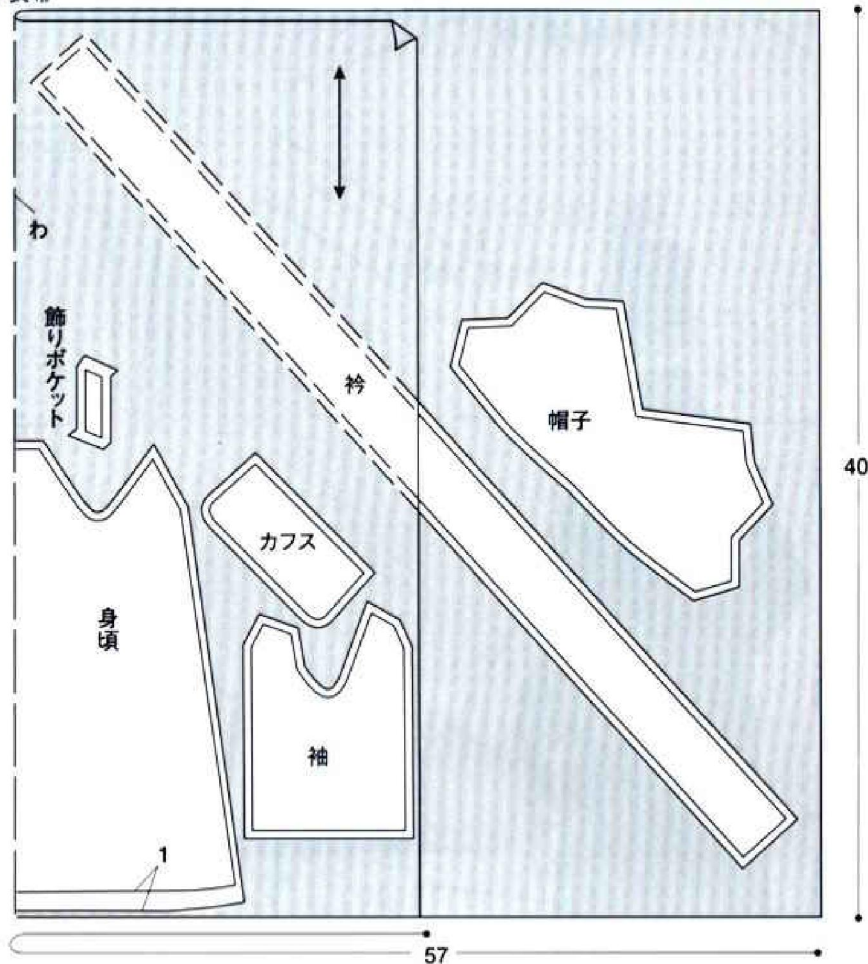
✽page 20でコートの中に着ているドレスは、Style 09 Colettaと同じ。

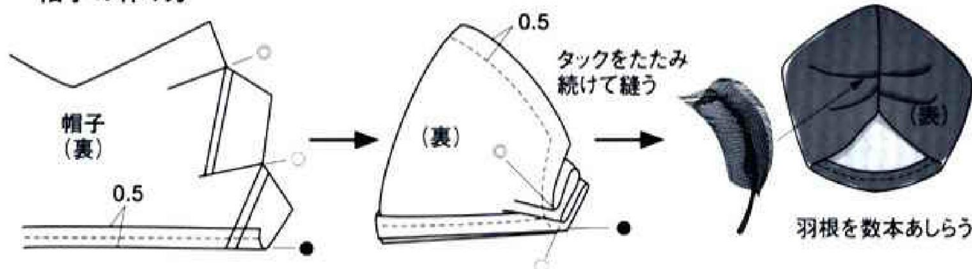


コートの縫い方順序
1 衿を作る。
2 カフスを作り、表袖に仮どめする。
3 表布、裏布とも袖をつけ、中表に合わせて袖口を縫う。
4 飾りポケットを作って、つける。
5 表布、裏布の袖中心線を続けて縫う。
6 衿を表身頃に仮どめする。
7 中表に合わせて、前端、衿ぐりを縫う。
8 表に返して裾の始末をする。

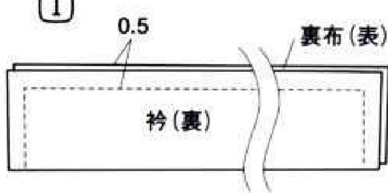
✽縫い方参照 page 61 5〜7

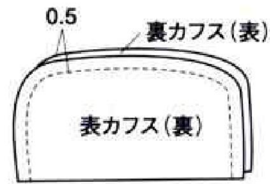
裁合せ図



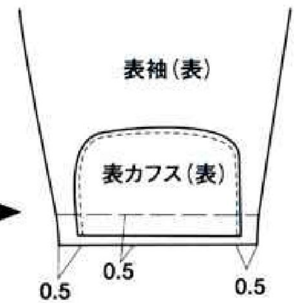


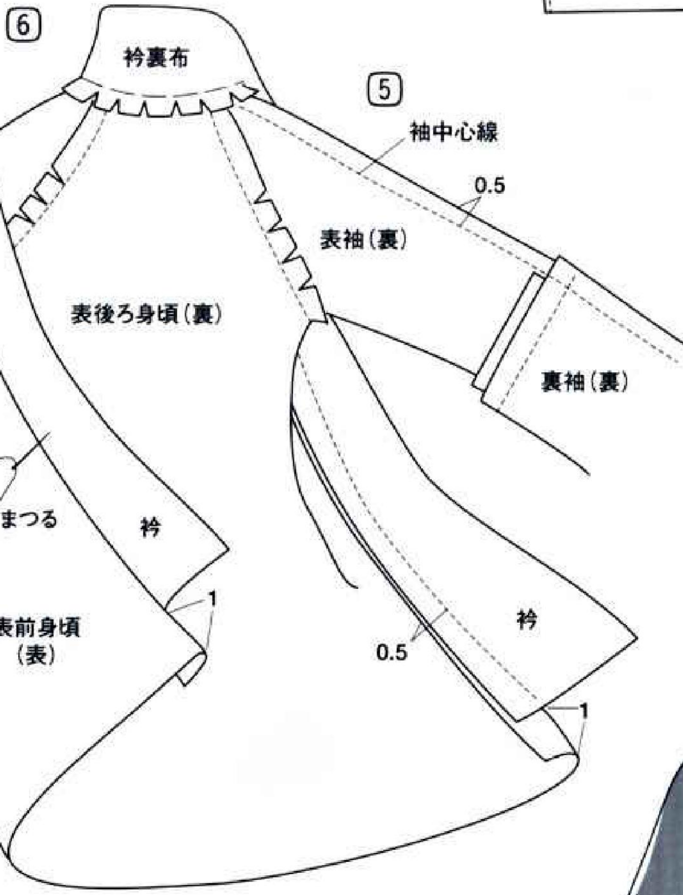
コートの作り方

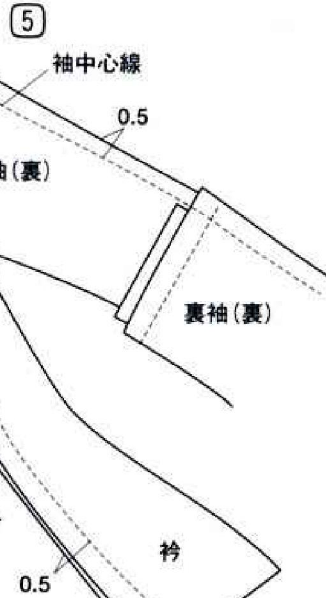

①
0.5
裏布(表)
衿(裏)

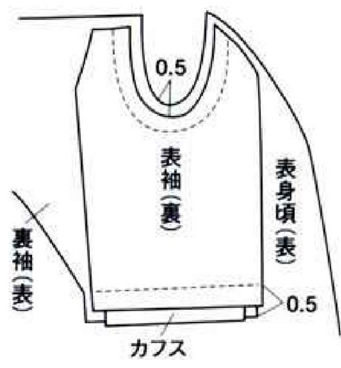

②
0.5
裏カフス(表)
表カフス(裏)

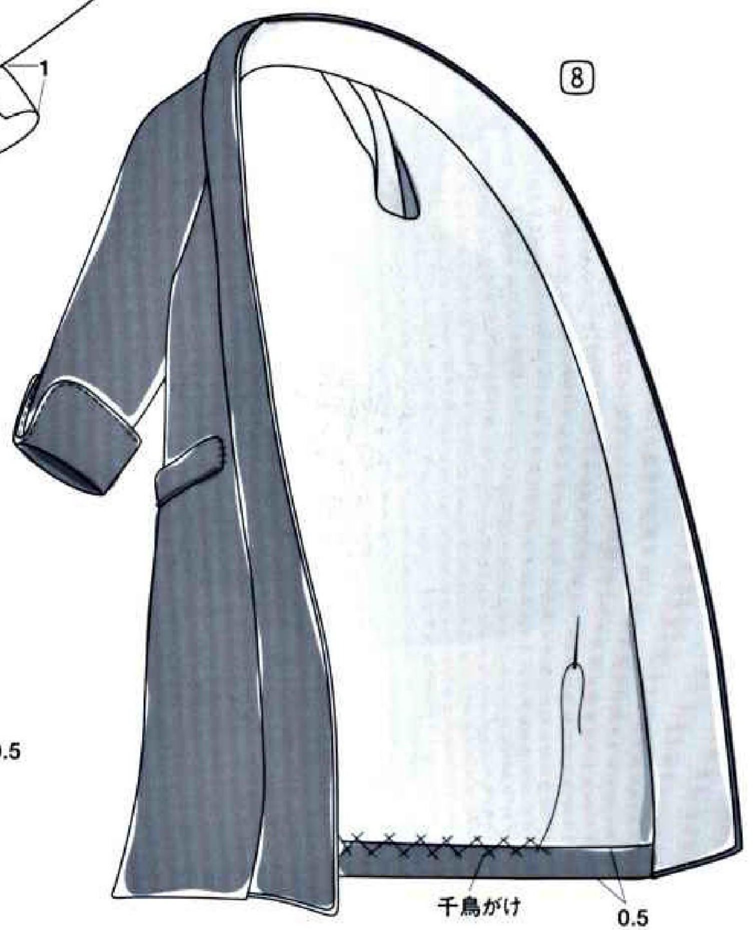

表カフス
(表)
0.1〜0.2

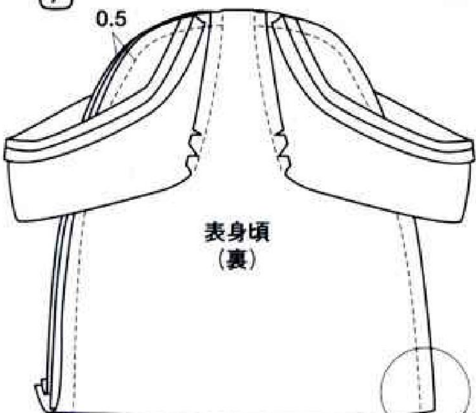

表袖(表)
表カフス(表)
0.5
0.5
0.5

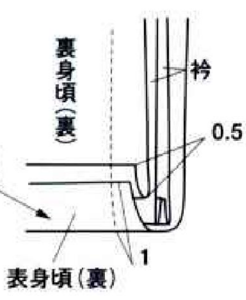

⑥
衿裏布
表後ろ身頃(裏)
④
飾りポケット
(表)
まつる
衿
表前身頃
(表)
1
裏側
ポケット
しっかり折る


⑤
袖中心線
0.5
表袖(裏)
裏袖(裏)
衿
0.5
1


③
0.5
表袖(裏)
表身頃(表)
裏袖(表)
0.5
カフス


⑧
千鳥がけ
0.5


⑦
0.5
表身頃
(裏)


裏身頃(裏)
衿
0.5
表身頃(裏)
1

コレットのドレス+帽子+手袋+ブレスレット+靴下

Coletta Cocktail dress

ドレスの材料
表布[シルクタフタ] 35×40cm
裏布[オーガンジー] 40×40cm
ボタン用ビーズ 直径0.3cm 7個
リボン 0.5cm幅少々

帽子の材料
水玉チュール 26×7.5cm
チュール 26×6.5cm
リボン 1cm幅少々

手袋(セミロング)の材料
表布[ストレッチサテン] 8.5×14cm

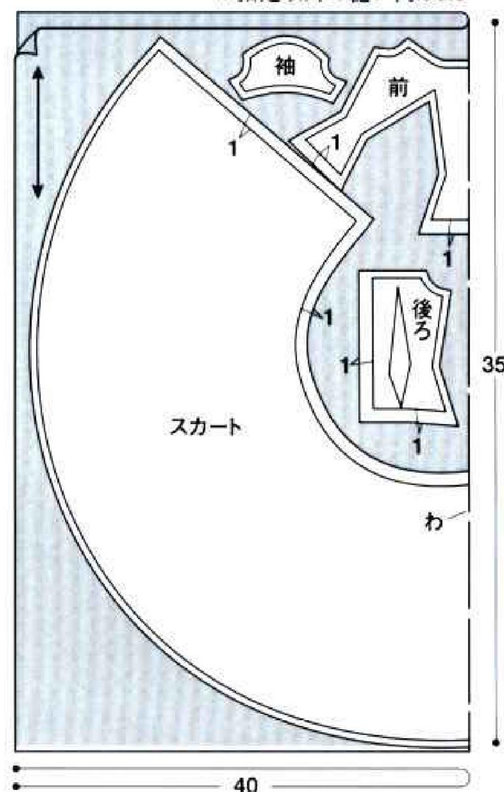
靴下の材料
表布[薄手伸縮素材] 16×16cm
ストレッチレース 1cm幅16cm

ドレスの縫い方順序
1 裏布に表スカートを重ねて、裾を縫い、表に返す。
2 裏布に前後身頃と袖をそれぞれ重ねて、後ろあき、ベアトップライン、袖山、袖口を縫い表に返す。
3 前後身頃のダーツを縫い、中表に合わせて脇を縫う。
4 袖は袖下を縫い、身頃につける。
5 スカートにギャザーを寄せて、身頃と縫い合わせる。
6 後ろ中心を縫って、あきの始末をする。
7 糸ループを作り、ビーズをつける。
8 リボンを結んでつける。

*縫い方参照 page 62 3〜5

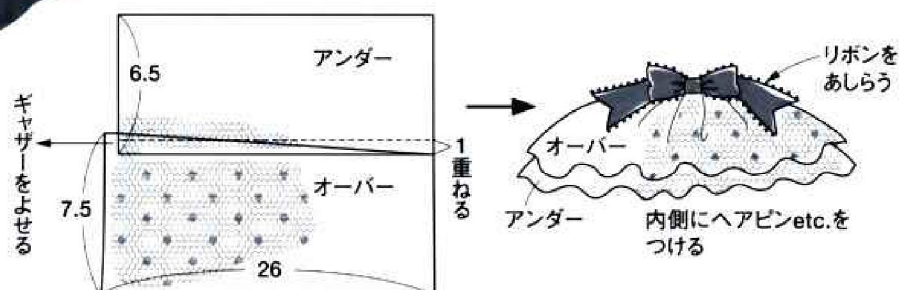
*手袋の作り方 page 59
*靴下の作り方 page 109

裁合せ図
※指定以外の縫い代は0.5

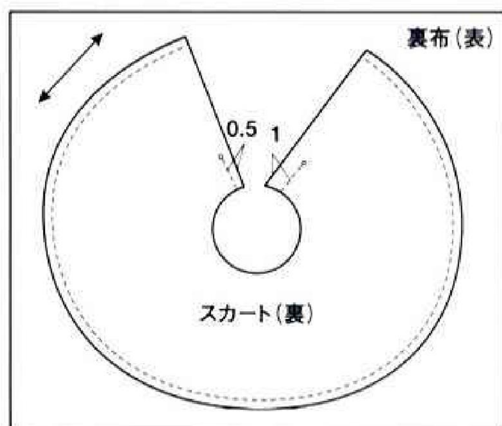


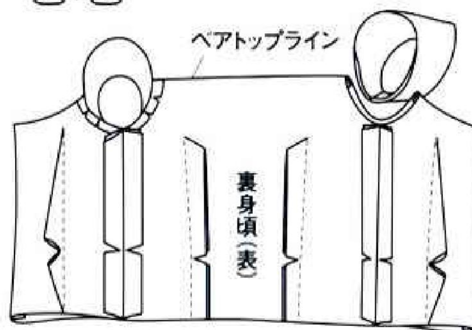


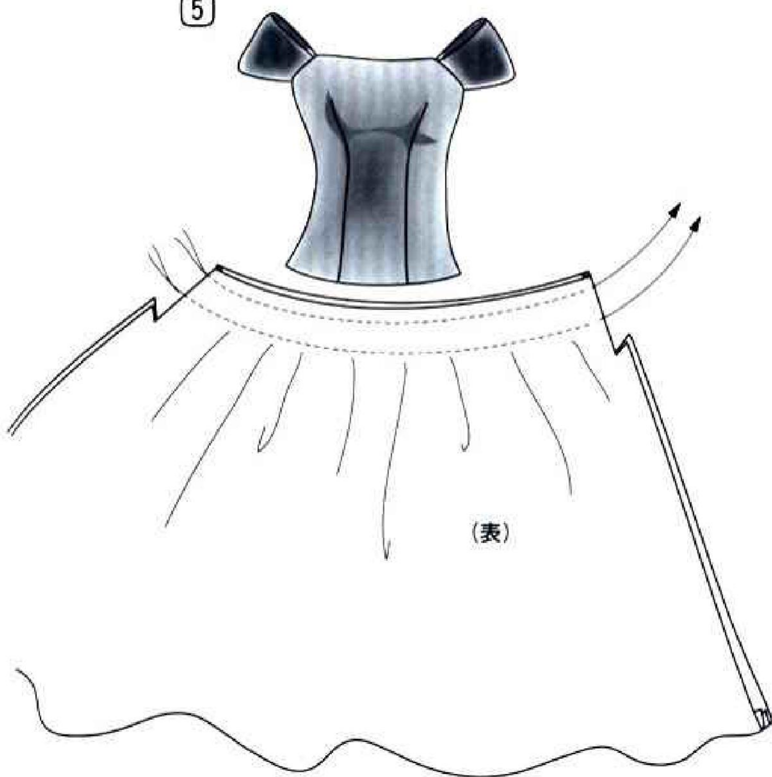
帽子の作り方

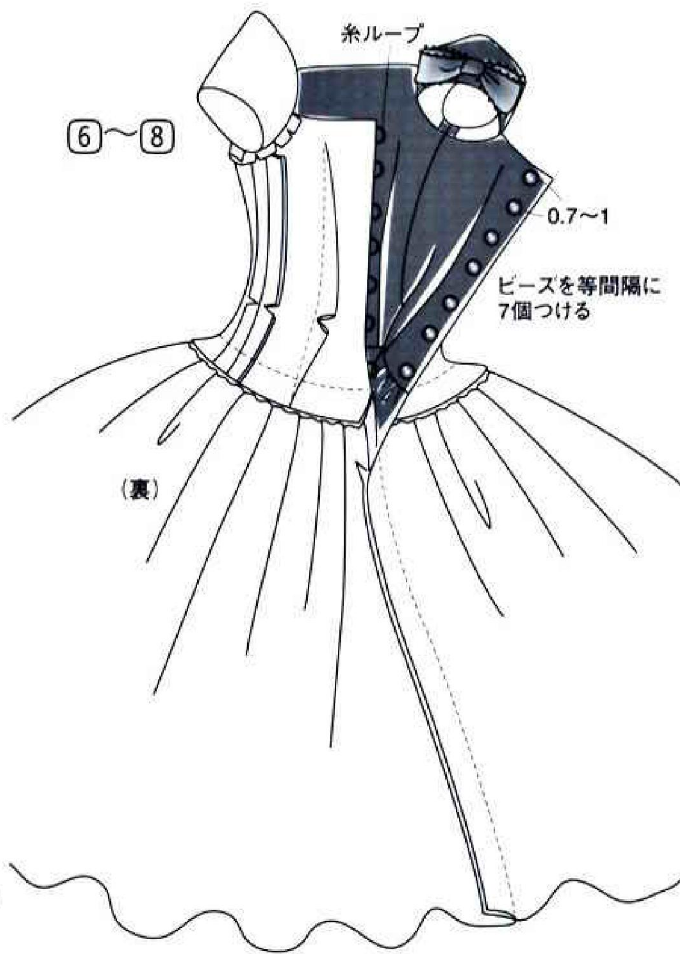


ドレスの作り方



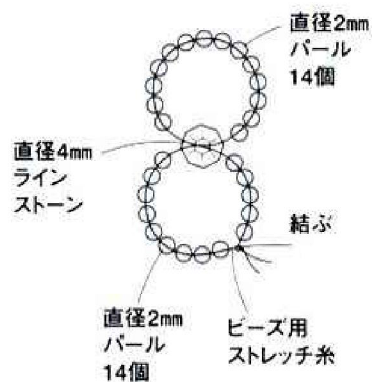






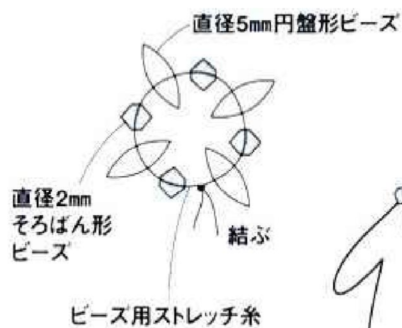
ブレスレットの作り方

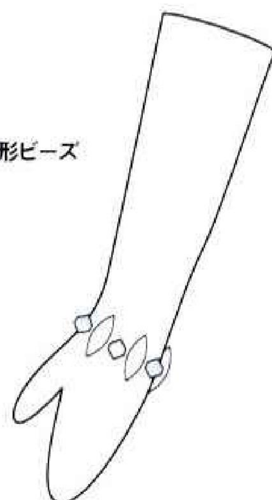
page 22 ...Style 10





page 25 ...Style 11

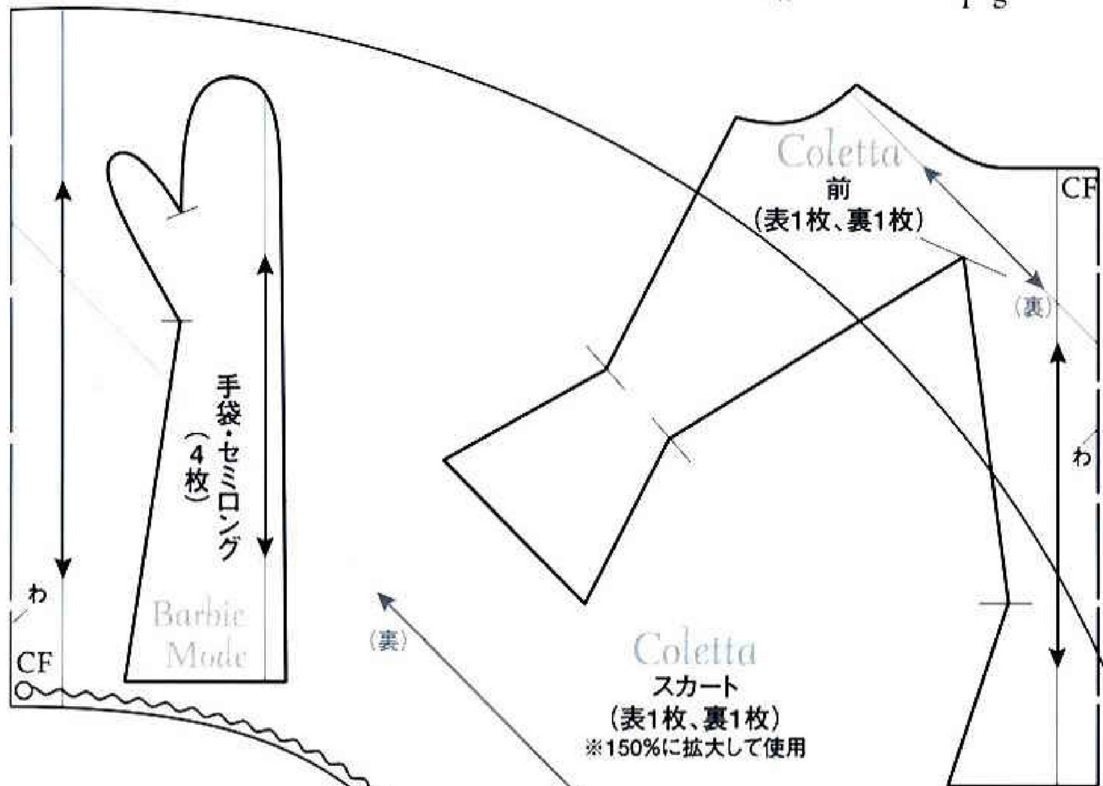




Style 10 ...page 22, 82

Coletta Cocktail dress

✿靴下のパターン page 112





脇

ギャザー

CB

あきどまり

CB

(裏)

Coletta

後ろ

(表2枚、裏2枚)

Coletta

袖

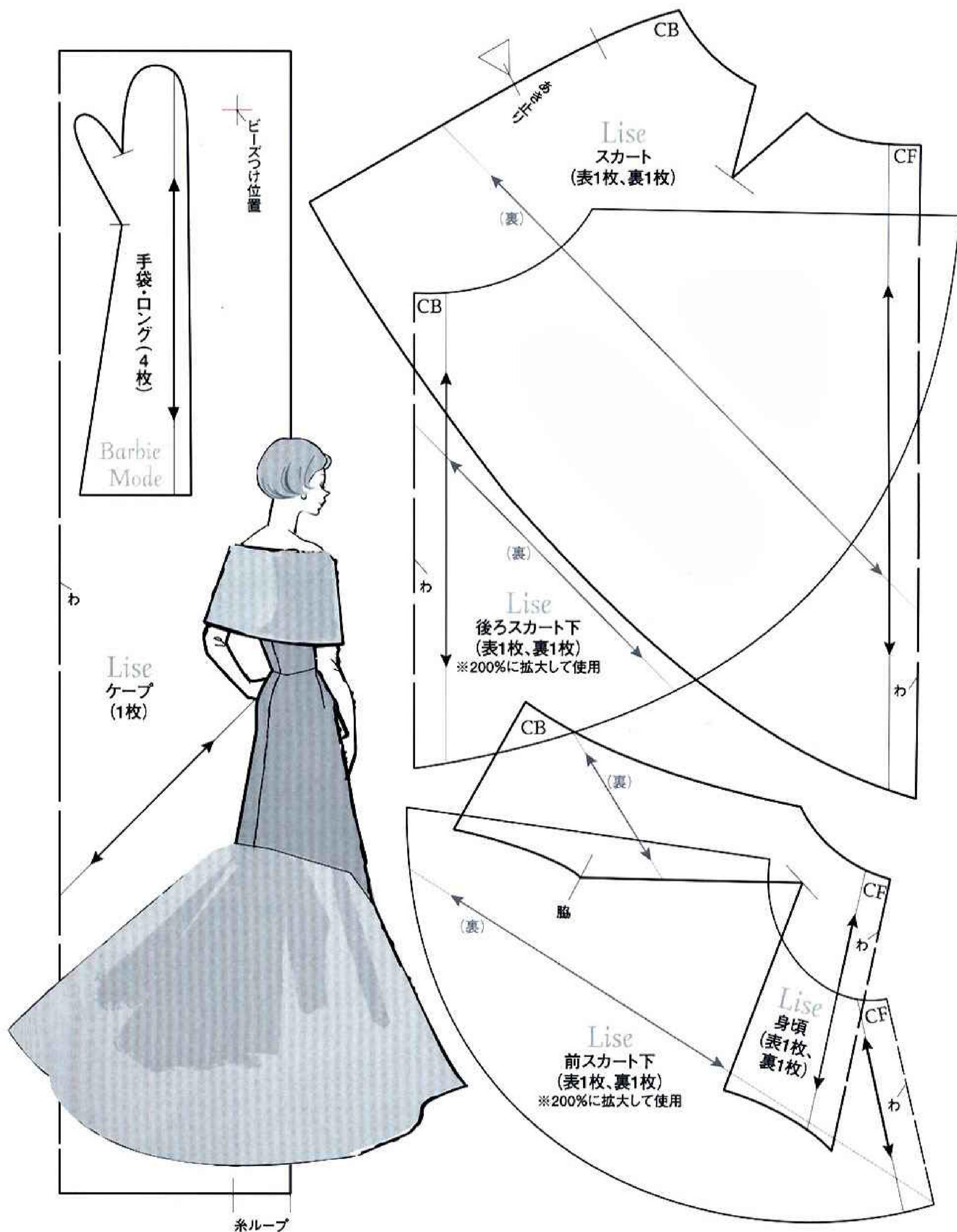
B

(裏)

F

(表2枚、裏2枚)

Lise Evening dress



リーズのイブニング+ケープ+ピアス+手袋+ブレスレット

Lise Evening dress

イブニングとケープの材料
表布［シルクタフタ］ 40×56cm
別布［シルクタフタ］ 20×24cm
裏布［チュール］ 37×65cm
スナップ 2組み
ボタン用ビーズ 直径0.3cm 3個

手袋（ロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 9×14cm

✽ピアスの作り方 page 107
✽手袋の作り方 page 59
✽ブレスレットの作り方 page 83

✽縫い方参照 page 62 ③〜⑤

イブニングの縫い方順序

①裏布に表身頃と表スカートをそれぞれ重ねて、後ろあきとベアトップラインを縫う。表に返して、裏側からダーツを縫っておく。
②スカート下は表裏とも脇を縫い、中表に合わせて裾を縫ったら表に返す。
③身頃とスカートを縫い合わせ、後ろ中心を縫う。
④スカートとスカート下を縫い合わせる。
⑤スナップをつける。

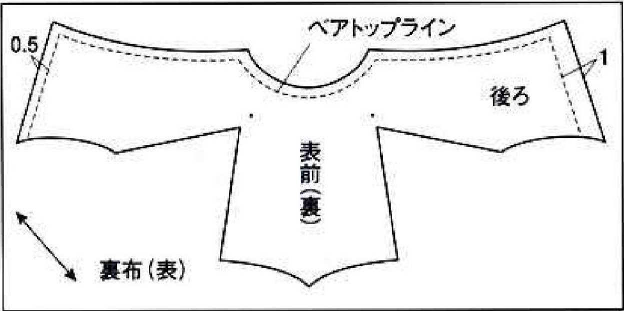
裁合せ図

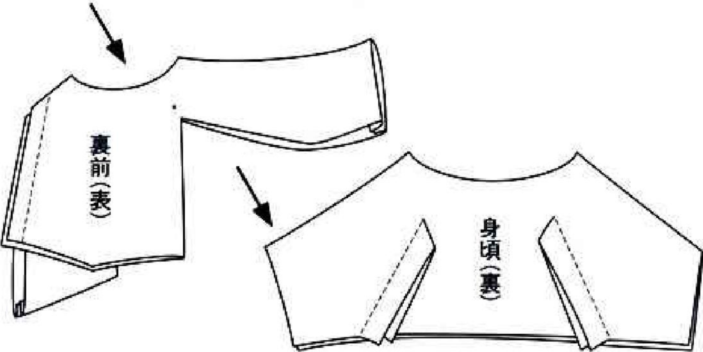
表布
後ろスカート下
わ
前スカート下
ケープ
40
56
※指定以外の縫い代は0.5

別布
1
身頃
1
スカート
わ
20
24

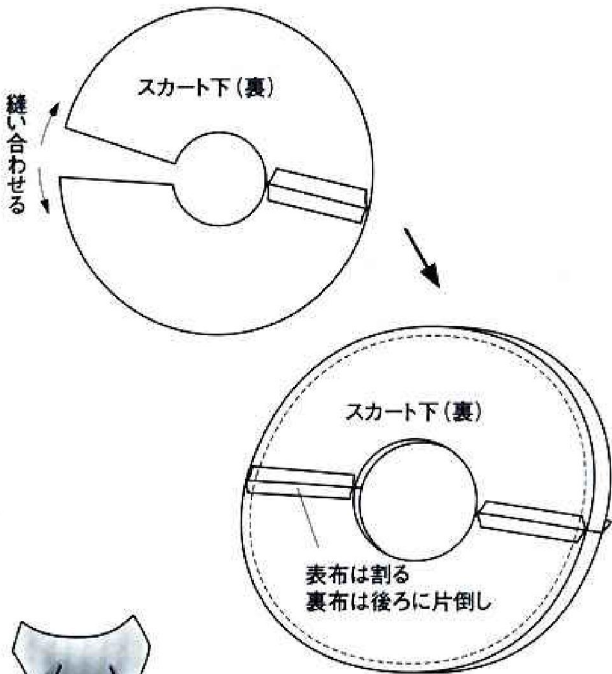
イブニングの作り方

1



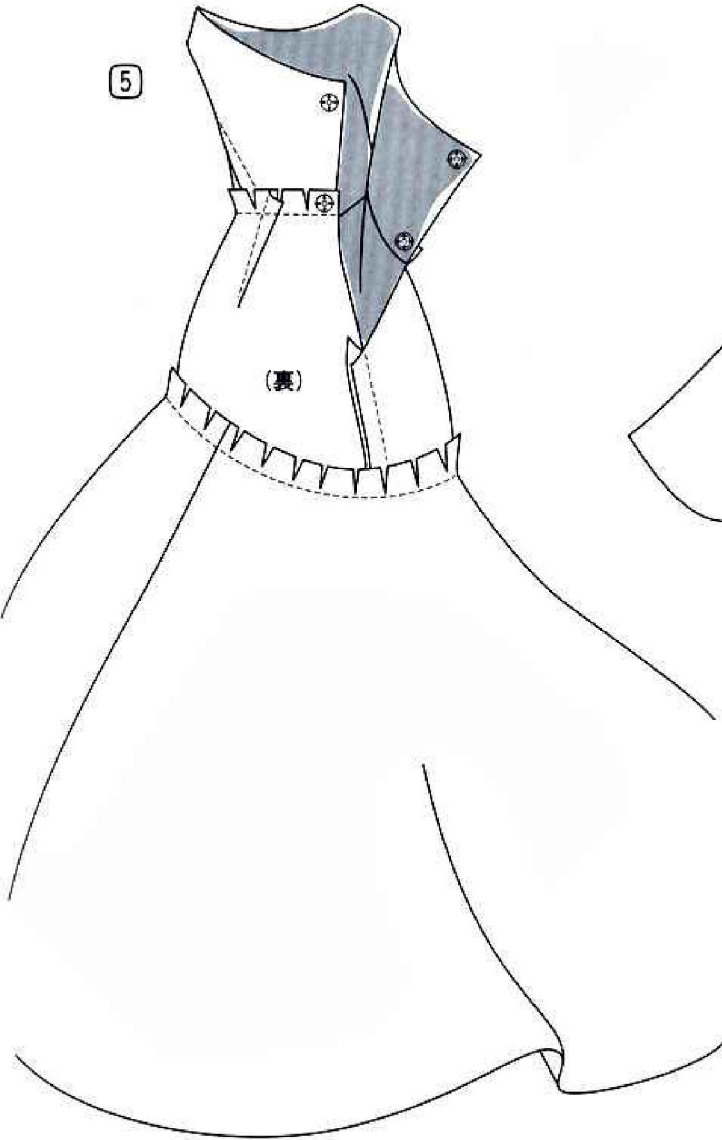


2



中表に合わせ
周囲を縫って
表に返す

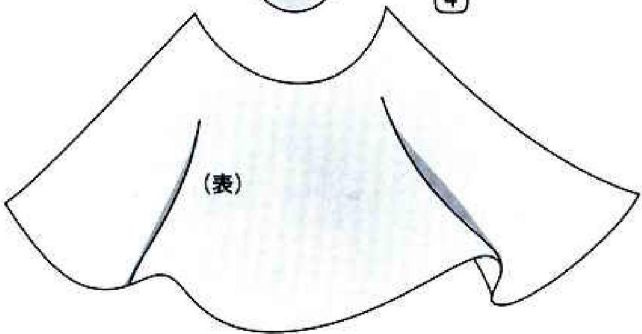
5



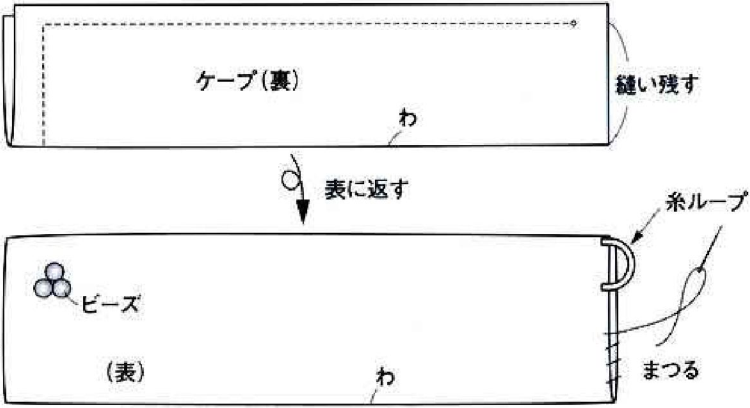
3



4



ケープの作り方



Margarita Evening dress

イブニングの材料
表布［シルクシャンタン］23×102cm
裏布［シルクタフタ］ 44×40cm
スナップ 2組み
造花 適量

ケープの材料
表布［ストレッチサテン］ 17×44cm
裏布［ストレッチサテン］ 26×56cm

手袋（ロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 9×14cm

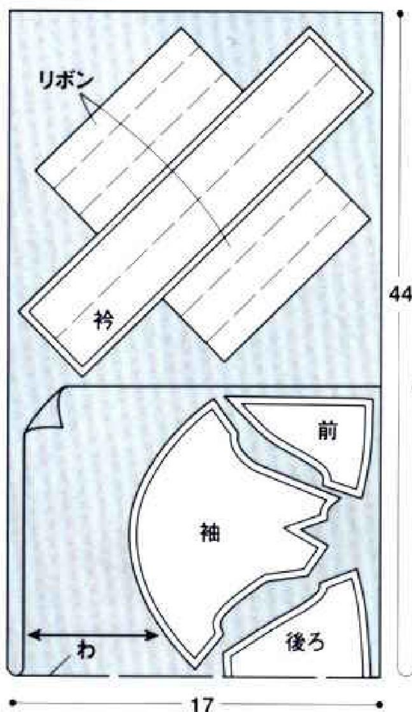
✽ピアスの作り方 page 107
✽手袋の作り方 page 59

イブニングの縫い方順序
①身頃のダーツ、パネルラインを縫い、見返しを中表に合わせて、後ろ端とベアトップラインを続けて縫う。
②スカートは表裏とも脇を縫い、中表に合わせて裾を縫ったら表に返す。
③身頃の後ろ中心を縫い、スカートはギャザーを寄せておく。
④身頃とスカートを縫い合わせ、スナップをつける。

✽縫い方参照
page 62 ③〜⑤

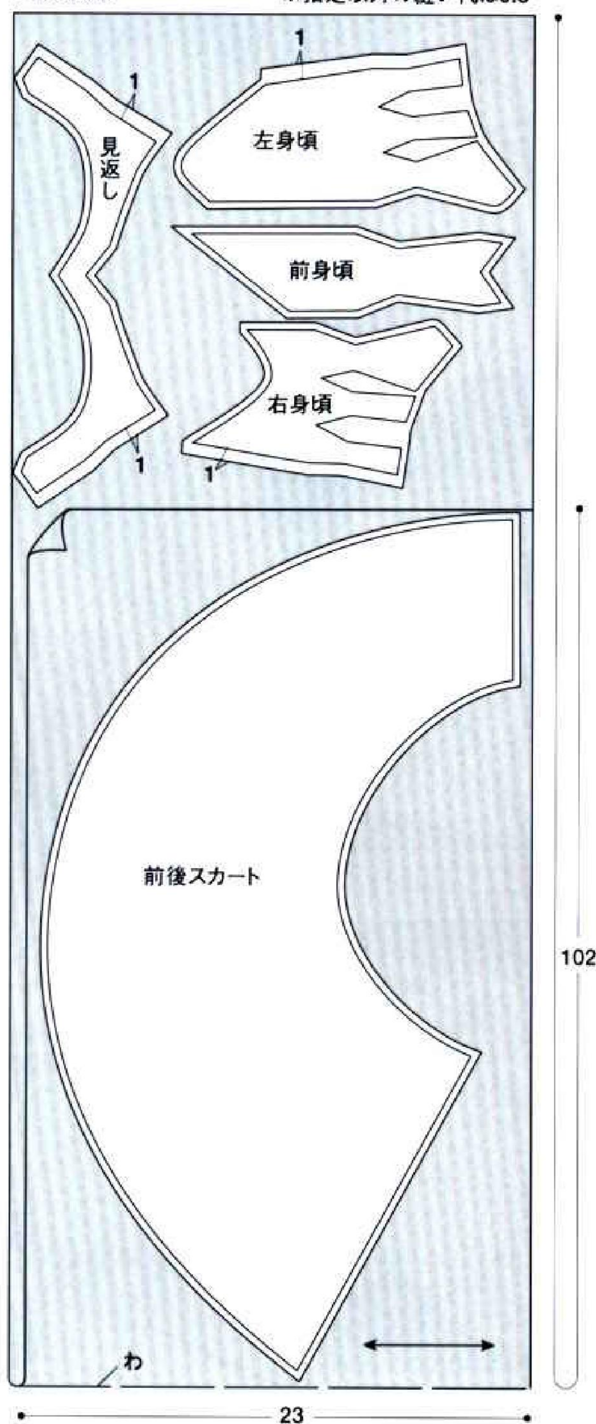
裁合せ図

ケープ表布



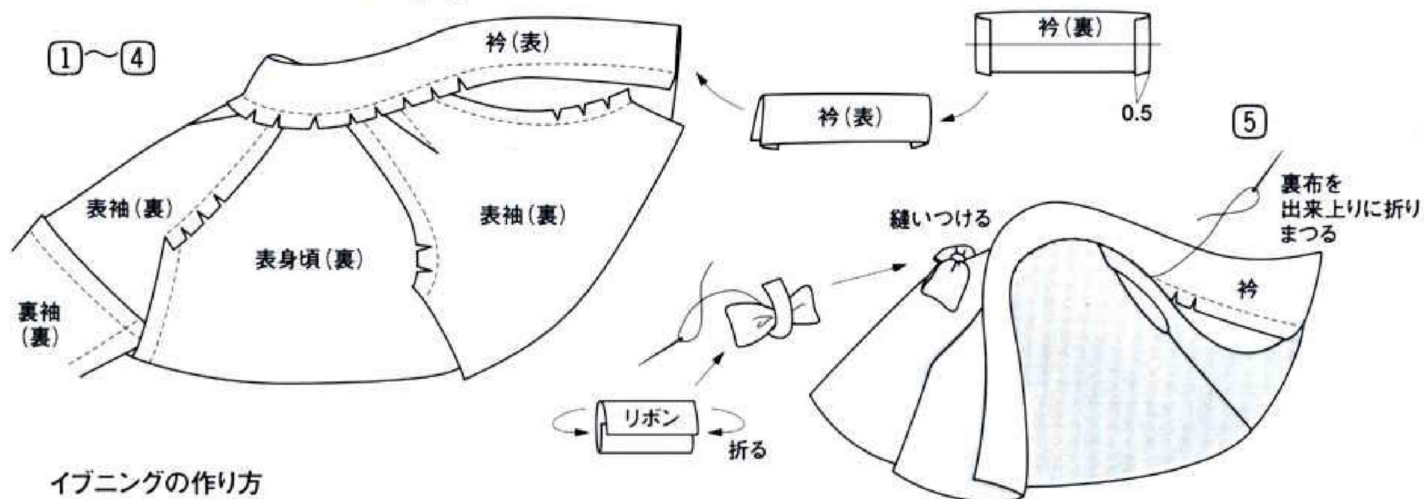
ドレス表布

※指定以外の縫い代は0.5





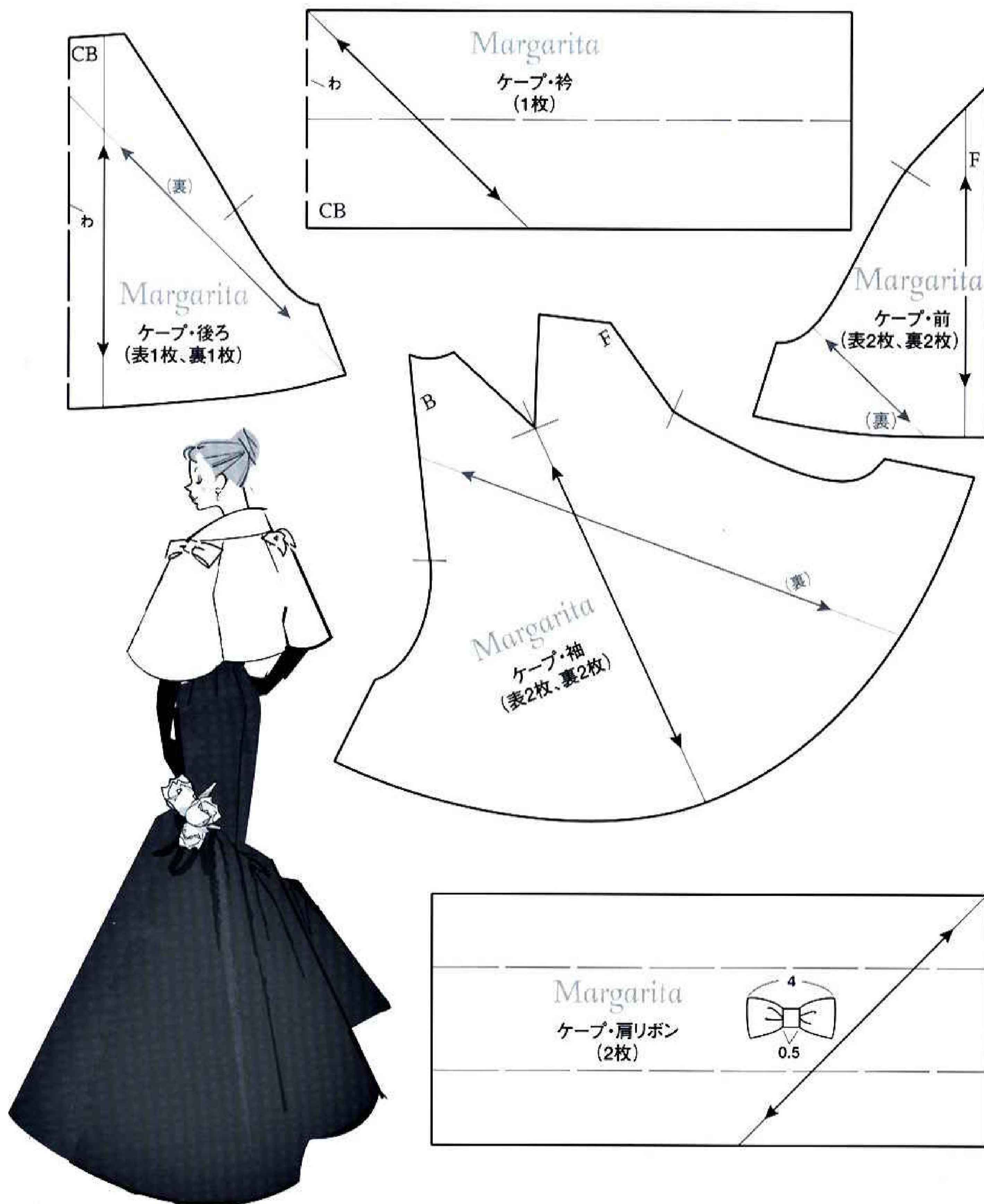
ケープの作り方　★縫い方参照 page 61 ⑤〜⑦



イブニングの作り方

Margarita Evening dress

✽手袋のパターン page 85



Margarita
見返し
（1枚）
CF
わ
CB
あき止り
Margarita
左身頃
（1枚）
CB
あき止り
Margarita
前身頃
（1枚）
CF
CF
CB
Margarita
右身頃
（1枚）
CB
あき止り
Margarita
スカート
（表2枚、裏2枚）
※200%に拡大して使用
（裏）
ギャザー
右
左

リアーヌのイブニング+ピアス+手袋

Style 13 …page 28, 94

Liane Evening dress

イブニングの材料
表布、裏布［薄手シルク］ 26×50cm
+48×54cm
別布［薄手ジョーゼット］ 44×44cm
スナップ 2組み
飾り用ビーズ 直径0.3cm 12個

手袋（ロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 9×14cm

✽ピアスの作り方 page 107
✽手袋の作り方 page 59

イブニングの縫い方順序
1 表布、裏布とも、後ろ中心以外を縫い合わせる。
2 表布と裏布を中表に合わせ、後ろあき、ベアトップライン、裾、スリットを縫って、表に返す。
3 ドレープを作る。 4 後ろ中心を縫う。
5 ストラップを作り、つける。 6 ビーズの飾りをつける。
7 ドレープをスリット止りのやや上につけ、スナップをつける。

✽縫い方参照 page 62 3〜5

裁合せ図 別布

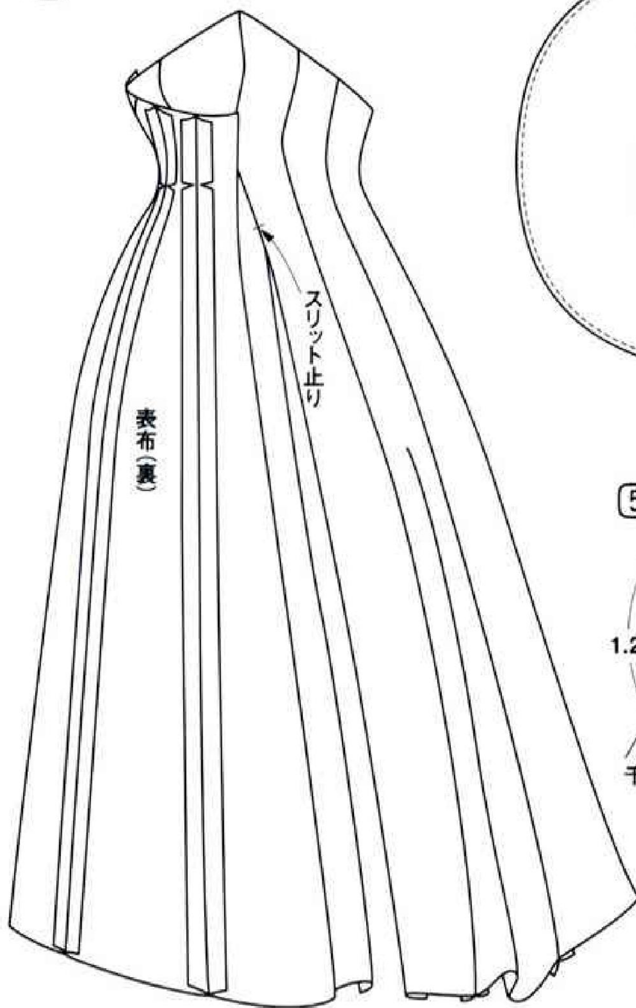
※指定以外の縫い代は0.5

44
44
ストラップ（1枚）
ドレープ
わ

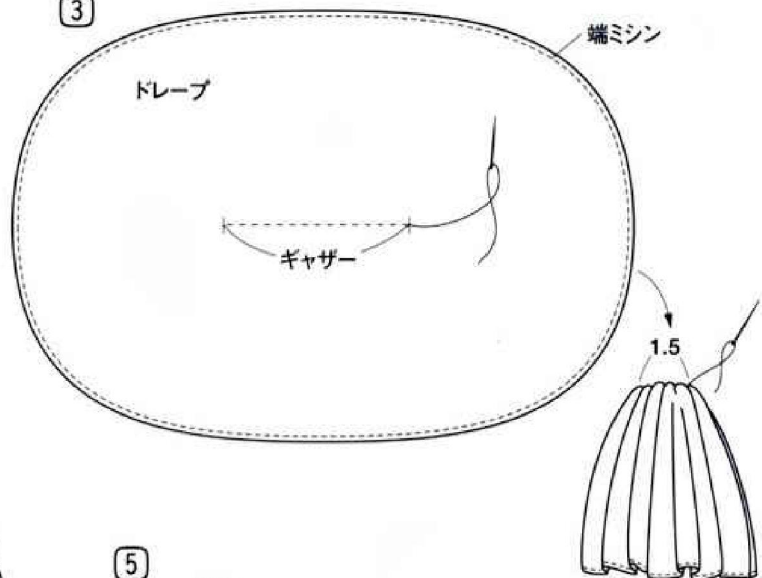
表布
前
前左脇
前右脇
後ろ
1
後ろ脇
わ
50
26



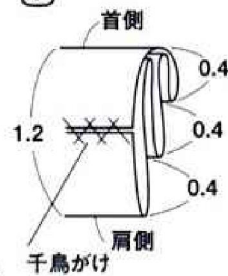
イブニングの作り方



1
スリット止り
表布(裏)



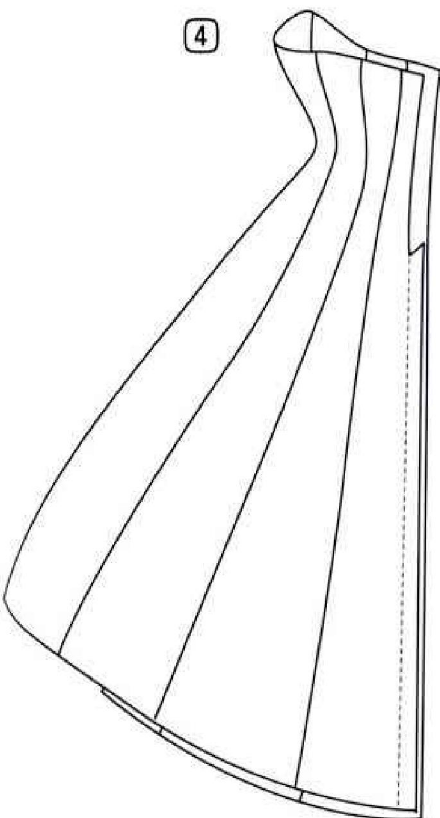
3
端ミシン
ドレープ
ギャザー
1.5



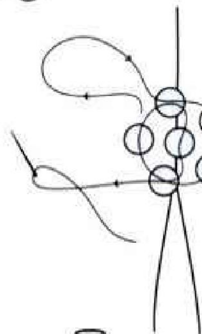
5
首側
0.4
1.2
0.4
0.4
千鳥がけ
肩側



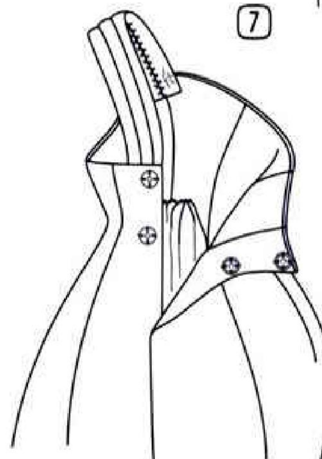
後ろのストラップつけ位置
長さは試着して
調節する



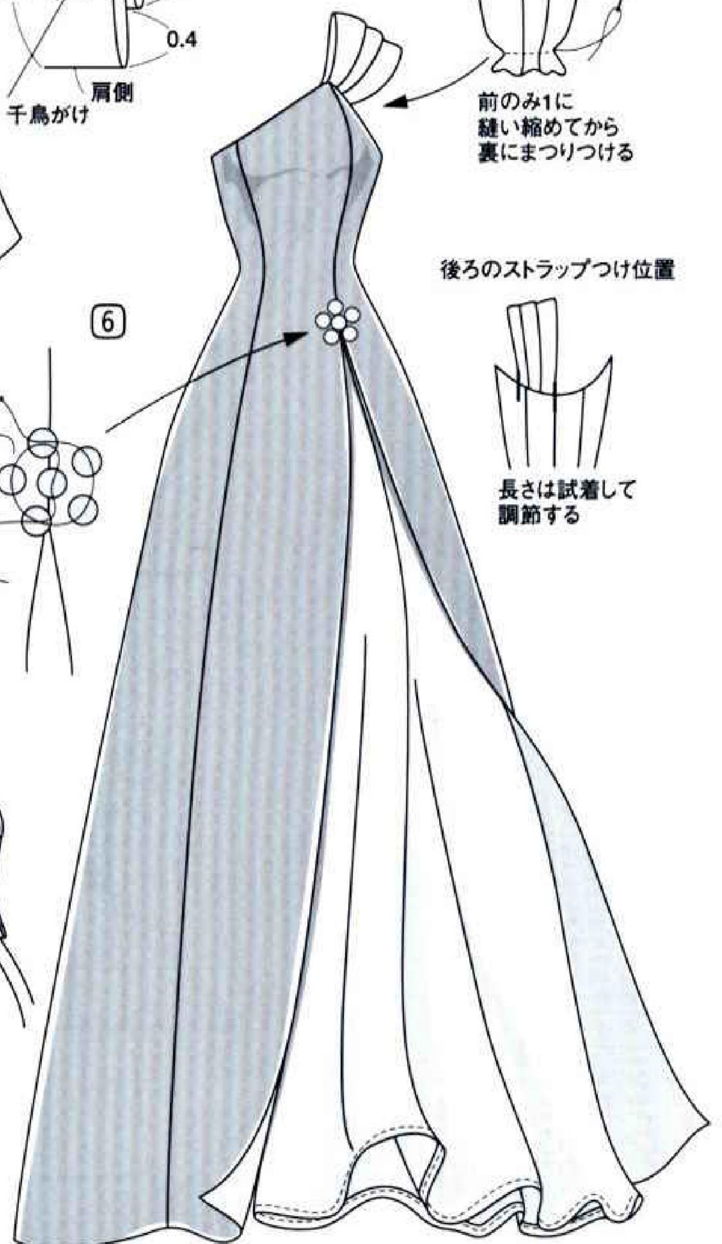
4



6



7
スリット止りの
やや上にドレープを
まつりつける

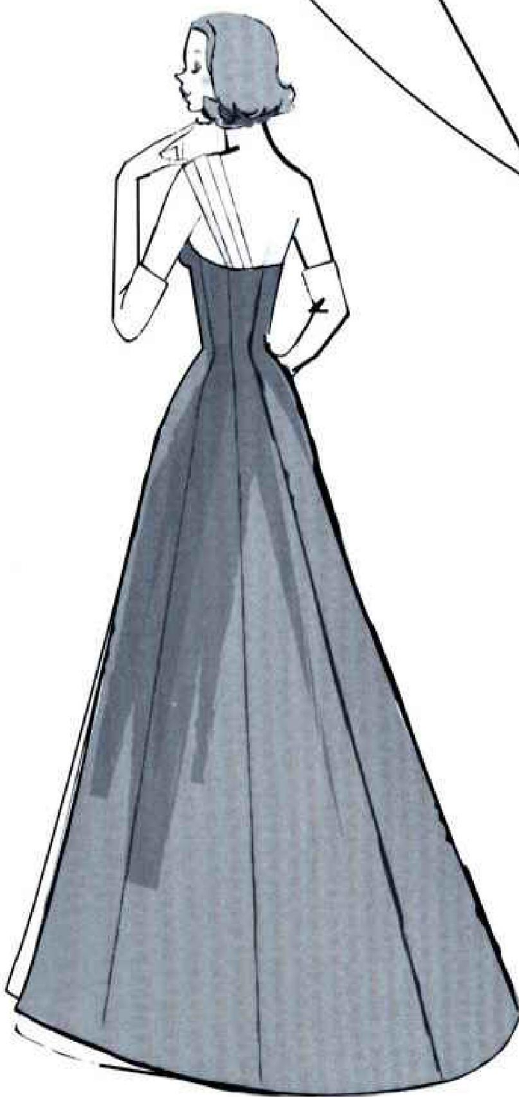


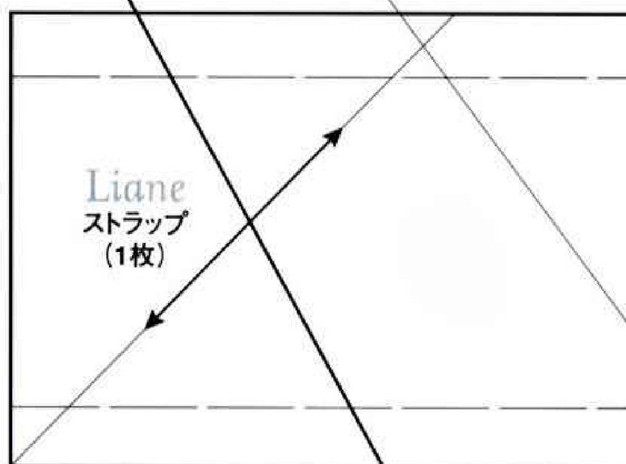
前のみ1に
縫い縮めてから
裏にまつりつける

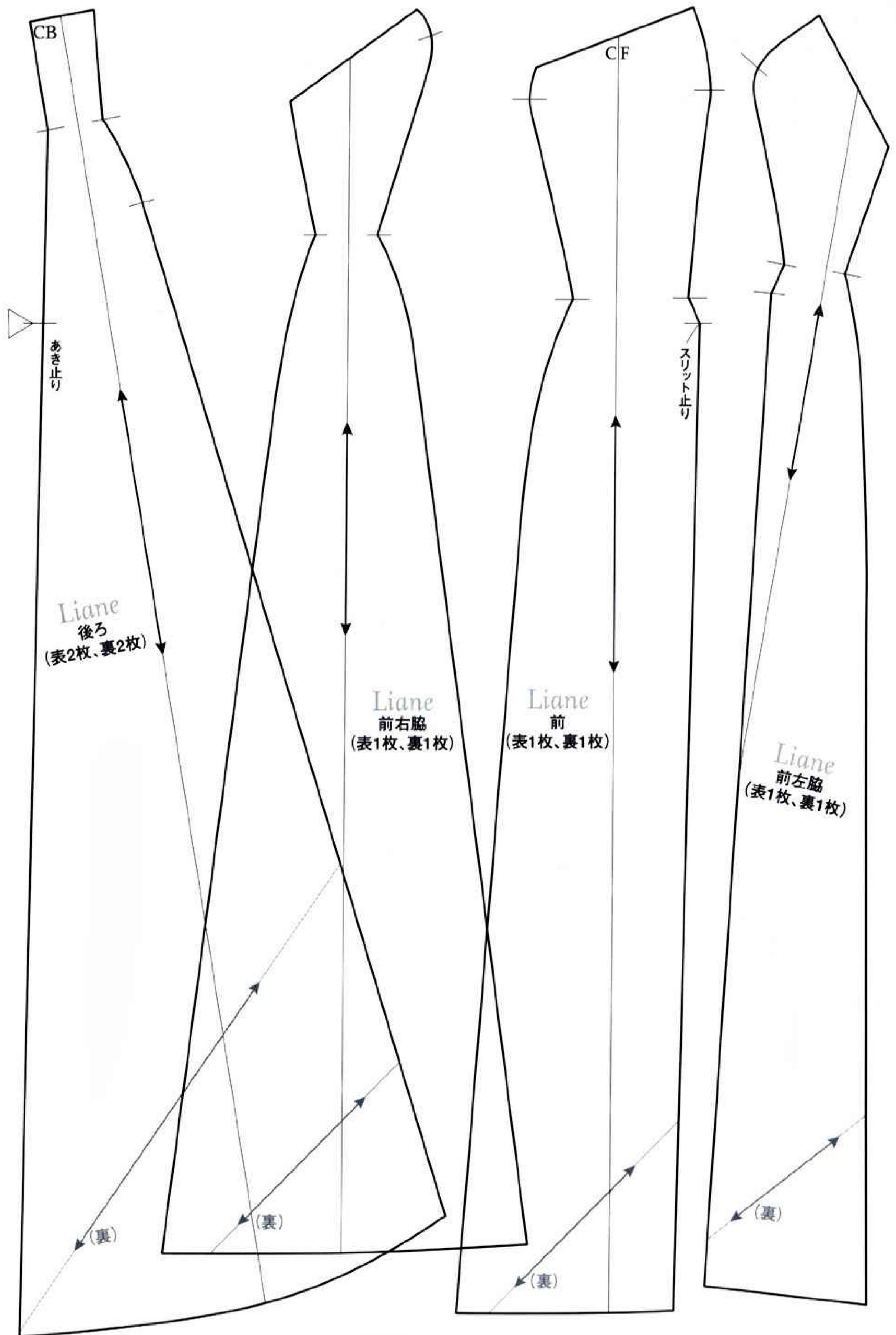
Style 13 ...page 28, 92

Liane Evening dress

✿手袋のパターン page 85






CB
あき止り
Liane
後ろ
(表2枚、裏2枚)
(裏)
Liane
前右脇
(表1枚、裏1枚)
(裏)
CF
スリット止り
Liane
前
(表1枚、裏1枚)
(裏)
Liane
前左脇
(表1枚、裏1枚)
(裏)

アンリエットのドレス＋帽子＋ピアス＋ネックレス＋手袋＋靴下

Style 14 ...page 30, 98

Henriette Cocktail dress

ドレスと帽子の材料

表布［シルクタフタ］　42×54cm

裏布［オーガンジー］　52×52cm

別布［チュール］　17×17cm

ホック　3個

飾り用ビーズ　直径0.3cm 7個

羽　少々

手袋（セミロング）の材料

表布［ストレッチサテン］　8.5×14cm

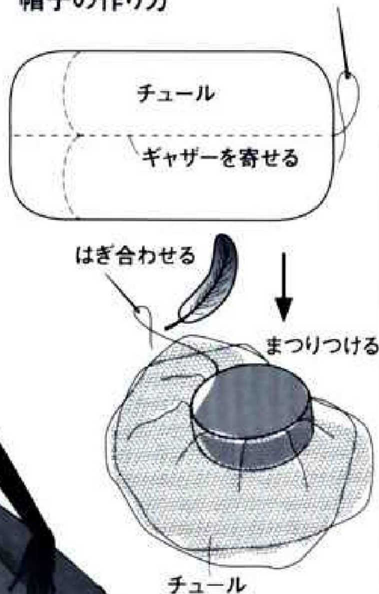
✿帽子の作り方 page 64
✿ピアスの作り方 page 107
✿ネックレスの作り方 page 107
✿手袋の作り方 page 59
✿靴下の作り方 page 109

ドレスの縫い方順序

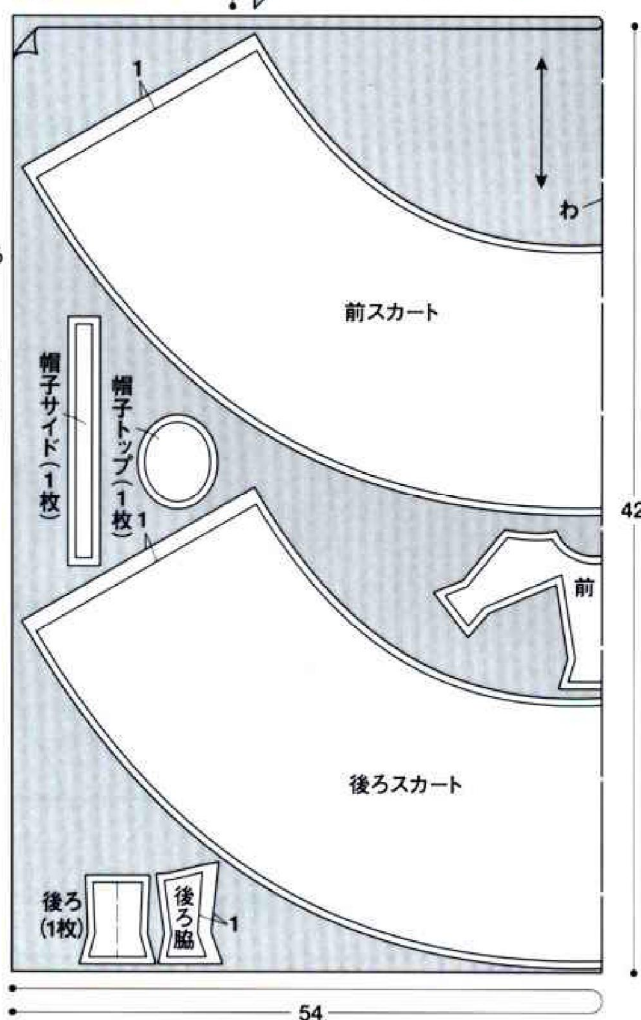
1. 表裏のスカートの右脇を縫い、中表に重ねて左脇のあき部分と裾を縫う。
2. スカートの箱ひだを縫い、縫い代を整理する。
3. 身頃は表布裏布とも、ダーツ、パネルライン、右脇を縫い、中表に合わせて、左脇あき、ベアトップラインを続けて縫う。
4. 身頃を表に返し、スカートと縫い合わせる。
5. ウエストの縫い代を下に倒し、左脇を縫う。
6. あきの始末をして、ホックをつける。飾りのビーズをつける。

✿縫い方参照 page 62 ③〜⑤

帽子の作り方



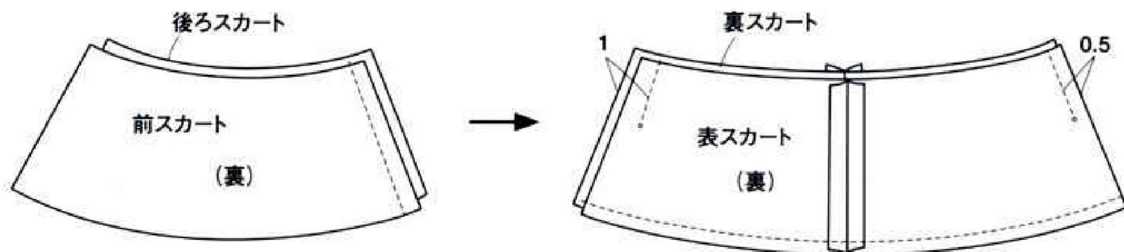
裁合せ図



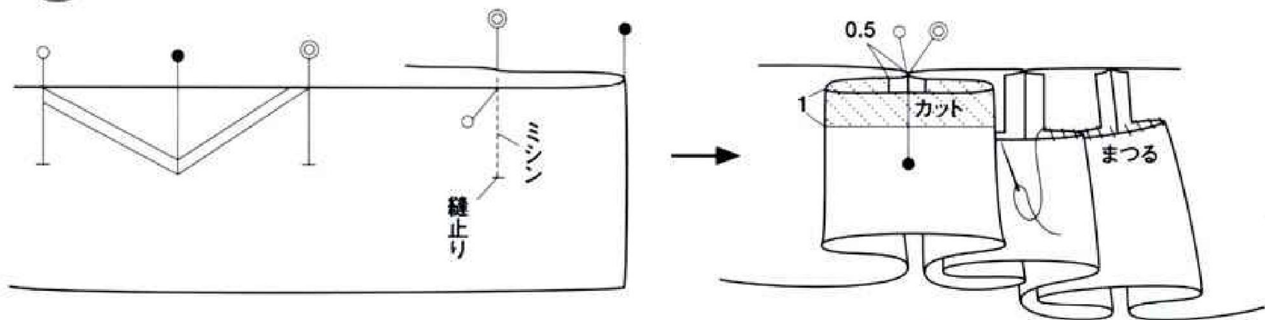


ドレスの作り方

①

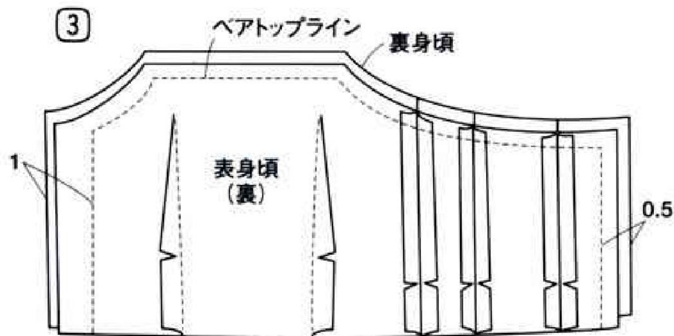


②

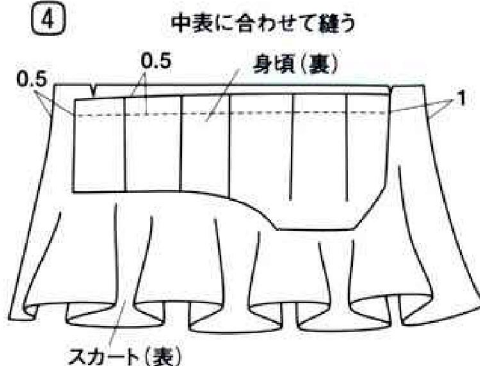


縫い代が重なって厚くなるので、
タックをたたんだ分の縫い代は
カットして表にひびかないようにまつる

③

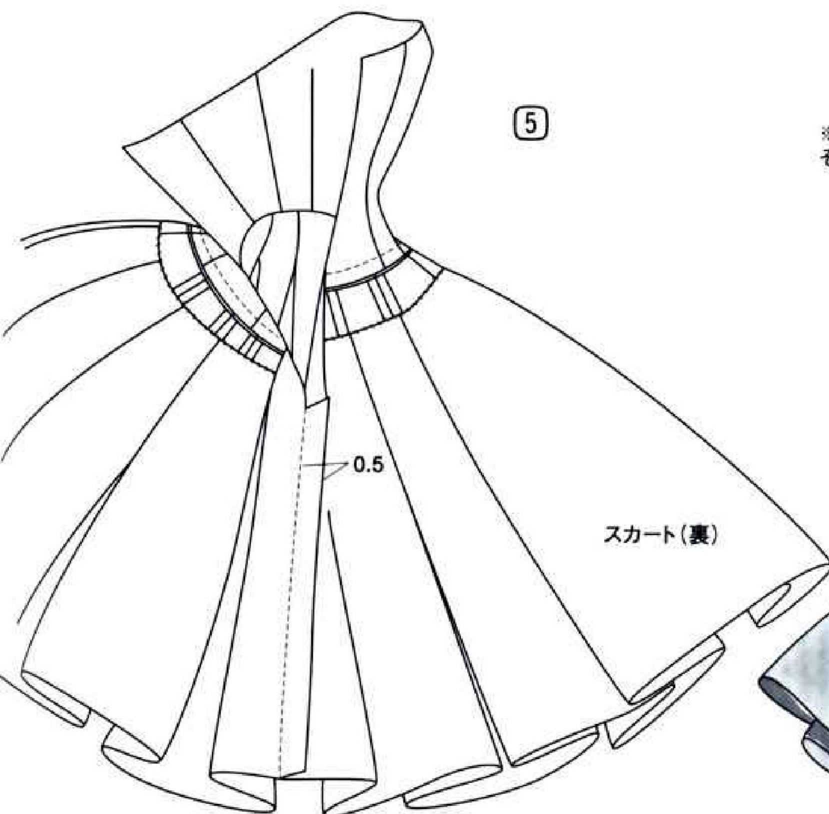


④



※布地の張りが強いと、裾まで箱ひだにならないことがあるので、
その場合は一方方向にひだが倒れるように、くせをつけるといいでしょう。

⑤

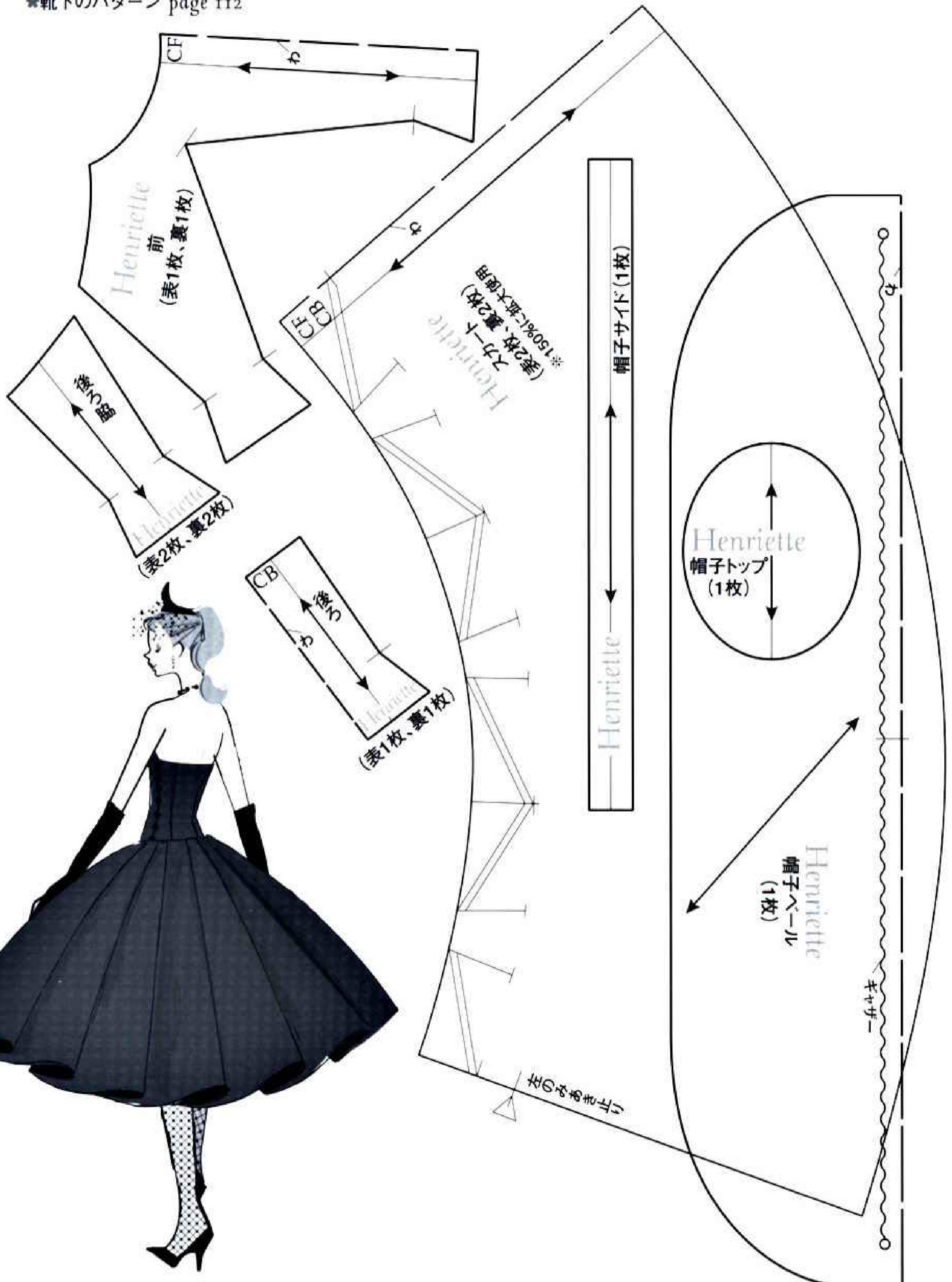


⑥



Henriette Cocktail dress

★手袋のパターン page 84
★靴下のパターン page 112

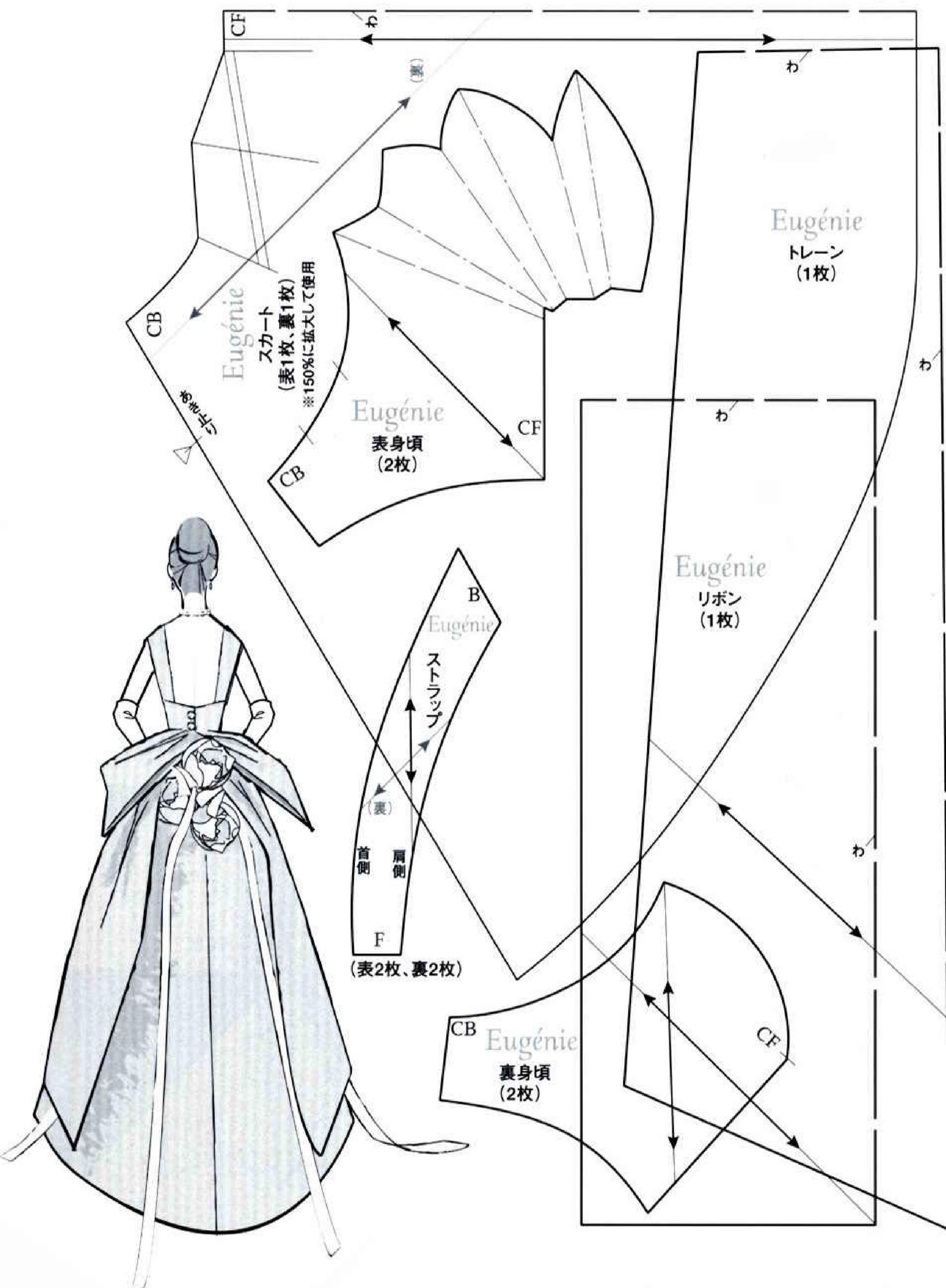


ユージェニーのイブニング+ピアス+ネックレス+手袋

Style 15 ...page 32, 100

Eugénie Evening dress

✿手袋のパターン page 85



ユージェニーのイブニング+ピアス+ネックレス+手袋

Style 15 ...page 32, 99

Eugénie Evening dress

イブニングの材料
表布、裏布［シルクタフタ］
55×77cm
ボタン用ビーズ　直径0.3cm 2個
シルクリボン　0.7cm幅 3m
造花　少々

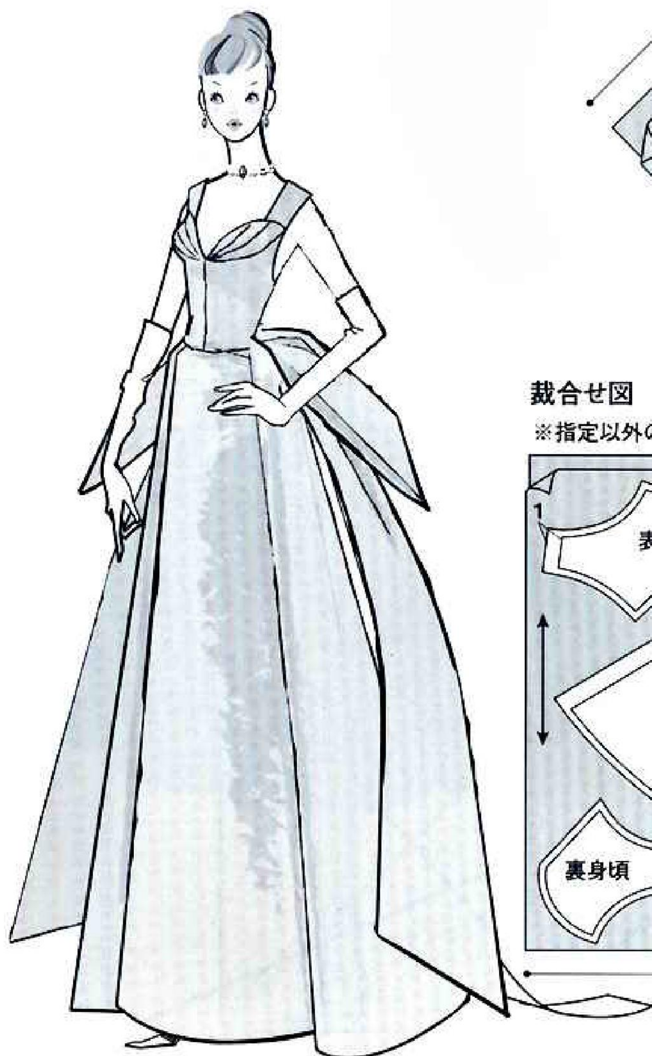
手袋（ロング）の材料
表布［ストレッチサテン］ 9×14cm

✿ピアスの作り方 page 107
✿ネックレスの作り方 page 107
✿手袋の作り方 page 59

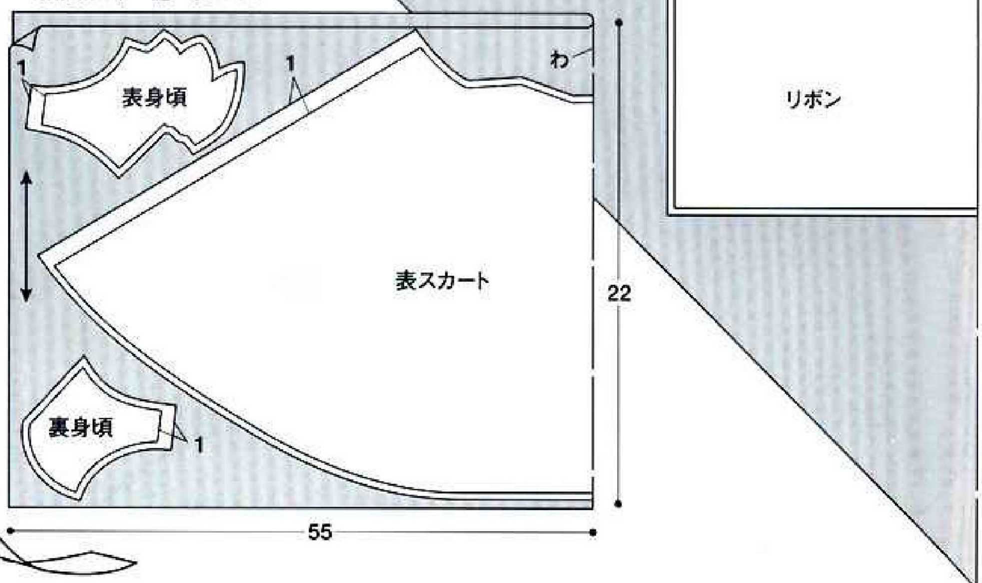
✿縫い方参照 page 62 ③〜⑤

イブニングの縫い方順序
①表身頃のタックをたたみ、仮どめしておく。
②表身頃と裏身頃の前中心をそれぞれ縫う。
③ストラップを作る。
④表裏の身頃を中表に合わせてストラップをはさみ、後ろ端、ベアトップラインを続けて縫う。
⑤表裏のスカートを中表に合わせて、後ろあきと裾を縫い、タックをたたむ。
⑥身頃とスカートを縫合せ、後ろ中心を縫う。
⑦あきの始末をして、ストラップをまつりつける。
⑧リボンとトレーンを作り、造花、シルクリボンと共に後ろにつける。

55
わ
表ストラップ
1
裏スカート
トレーン

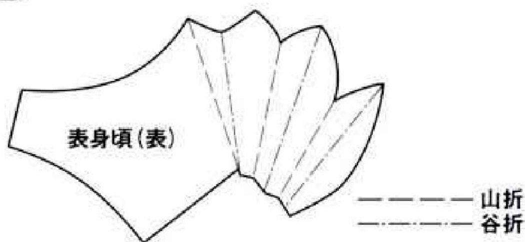


裁合せ図
※指定以外の縫い代は0.5

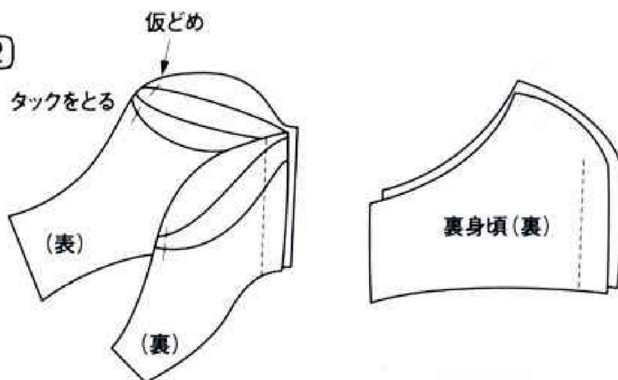


イブニングの作り方

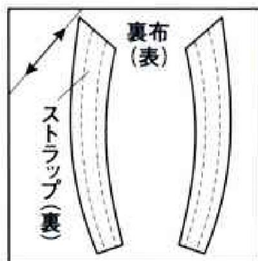
①



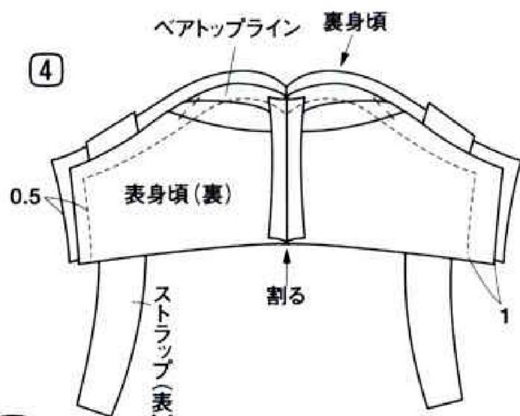
②



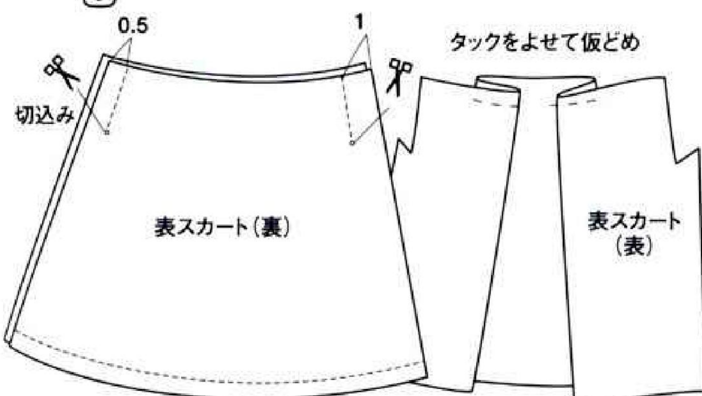
③



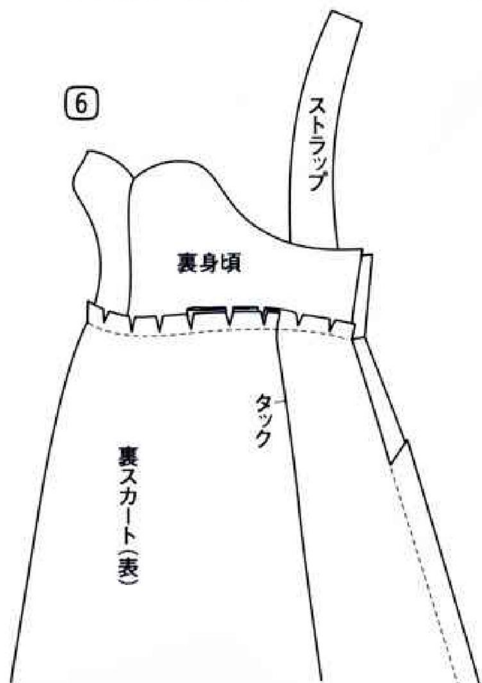
④



⑤



⑥



⑦、⑧

ストラップの長さは、試着して調整する

ビーズ

糸ループ

リボン（裏）

（表）

1

（表）

ギャザー

トレーン（裏）

2～3縫い残す

（表）

まつる

ギャザー

マルグリットのウェディングドレス+ヘッドドレス+ピアス+
手袋+靴下+ガーター

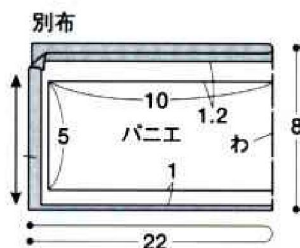
Marguerite Wedding dress

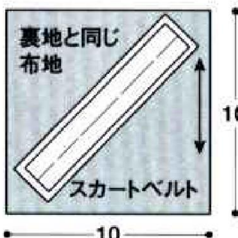
ドレスの材料
表布［シルクサテン］ 27×54cm
裏布［オーガンジー］ 66×66cm
レース 4cm幅60cm
スナップボタン 3組み
飾り用ビーズ直径0.3cm10個
直径0.2cm10個

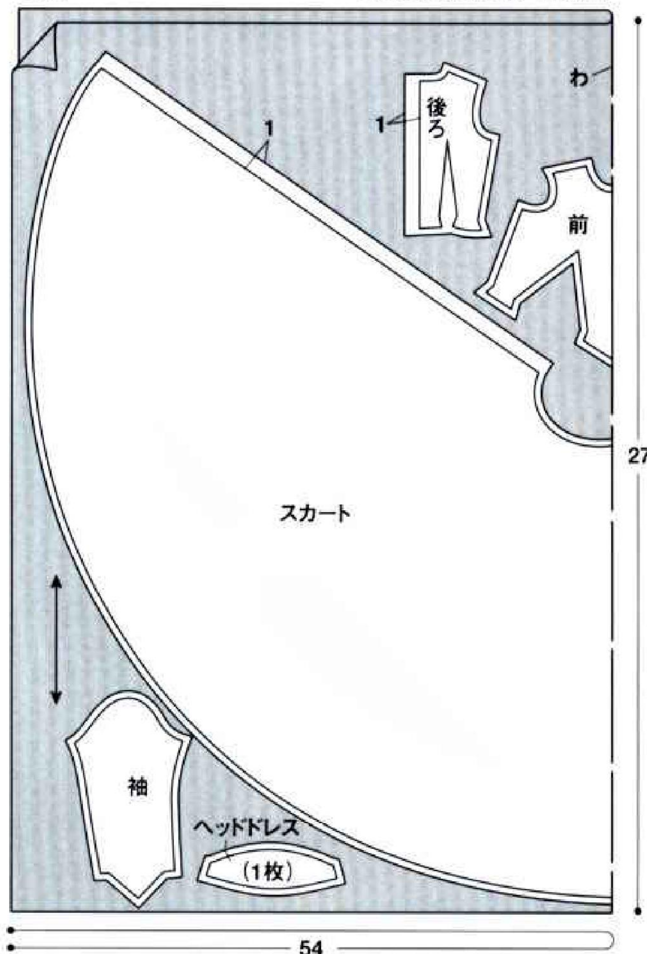
パニエの材料
表布［チュール］
60×110cm
別布［薄手木綿］
8×22cm
ゴムテープ
0.3cm幅15cm

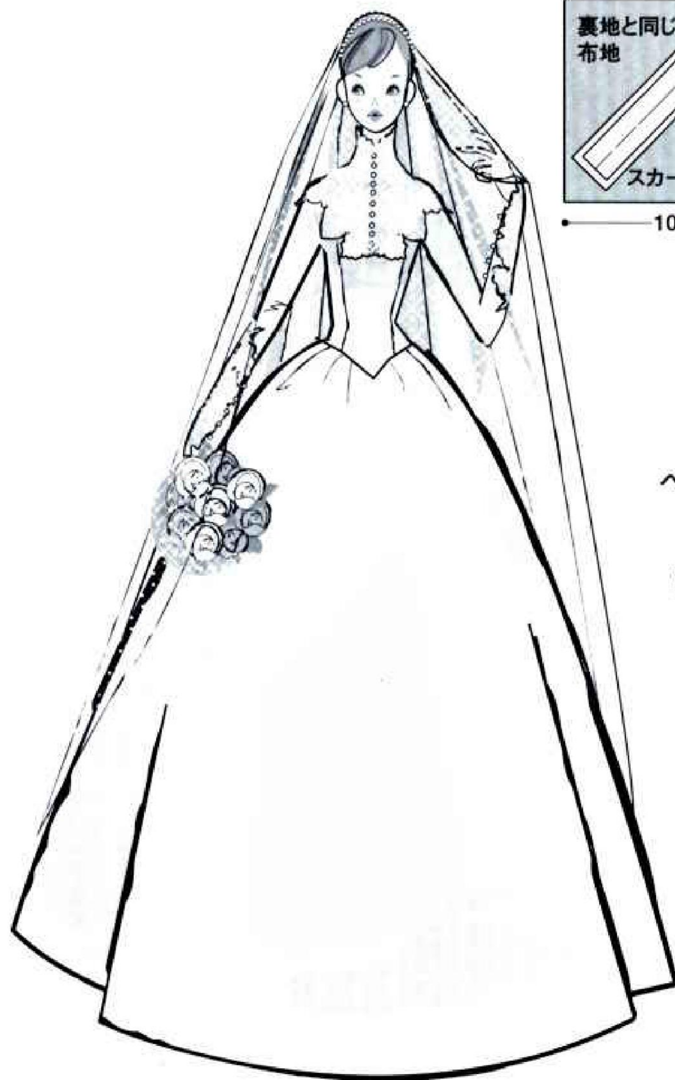
ガーターの材料
土台用リボン 1cm幅16cm
レース 2cm幅50cm
リボン 少々
飾り用ビーズ直径0.2cm12個

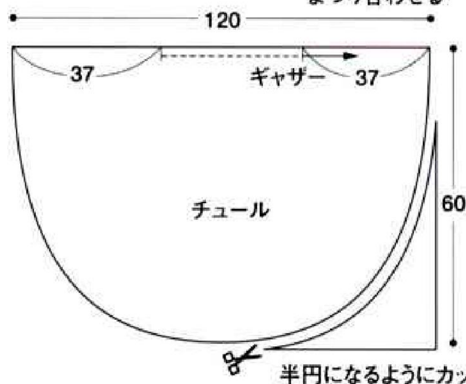
✿ピアスの作り方 page 107
✿手袋（ショート）の作り方 page 59
✿靴下の作り方 page 109

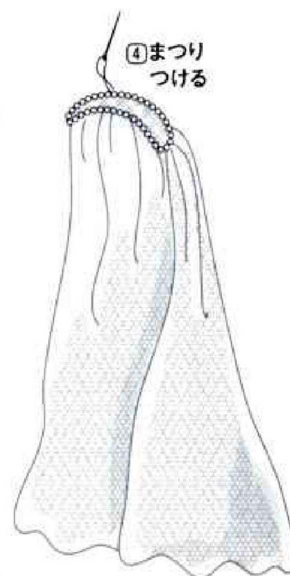
別布




裁合せ図
表布
※指定以外の縫い代は0.5




ヘッドドレスの作り方




ドレスの作り方

① 0.5 1 裏身頃(表) 中表 表身頃(裏)

② 裏布(表) 袖(裏)

③ 裏布(表) 0.5 1 スカート(裏)

④ ベルト(表) ギャザー 表に返す ベルト スカート(表)

⑤ 表にひびかないように ウエストに まつりつける (裏) (表) 袖 レースを トリミングして まつる 4 スカート

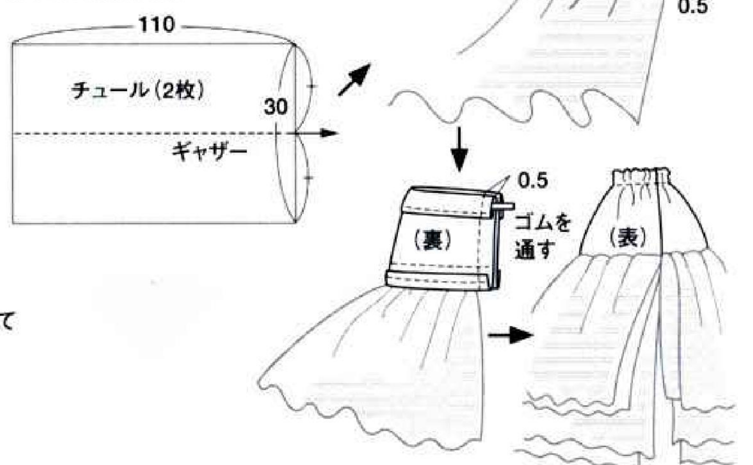
✿縫い方参照 page 62 ③〜⑤

⑥ 0.5 2 2 2.5 ダーツ 1.5 0.5 4幅レース 後ろ 前 5.5 縫い代分1

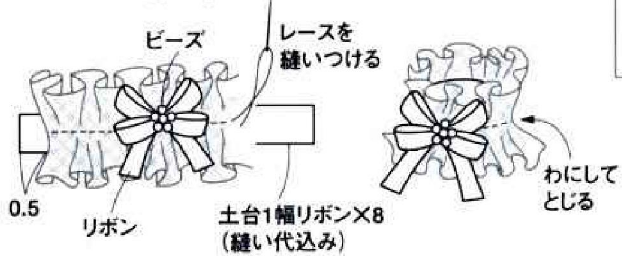
⑦ 1〜1.2幅に カットし まつり つける 星どめで 縫いつける 0.3パール 0.2パール 縫い目に パールをつける

⑧ ふちがほどけて きそうな場合は 細かく巻き縫いする (裏) (表) スナップ 折り込んで 縫いとめる

パニエの作り方

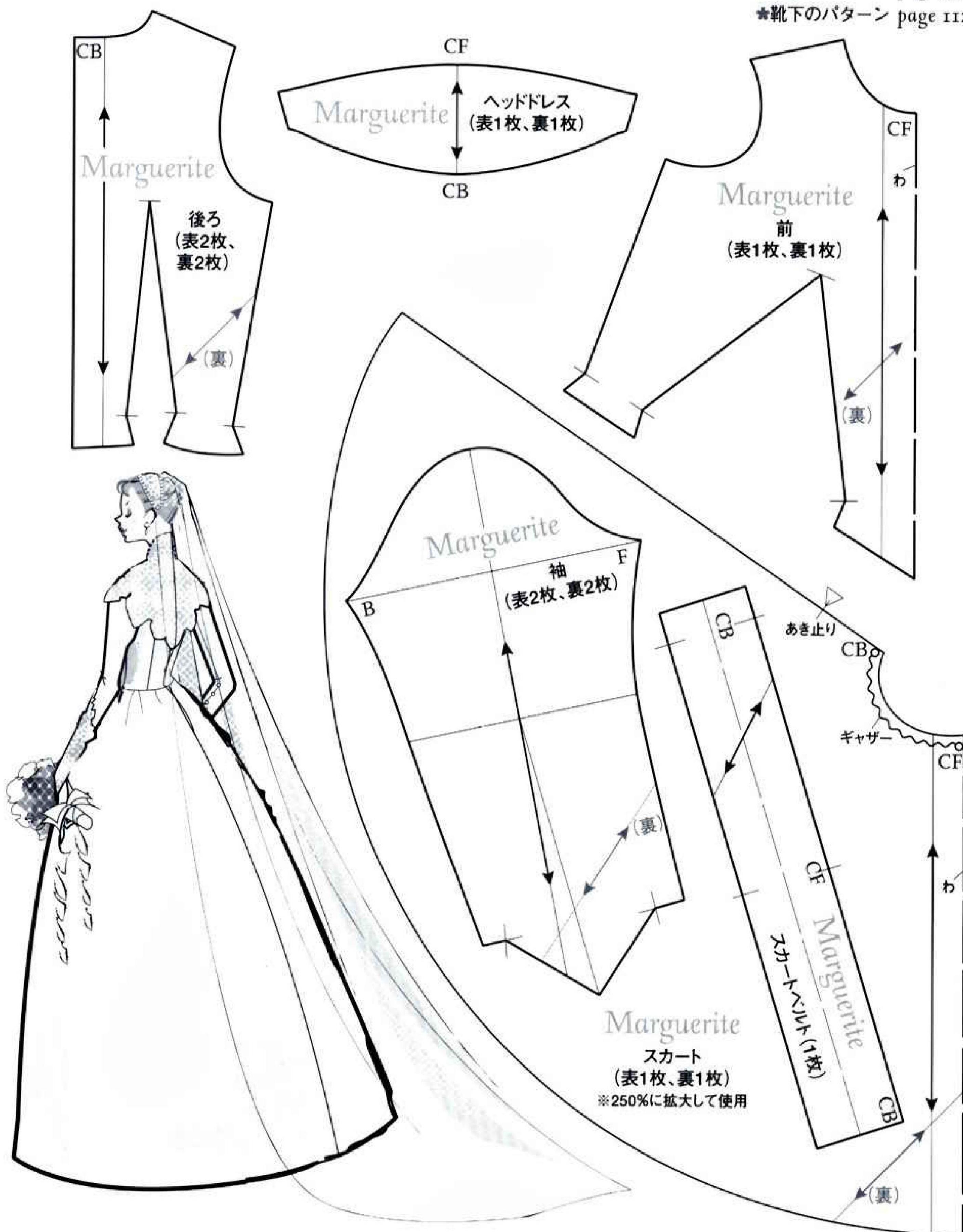


ガーターの作り方



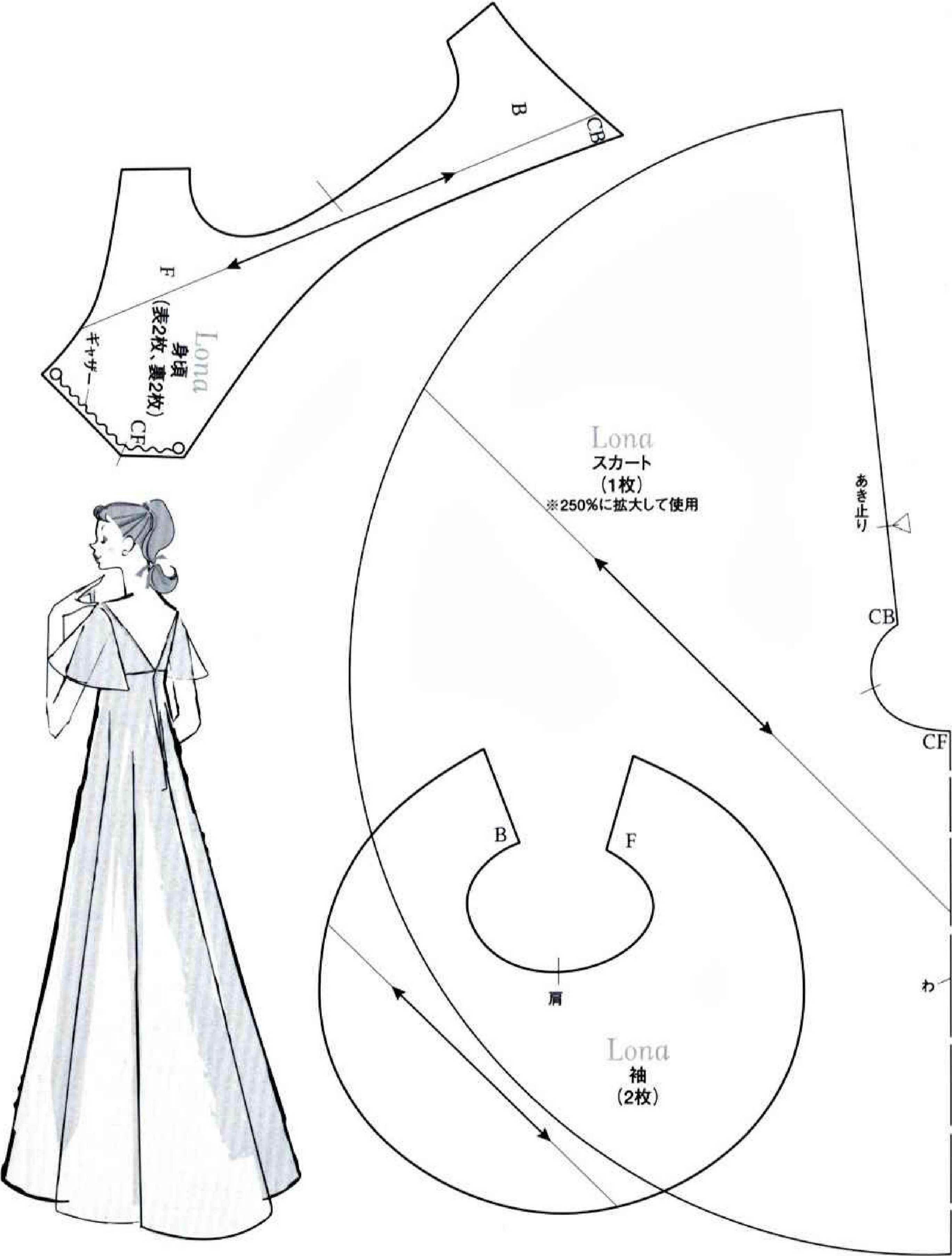
Marguerite Wedding dress

❀手袋のパターン page 54
❀靴下のパターン page 112



Style 17 ...page 38, 106

Lona Nightdress



ローナのナイトドレス

Style 17 ...page 38, 105

Lona Nightdress

ナイトドレスの材料

表布、裏布［ジョーゼット］ 57×57cm

スナップボタン 1組み

飾り用ビーズ直径0.3cm3個

ナイトドレスの縫い方順序

①表身頃と裏身頃の前中心をそれぞれ縫う。

②表身頃と裏身頃を中表に合わせて、衿ぐりを縫う。

③身頃を表に返して衿ぐりにステッチをかけ、袖をつけてから前中心のギャザーを寄せる。

④スカートは、裾を上げてから後ろ中心を縫い、あきの始末をして身頃と縫い合わせる。

⑤胸もとにビーズをあしらう。



裁合せ図

表布

57

裏身頃

表身頃

わ

1

袖

スカート

※指定以外の縫い代は0.5

ドレスの作り方

①

身頃（裏）

②

裏身頃（表）

表身頃（裏）

③

しつけ

0.1〜0.2

ギャザーを寄せる

表身頃（表）

袖

④

スナップ

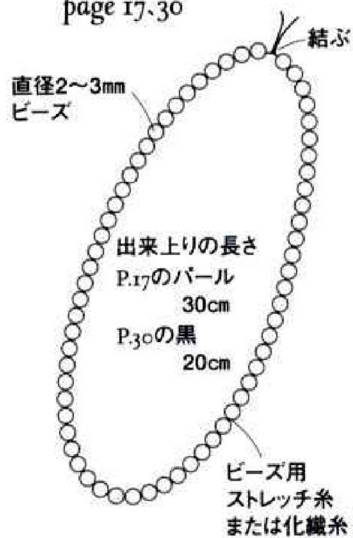
（裏）

⑤

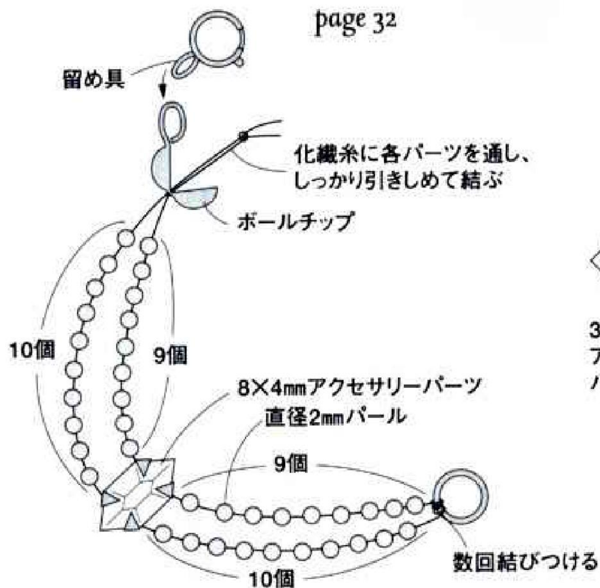
ビーズをあしらう

ネックレスの作り方

page 17、30

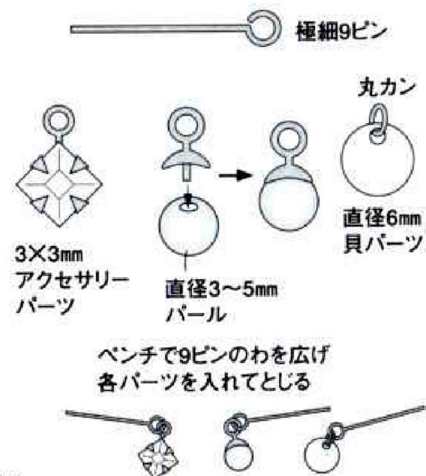


page 32



ピアスの作り方

page 8、24、26、28、30、32、34



ブランシュのガウン

Blanche Dressing gown

ガウンの材料
表布［シルクボイル］ 32×92cm

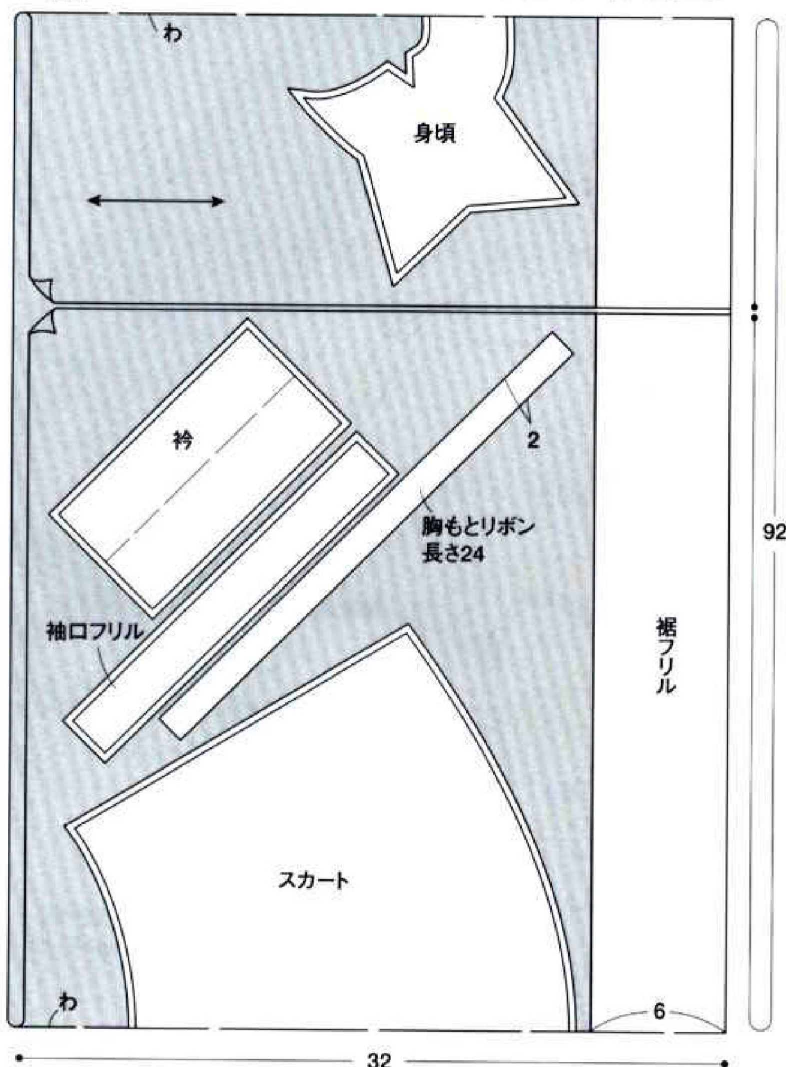
靴下の材料
表布［薄手伸縮素材］16×16cm
ストレッチレース 1cm幅16cm

コルセットとショーツの材料
表布［薄手シルク］ 17×22cm
裏布［シルクオーガンジー］12×16cm
ホック 8個
はと目 直径0.2cm14個
レース 1.5cm幅2m50cm
リボン 0.3cm幅60cm
テープ 0.5cm幅31cm

ガウンの縫い方順序
①身頃の肩ダーツを縫い、袖口フリルの端を始末してからギャザーを寄せて、袖口につける。
②衿を作って、つける。
③袖下を縫う。
④裾フリルの端を始末し、ギャザーを寄せてスカートの裾につける。
⑤スカートにギャザーを寄せて、身頃と縫い合わせる。
⑥前端の始末をする。
⑦リボンを作り、つける。



裁合せ図



ガウンの作り方

1
肩ダーツを縫う
身頃（裏）

3
身頃（裏）
袖下を縫う

7
0.7
衿もとリボン（裏）
表に返す
縫いとめる
まつる

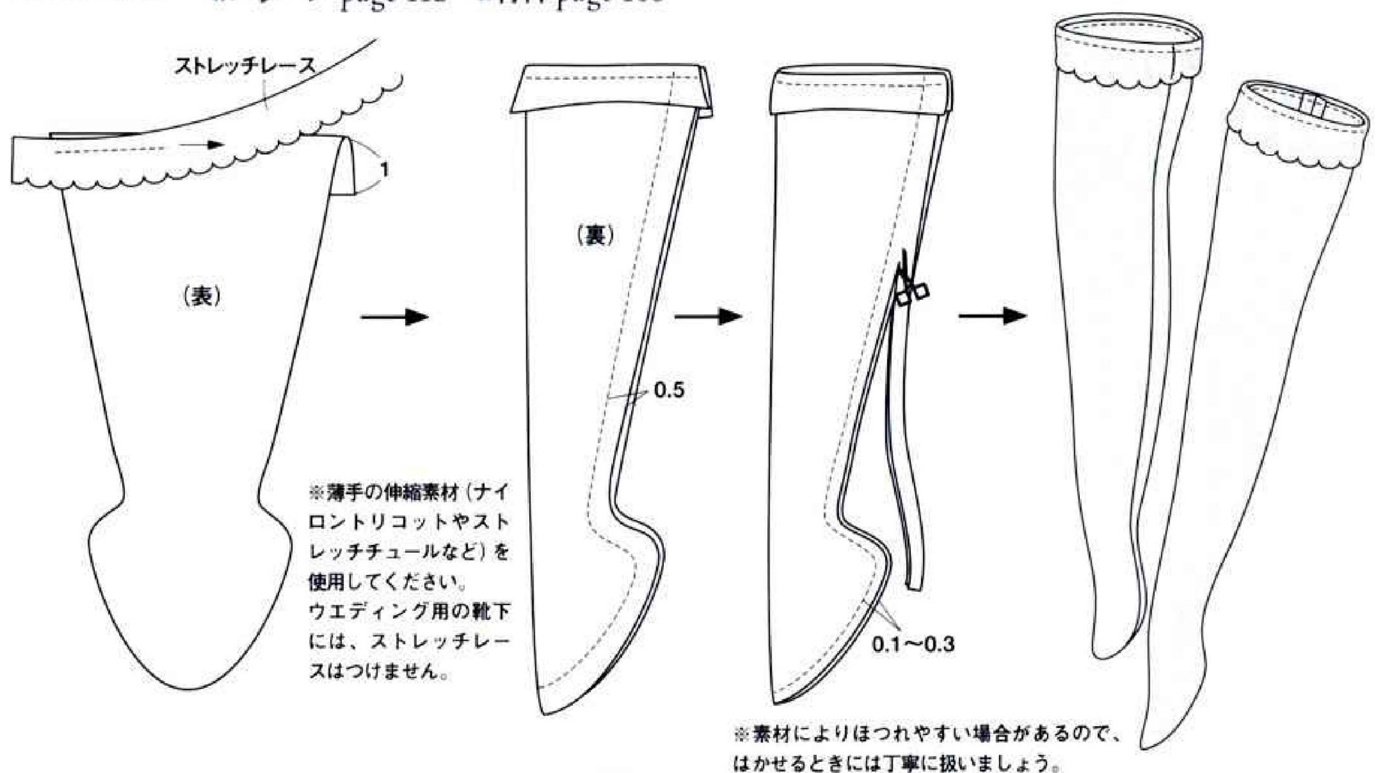
2
袖口にフリルをつける
裏で縫いとめる
リボン飾り
1.8
0.7
5

リボン飾りまつりつける
後ろ（表）

4〜6
0.5

靴下の作り方

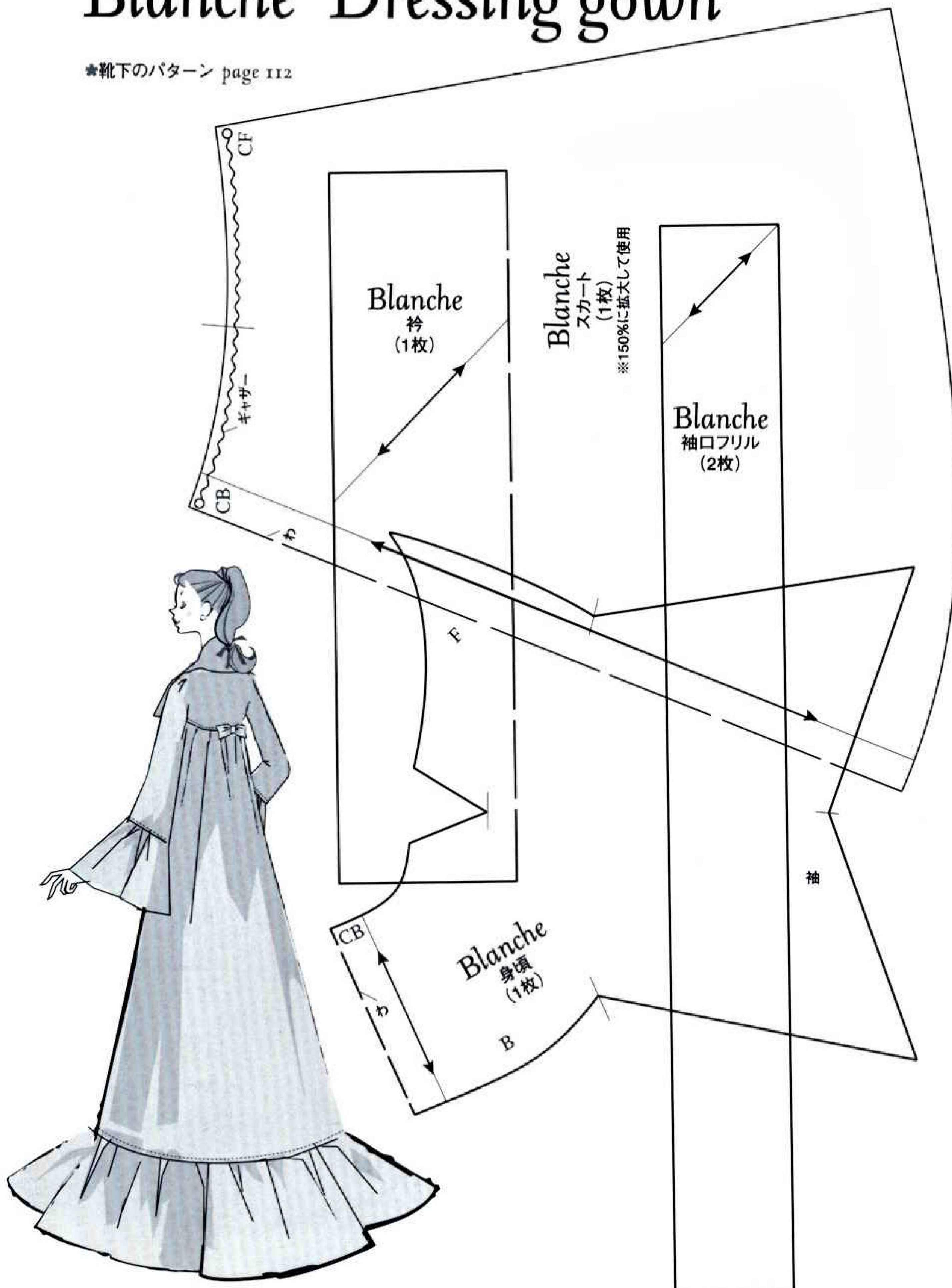
✱パターン page 112　✱材料 page 108



Style 18 ...page 40, 108

Blanche Dressing gown

✿靴下のパターン page 112



Blanche Foundation

コルセットとショーツの材料

→page 108 参照

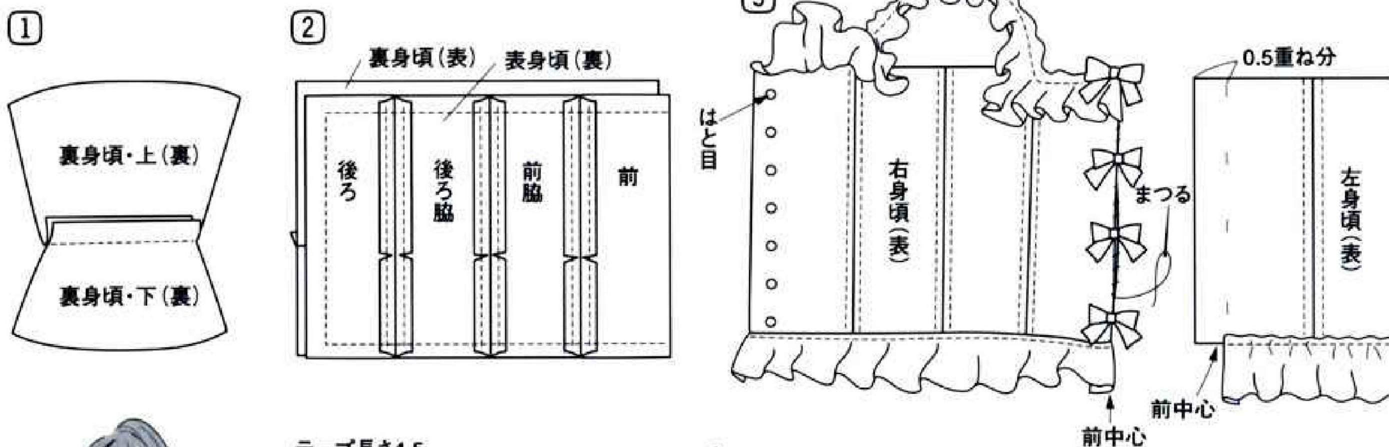
靴下の材料と作り方

→page 108 参照

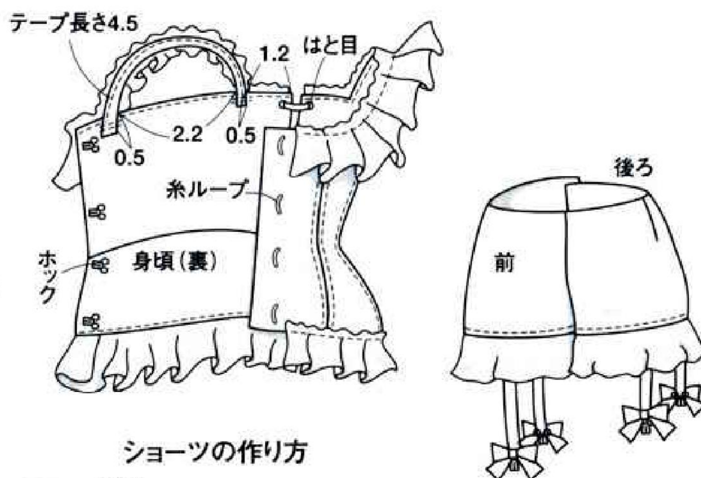
コルセットの縫い方順序

1. 裏身頃のウエストラインを縫う。
2. 表身頃のパネルライン、脇を縫い、裏身頃と中表に合わせて前端以外を縫う。
3. 表に返し、左身頃は重ね分を出して前端をまつる。ストラップをつけ、はと目、レース、リボンをつける。
4. ホックをつけ、はと目にリボンを通して結ぶ。

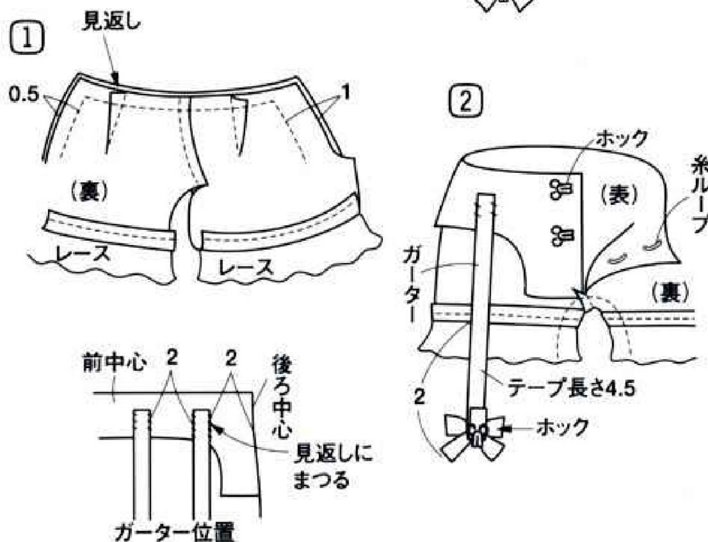
コルセットの作り方



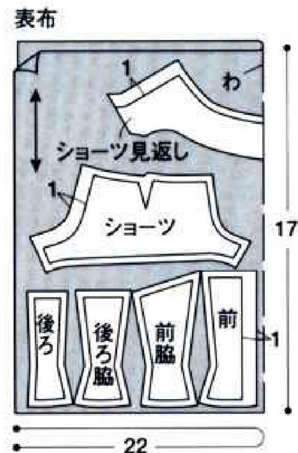




ショーツの作り方



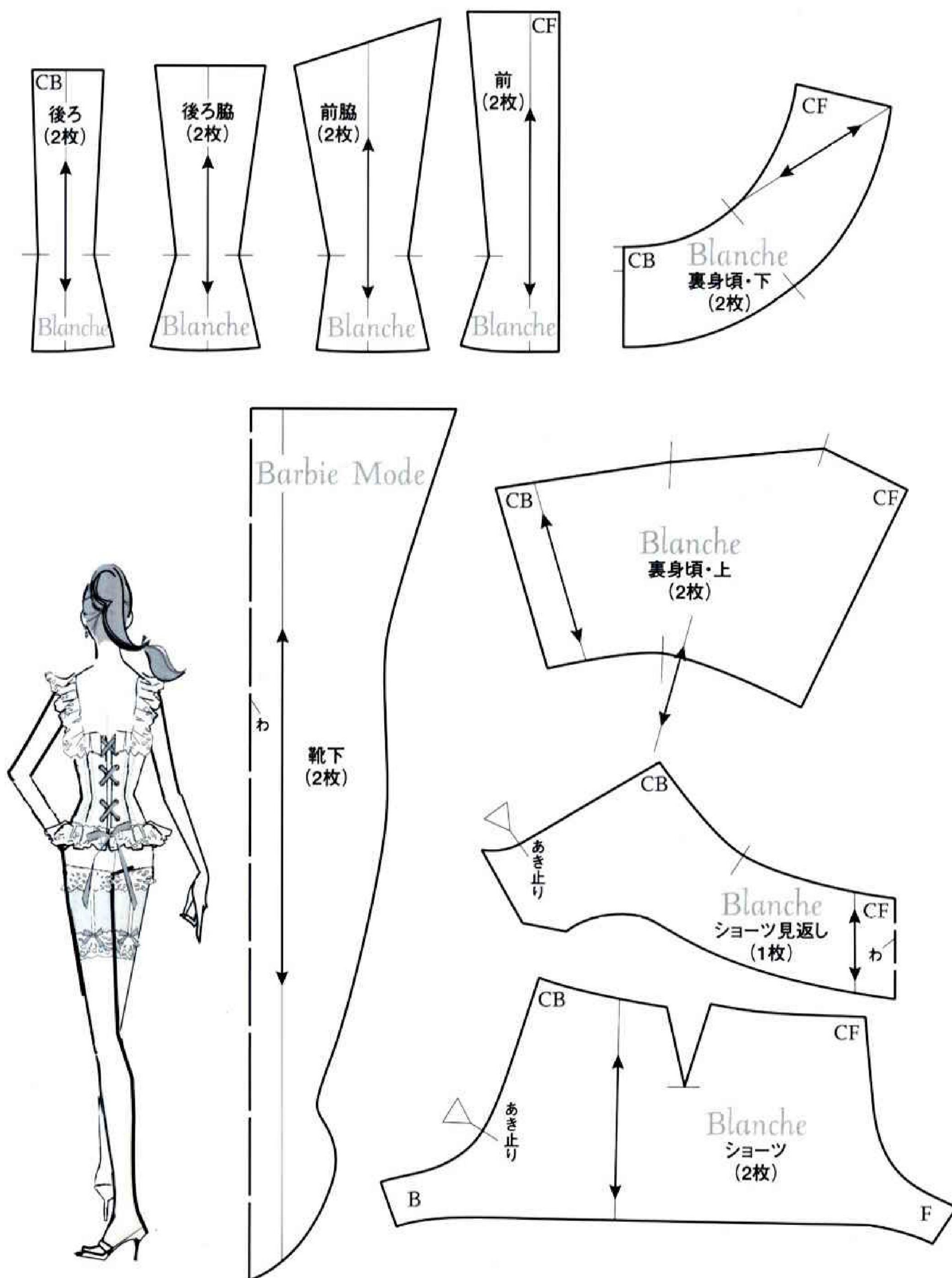
裁合せ図





※指定以外の縫い代は0.5

Blanche Foundation

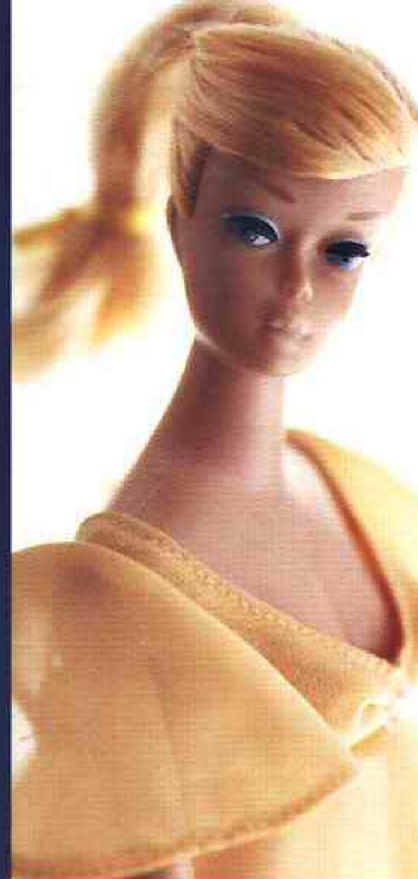






Barbie™ Mode





Barbie™ Mode



Barbie™ Mode

和豪华娃娃一样，我在命名的时候将封面的头两张命名为 1、2 页，所以，大家在使用的时候打开的是第 12 页，实际在书中的页面为 10 页（不明白的话自己浏览看看就明白了）现在，打开第 0-9 页（实际 7 页）



这里写着 page 56，意思是制做方法在 56 页，去打开 58 页（实际 56 页）就可以看到制做方法了。

Solange

Style 02 ...One-piece dress How to make page 56

Solange

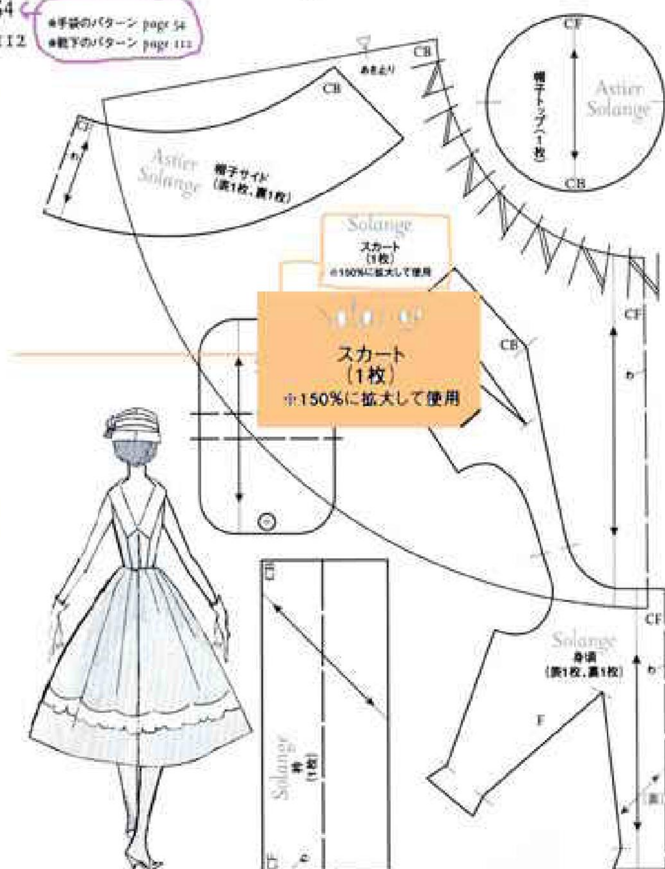
ソランジュのワンピース+帽子+手袋+靴下 Style 02 ...page 6, 56

Solange One-piece dress

★手袋のパターン page 54
★靴下のパターン page 112

看到类似这种的标示，就是这件衣服相关的纸样、制做方法的所在页数。

这里的扩大使用，应该是复印放大 150%（注意：不是这一页的所有纸样都扩大，只有标示了扩大的才单独扩大）



这本书里的纸样的边距是裁减的边距，缝纫的时候需要自己网里面 0.5 厘米或 1 厘米处进行缝纫（这个在制做方法里有标明）。

所以，大家在使用纸样之前，一定要详细阅读衣服的制做方法。

Introduction

はじめに

小さなころの記憶には、いつも人形がそばにいました。
人形と遊ぶ楽しみは、大きくなっていつしか人形の服を作る楽しみに。
わたしがこの道を歩くきっかけです。

バービーと出会ったのは、すっかり大人になってからのこと。
「なんて挑戦的な子！」……はじめましての印象に、
一癖も二癖もある女の子ほど、つい夢中になってしまうものです。
彼女はまさに、そんなタイプ。

今回は、1959～1967年に誕生したバービーのクラシックタイプと
呼ばれる彼女たちに、シックな装いをしてもらいました。
お手本は、恋に生き人生を愛する、女性がほんとうに美しかった時代の
パリの淑女たち。
今に残された思い出は、中でもより美しいものばかり。
どの作品も、その憧れを目一杯ふくらませて縫い上げました。

挑戦的な彼女がみごと着こなしてくれたのは、いうまでもありません。
こうしてわたしは、人形たちと離れられなくなってしまうのです。

Kate Mitsubachi

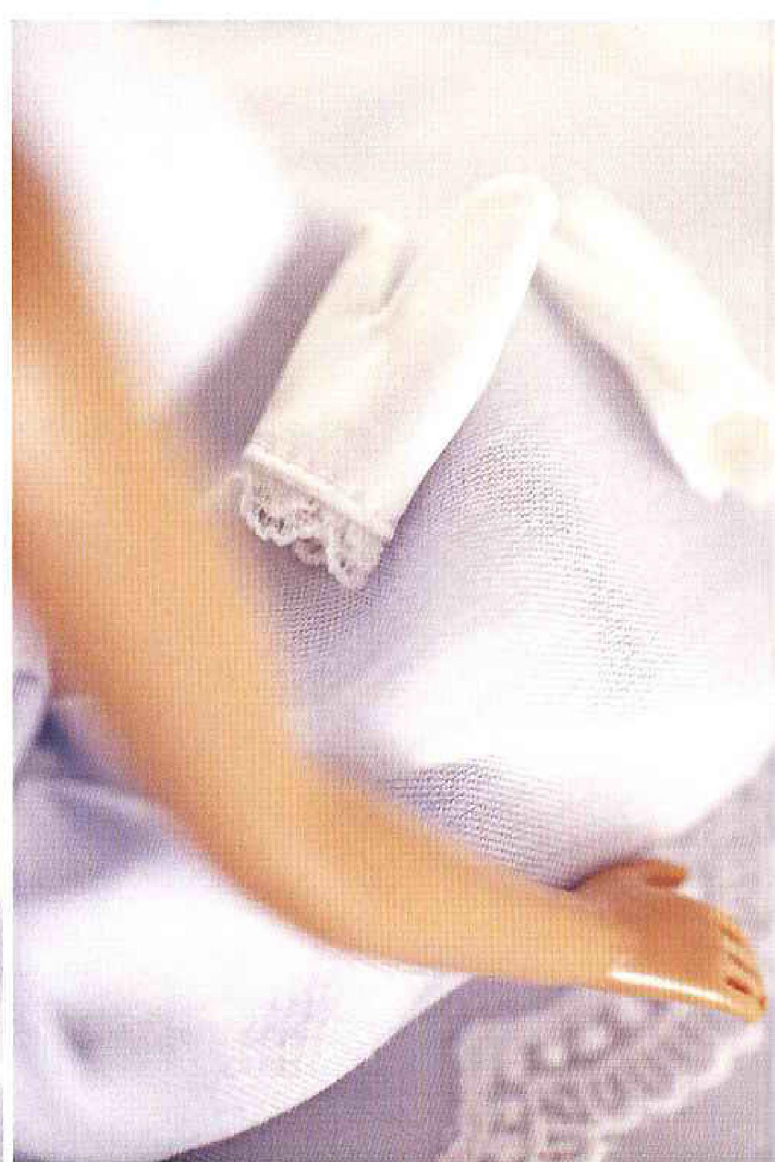
Contents





Astier

Style 01 ...One-piece dress How to make page 52

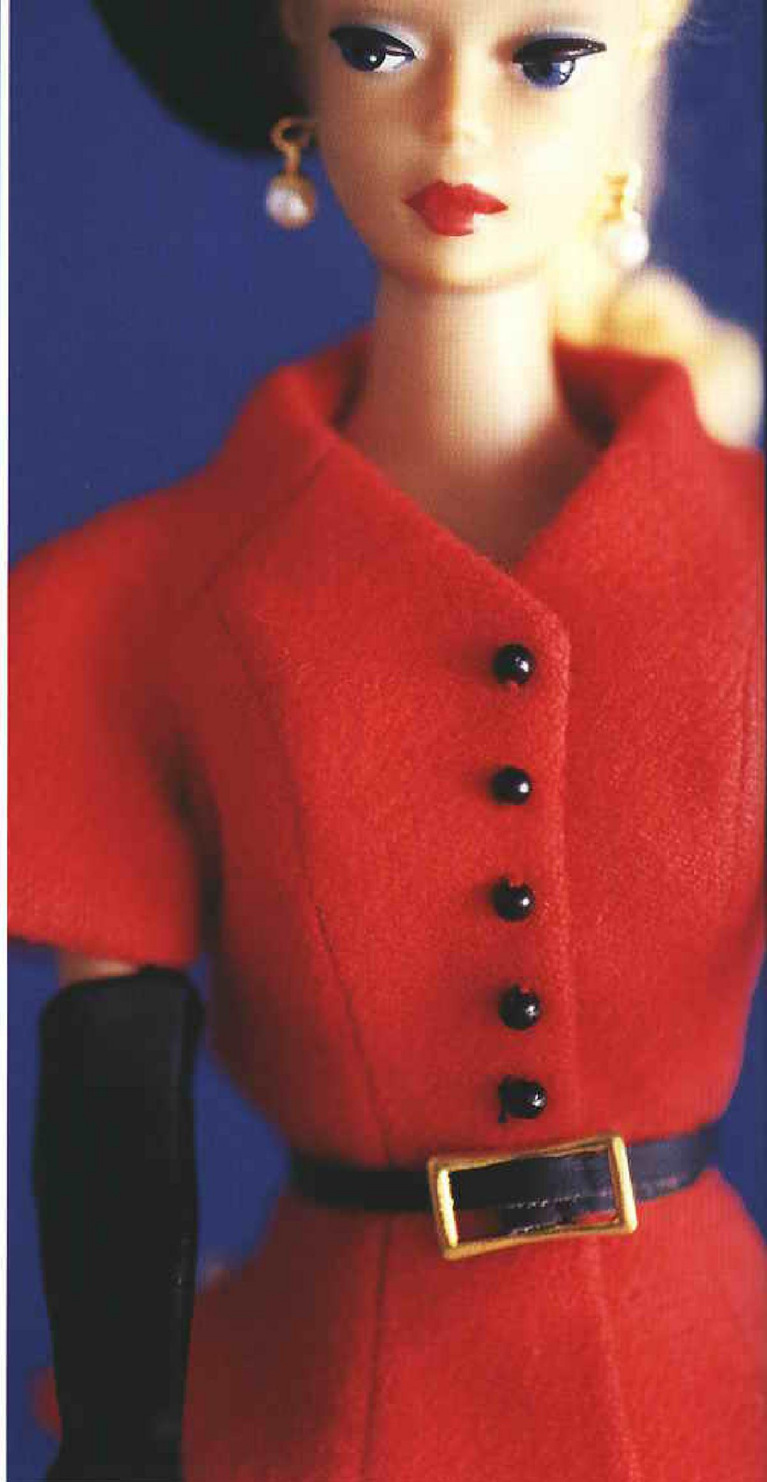




Solange

Style 02 ...One-piece dress How to make page 56





Danielle

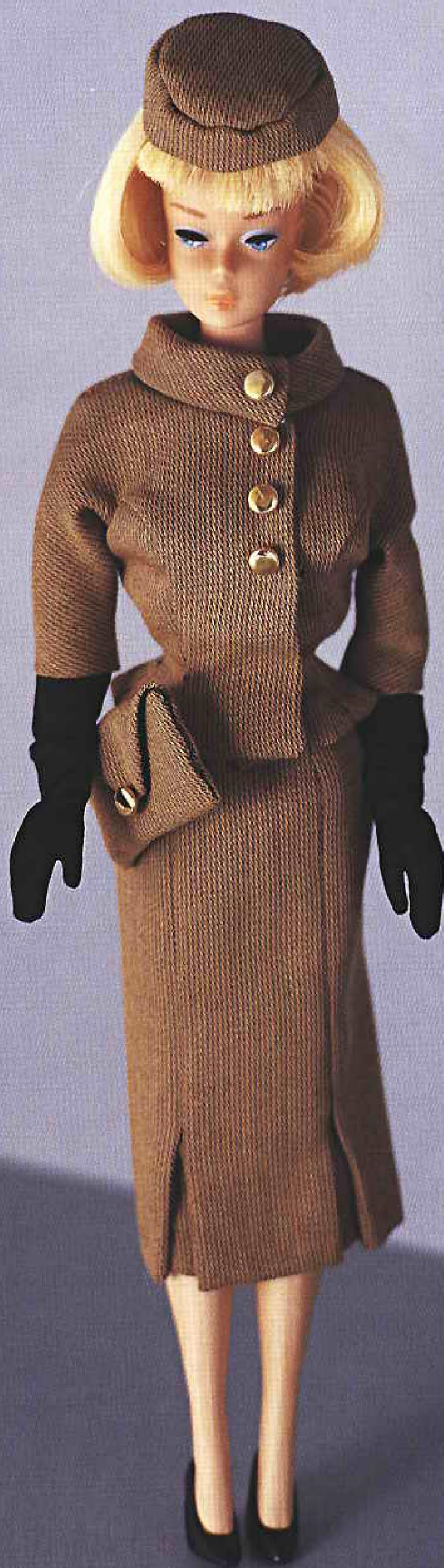
Style 03 ...Two-piece dress How to make page 60





Gabrielle

Style 04 ...Two-piece dress How to make page 64



Yvonne

Style 05 ...Two-piece dress   How to make page 68







Pauline

Style 06 ...One-piece dress How to make page 70







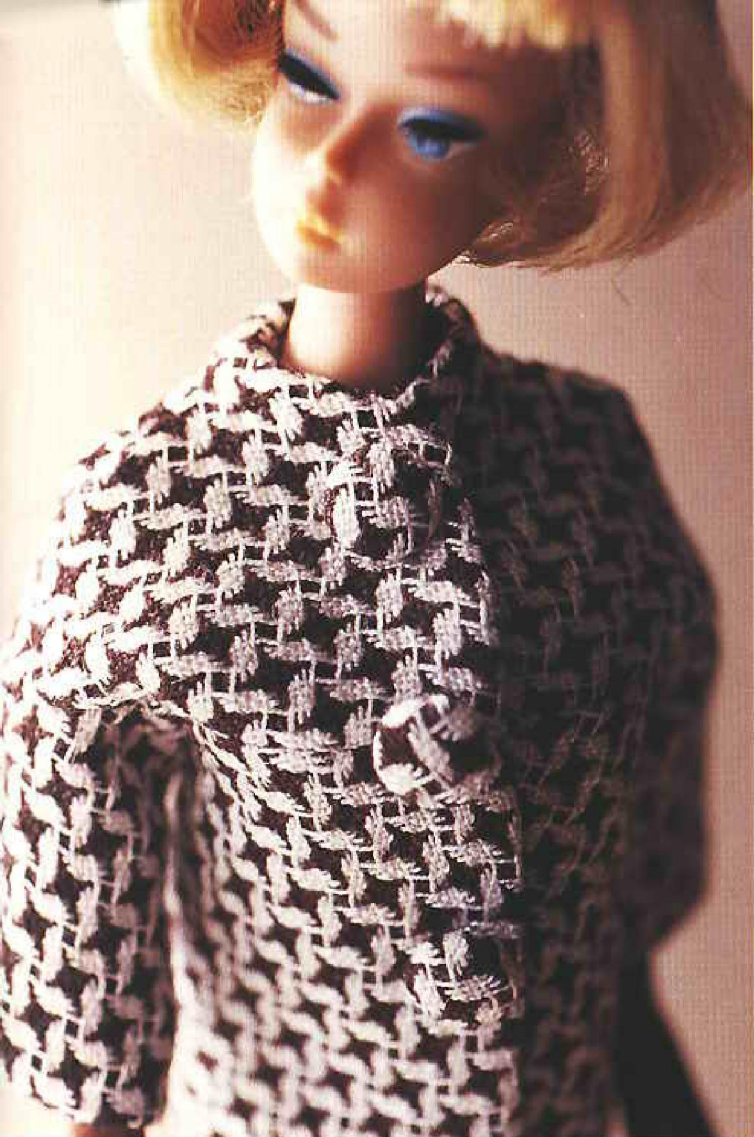
Suzanne

Style 07 ...Two-piece dress How to make page 74











Verena

Style 08 ...Coat How to make page 76





Amélie

Style 09 ...Coat How to make page 80













Coletta

Style 10 ...Cocktail dress

How to make page 82





Lise

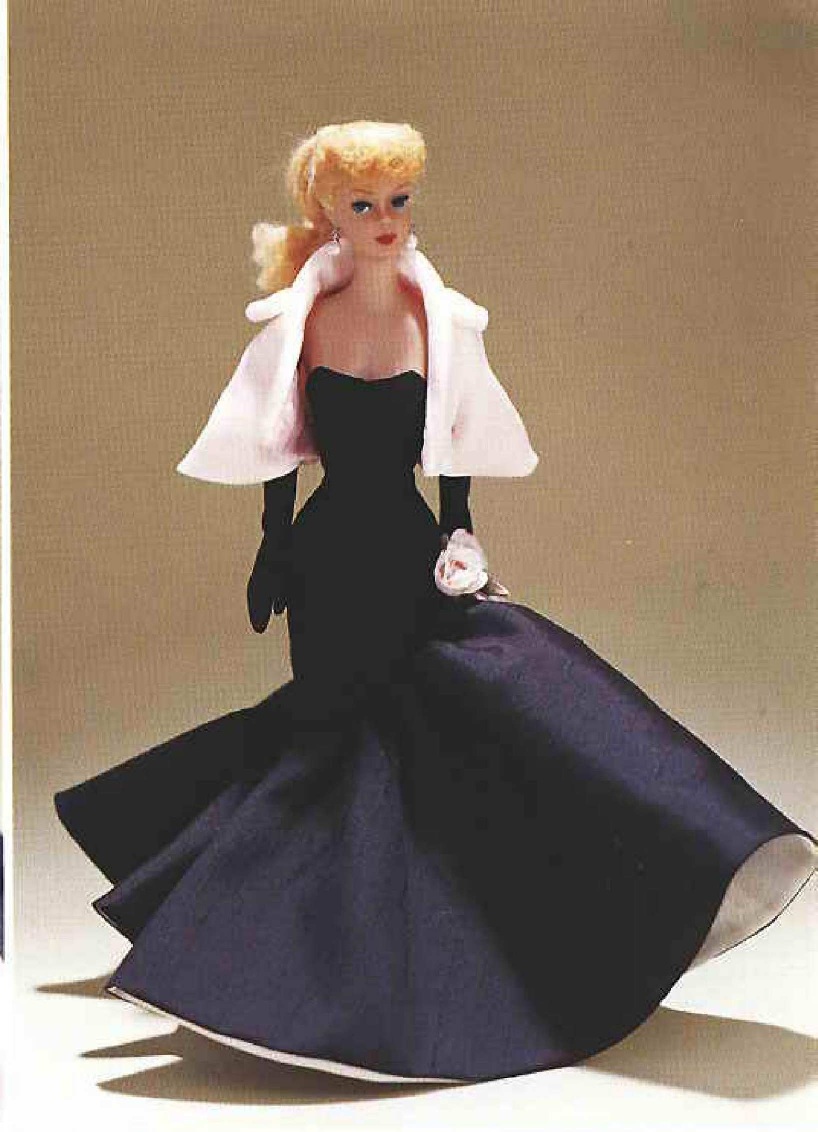
Style 11 ...Evening dress

How to make page 86









Margarita

Style 12 ...Evening dress   How to make page 88







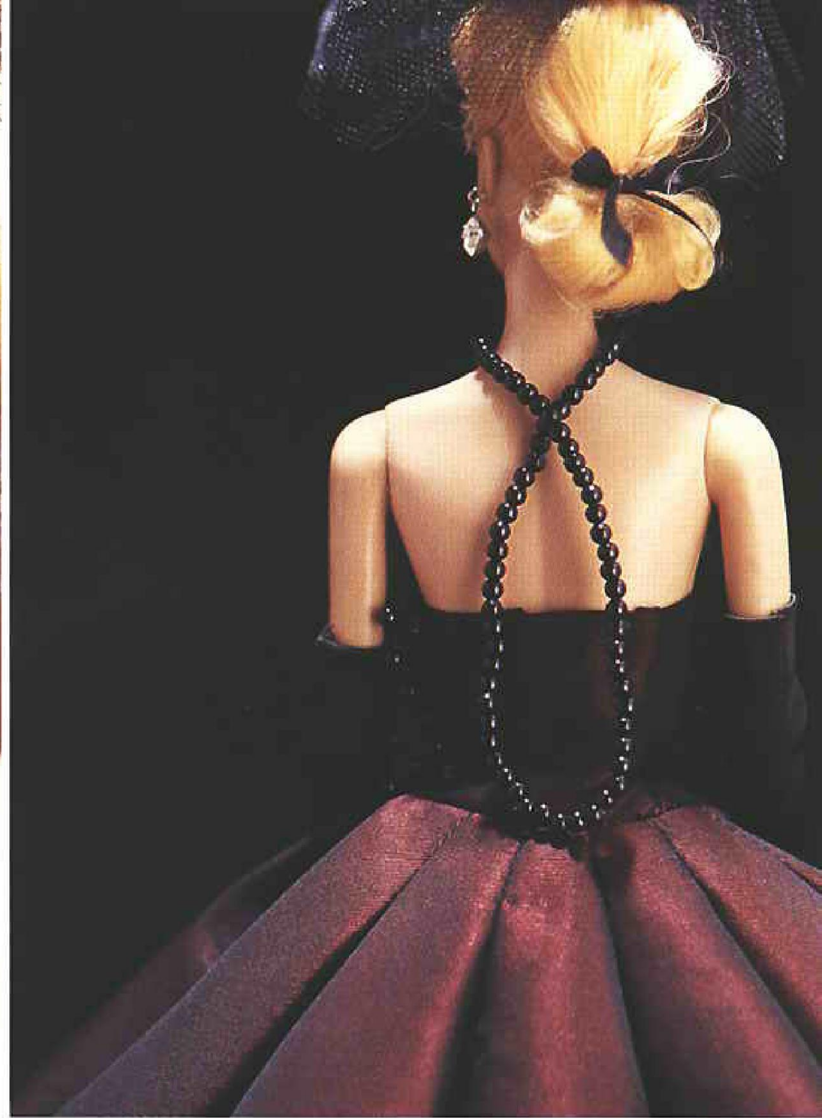
Liane

Style 13 ...Evening dress How to make page 92









Henriette

Style 14 ...Cocktail dress How to make page 96





Eugénie

Style 15 ...Evening dress How to make page 100
















Marguerite

Style 16 ...Wedding dress How to make page 102







Lona

Style 17 ...Nightdress How to make page 106









Blanche

Style 18 ...Dressing gown & Foundation How to make page 108

Profiles of 19 Models



Cover & page 1 ...Special Doll

model :

Blond
#1 Barbie® Doll

#1 バービー

バービーコレクターのあこがれでもあり、アンティークドールとしての価値も充分な初代バービー。#1(ナンバーワン)バービーと呼ばれており、1959年にアメリカで初登場した。突起のあるスタンドに人形を立てるための穴が足の裏にあり、この穴が#1バービーのあかしとなっている。この年の後半に発売された改良モデルの#2にはない。

モデル19人のプロフィール







page 4 ...Style 01

model :

Blond Bubblecut Barbie® Doll

バブルカットバービー

その名のとおり泡のようなカールを持ち全体的に丸みを帯びたヘアスタイル。このタイプは'61年に最初のモデルが販売されたが、このバービーは'63〜'67年の間に販売されたもの。ヘアカラーや顔つきにさまざまなバリエーションがあり、またリップカラーなども年月を経て退色したものなどが逆に人気を呼んでいたりする。

page 6 ...Style 02

model :

Blond Bendable-Leg Midge® Doll

ベンダブルレッグミッジ

バービーの友達として「ミッジ」が最初に発売されたのは'63年。プロポーションはバービーと同じサイズで、この人形は'65年に発売された足の曲がる「ベンダブルレッグ」モデル。親しみやすい顔は変わらないが、初期モデルのミッジ(外はねのフリップヘア)とはヘアスタイルが違い、ボブヘアになっている。

page 8 ...Style 03

model :

Blond Ponytail Barbie® Doll

ポニーテールバービー

'63〜'64年に販売されたこのタイプは、#5バービーまでの細面フェイスから少ししもぶくれフェイスになる。同時期に同じ顔つきのバブルカットバービーも販売されていた。また同じころに「ミッジ」が登場したので、ボディのマーク(人形のおしりの部分についていた刻印)に「Midge」という記載が入り、共通で使われていた。







page 10 ...Style 04

model :

Blond Bendable-Leg Barbie® Doll

ベンダブルレッグバービー

一般的に「アメリカンガール」と呼ばれるのはこのタイプのボブヘア。アメリカでは'65〜'67年ごろに売り出された、足が曲がる最初のバービーだった。このタイプは販売期間も短く、また曲がる足のためやわらかくなった素材によって壊れたり欠損しやすいので、コンディションのいいものは現在ではとても希少になっている。

page 12 ...Style 05

model :

Brunette #4 Barbie® Doll

#4 バービー

最後の無垢ボディのポニーテールバービー。初代バービー発売から1年で3回も改良され、#4の発売時期は'60年の後半になる。肌の色が白く退色しない特徴を持ち、またこの年の前半に発売された#3はアイライナーが2種類(ブルーとブラウン)だったが、この#4はブルーだけに統一された。#3と同じくやや目が小さめに描かれている。

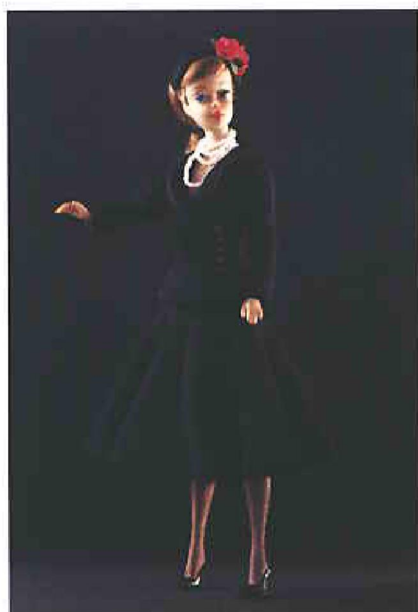
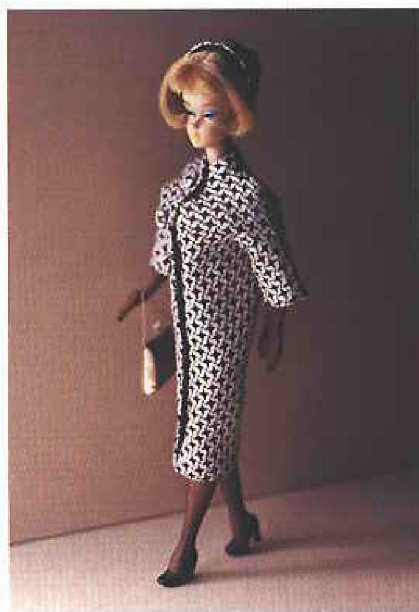
page 14 ...Style 06

model :

Blond Bubblecut Barbie® Doll

バブルカットバービー

Style 01と同じ時代('63〜'67年)のバブルカットバービー。ボリュームのあるヘアのカラーはさまざまで、このバービーはブロンドであるが、特にレッド(赤毛)は、ほかのヘアカラーより生産数量が少ないため、希少価値が高くなっている。このドールはヘアカラーだけでなく、リップのバリエーションもとても豊富であった。


page 16 ...Style 07

model :

Titian Swirl Pony-tail Barbie® Doll

スワールポニーテールバービー

「スワール(＝渦巻き)」という名のとおり、前髪をぐるっとサイドから後ろまで持っていく「前髪をおろしていない」ポニーテールのバービーは、'64～'65年にかけて販売された。毛質がとてもやわらかくて繊細な手の込んだヘアスタイル。ポニーテールの中でもとても人気のあるタイプである。「Titian」は赤毛のヘアのこと。

page 18 ...Style 08

model :

Blond Bendable-Leg Barbie® Doll

ベンダブルレッグバービー

Style 04と同じタイプだが、ヘアカラーは少し濃いめのブロンド。リップカラーが退色してヌーディなピーチになっているが、これもまたアメリカでは評価が高い。日本では「色が変わる＝変質」でマイナスにとらえるが、アメリカでは新品同様のオリジナルとは別に評価を受けている。

page 20 ...Style 09

model :

Blond Bendable-Leg Barbie® (Side-Part) Doll

ベンダブルレッグバービー(サイドパーツ)

ヘアの分け目が「サイド」にある、美しいカールを持つバービー。特にこのモデルは「ジャパニーズサイドパーツ」と呼ばれ、アメリカでは発売されなかったため非常にレアなアイテムとして市場では高価になっている。「ハイカラー」といわれるお化粧の濃い顔で、ゴージャスな雰囲気を醸し出している。



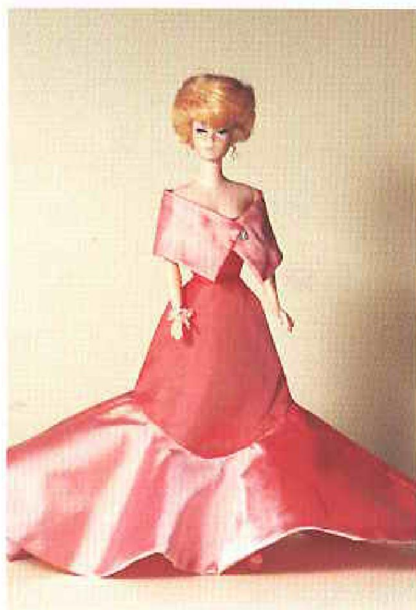
page 22 ...Style 10

model :

Blond #5 Barbie® Doll

#5 バービー

'61年に発売された初めての中空ボディ。前髪がややかたい髪質に変わり、ボリュームがアップした。顔は素材からと見られるオイルのようなものがにじみ出てきて、「グリーシーフェイス」と呼ばれている。この年に発売されたバブルカットバービーもまた同じ顔つきでグリーシーフェイスのものが多い。



page 24 ...Style 11

model :

Blond Bubblecut Barbie® Doll

バブルカットバービー

Style 01、06と同じ時代のバブルカット。このバービーは、多種多様なヘアカラーとリップカラーを持っているので、バブルカットコレクターも多い。数年にわたり多数の生産があり、希少価値のあるファーストバブル('61年)などを除くと比較的安価で購入でき、ヴィンテージの入門としては最適。



page 26 ...Style 12

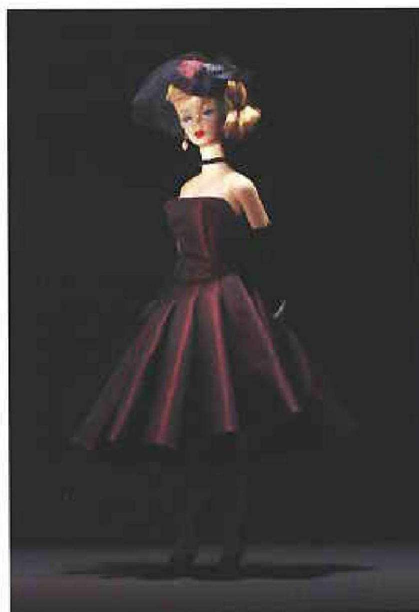
model :

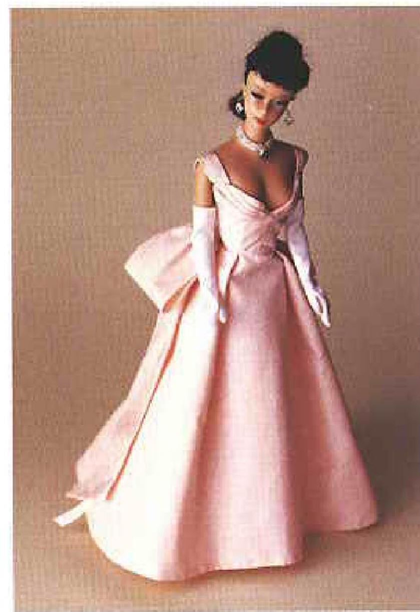
Blond Ponytail Barbie® Doll

ポニーテールバービー

Style 03と同じ時代('63〜'64年)のバービー。ヘッドをボディにジョイントする部分が大きくなったことで、#5までのシャープだったフェイスラインから少ししもぶくれに変わった。さらに丸く大きめの目に描かれている点と、リップ小さめのメイクで、やや子供っぽい印象になっている。







page 28 ...Style 13

model :

Fashion Queen Barbie® (Red Flip Wig) Doll

ファッションクイーンバービー

'63年、最初に発売されたこのバービーはヘアがペイントされており、付属のウィッグでヘアスタイルを変えて遊ぶという画期的なもので、当時はやりのヘアスタイルが3種類ついていた。モデルは、赤毛のフリップヘアのウィッグを着用。人形遊びはヘアいじりが大事なポイントでもあったので、とてもヒットした。

page 30 ...Style 14

model :

Blond #5 Barbie® Doll

#5バービー

Style 10と同じ時代の少しオイルがにじみ出ている「グリーシーフェイス」の典型モデル。#5より前のポニーテールにはサングラスが付属していたが、#5からサングラスが添付されなくなった。#4よりはいくぶんリップラインや目が大きく描かれているような感じを受ける。

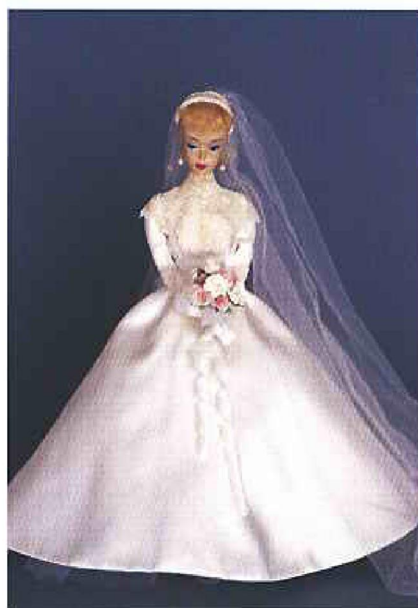
page 32 ...Style 15

model :

Brunette #5 Barbie® Doll

#5バービー

Style 10、14と同じ時代の「グリーシーフェイス」。ボディは、中が空洞になっている。グリーシーフェイスのバービーは、素材からと見られるオイル状のものが中から出てくるせいか、アイブロウが薄くなる率が高いように思われる。オイルのせいでメイクが落ちやすくなってしまうと考えられている。



page 34 ...Style 16

model :

Blond #4 Barbie® Doll

#4 バービー

Style 05、18と同じ時代のバービーのブロンドポニーテールバージョン。肌の色が白く退色しない特徴があるため、美しく保たれている。#3まではフープとパールのどちらかのピアスがついてきたが、この#4からパールのピアスに決定されたようだ。それは付属のブックレットにも反映されている。



page 38 ...Style 17

model :

Blond Swirl Ponytail Barbie® Doll

スワールポニーテールバービー

Style 07と同じ時代の'64〜'65年にかけて販売されたバービー。前髪がきれいに後ろのポニーテールの位置まで流れている。モデルはコーラルのリップが退色してヌーディなピーチに変わっているのが魅力的。こういった退色を楽しむコレクターも多く、度合いにまでこだわって探している人もいる。



page 40 ...Style 18

model :

Brunette #4 Barbie® Doll

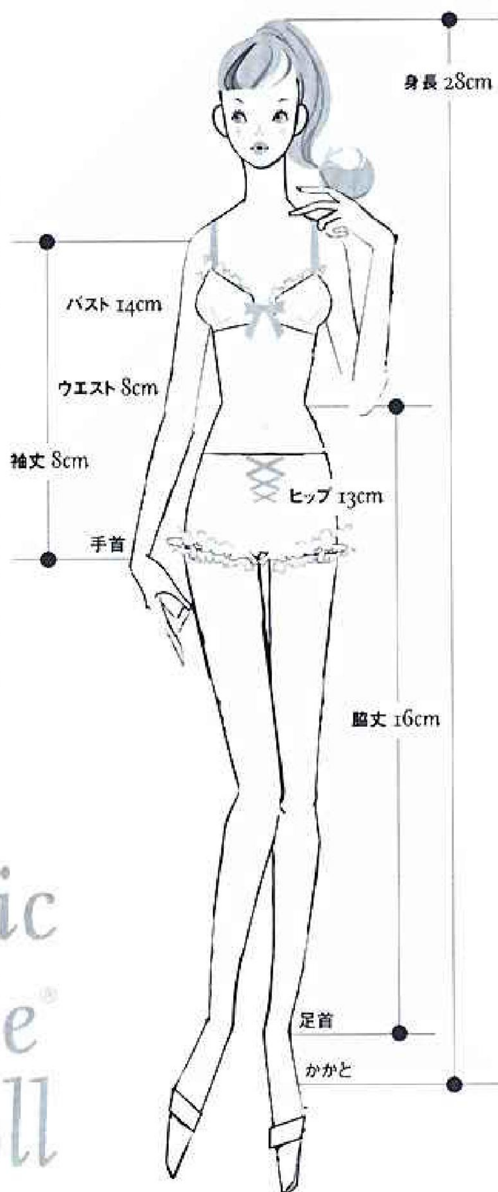
#4 バービー

Style 05、16と同じ時代、'60年後半に発売されたバービー。この#4までは前髪のカーリーバングスがやわらかい素材であったため、当時の人形遊びで切れてしまったり、現在に至るまでには毛量が少なくなってしまっているものも多く、きれいに残っているものは希少なため高価になっている。

ドレスを作る前に・・・・

バービーのサイズは、私たちの約1/6です。まず、そのことを忘れずに布地を選んでください。あきの始末や衿つけなどは簡単にしてありますが、基本的な縫製は人形用だからといって手抜きはしません。オートクチュール気分で丁寧に仕立てていきましょう。p.56 …style 02とp.60 …style 03は、詳しく説明してありますので、一度、目を通してください。ミシンが苦手なかたは手縫いでもいいのですが、ミシンで縫ったほうがしっかりとして美しい仕上りになります。小さいパーツを縫い合わせていくため、印がずれてしまうとどんどんサイズが変わってしまいますので注意してください。ストラップやスナップ、ホックつけの前には、必ず試着をしてサイズを確認し、つけ位置を調節してから仕上げましょう。

帽子やバッグ、アクセサリー、手袋、靴下などの小物類もコーディネートに重要なアイテムです。それぞれのスタイルに合わせて作り、すてきなバービー・モードを完成させてください。



Classic Barbie® doll

布地と糸選び・・・・・・

表布●小さいものなので思った以上に厚みが出てしまいます。なるべく薄手の布地を選ぶようにしましょう。初心者なら、シーチングやブロードなどのコットン地がおすすめです。ただし、コットンでも極端に薄かったり厚かったりするもの（ボイルやデニムなど）は、扱いが難しいので、縫い慣れてきてから選ぶようにしましょう。スーツやコートを作るときには、やはり少し厚手の布地を選びたくなるもの。でも、人間用のコート地はやめましょう。コットンならツイルやバーバリー、ウールや化繊地ならジョーゼットやアムンゼン、フラノなどが向いています。ここでも、なるべく薄手のものを選ぶように心がけましょう。縫うのに自信が出てきたら、思い切ってシルク地や極薄のジョーゼットなどに挑戦してみましょう。ドレス製作の初めの一歩は、タフタがおすすめです。がんばって完成させれば、できばえも大満足のこと間違いなしです。

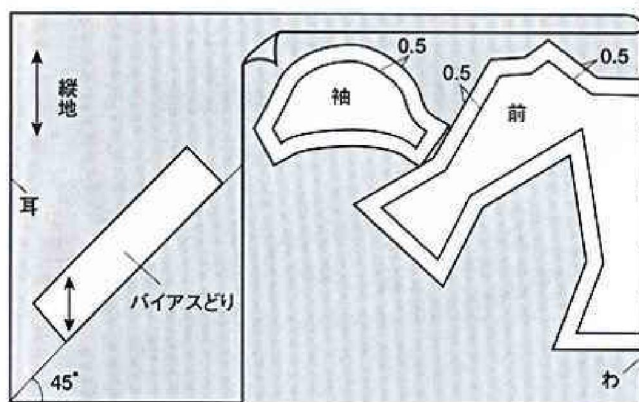
裏布●基本は薄くて張りのあるものを使用します。初心者なら、シルクオーガンジーがいいでしょう。色の種類がたくさんありますが、表布と合わせてよほど色が透けて映らないかぎり、白（または生成り）と黒を表布の濃淡に合わせて使い分けするのがいいと思います。慣れてきたら、ポリエステルオーガンジーやチュールでも同じように使用できますが、化繊の布地はアイロンの温度が高すぎると溶けてしまうので注意してください。スーツやコートの場合は、人間用と同じ裏地を使うと本格的な仕上りになります。春夏用裏地など、これも薄手のタイプを使用します。色は表布と合わせて同系色のものを選びましょう。

接着芯●布地には、薄くて華奢なものも多くあります。シルクタフタやアセテート素材が主なもの。それらの素材を使う場合は、身頃や袖などのしっかり形を出したい部分に接着芯をはります。特に作り方ページの材料には明記していませんが、それぞれ使用する布地に合わせてはってください。接着芯は、編み地で薄いものを選び、必ず端ぎれで試しばりをしてください。まれに、芯が表布に響いてしまうことがあるからです。また、高温のアイロンだと溶けてしまうので、注意しましょう。

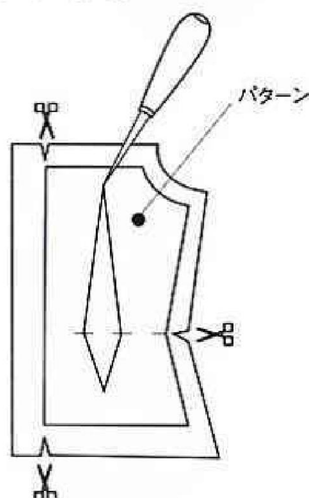
糸●糸は表示の番号（番手）が大きくなるほど細くなります。布地の厚さによって、60番と90番を使い分けましょう。ほとんどのコットン地、ウール地、化繊地は、60番の化繊糸（シャッペスパン）で大丈夫です。極薄のジョーゼットやシルク地は、90番の化繊糸か絹ミシン糸で縫います。また、手袋や靴下を作るときに使う素材（スムース、ストレッチサテンなど）は、ニット用の伸縮糸を使用します。

裁断と縫製

裁断●布地は耳が走る方向を縦地と呼びます。パターンの中に入っている矢印はこの縦地と合わせてください。縦地に対して、斜め45度をバイアス地といい、この方向に裁断することをバイアスどりといいます。バイアスどりにすると、布地が伸びやすくなるのが特徴で、この本では衿や裏布などのメインのパーツになじませたいときに使用しました。裁合せ図のようにパターンを配置したら、指定の縫い代をつけて裁断します（パターンには縫い代が含まれていません）。基本的に左右対称のパーツが必要なので、布地を折って2枚重ねて一緒に裁断します。パターンの線が破線のところは、左右対称に1枚につなげて裁断する部分なので、布地を折ったところにぴったりつけて裁断します。

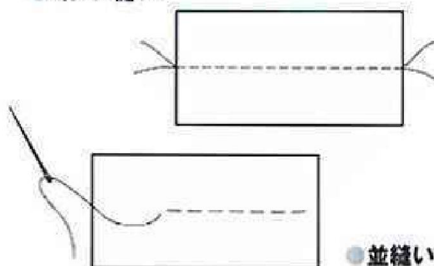


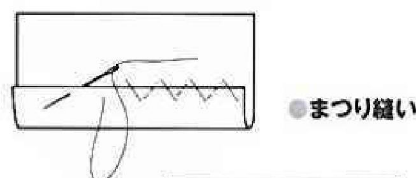
印つけ●2枚重ねて裁断したら、パターンをずらさないようにして印をつけます。ダーツは、各ポイントに目打ちで穴をあけて、印にします。厚手の布地や傷がつきやすい布地は、パターンに穴をあけて、チョークで点を打つようにします。後ろ端などのあきの部分や合い印は、縫い代に0.2～0.3cmの切込みを入れて目印にします。その他の部分は、なるべく印をつけなくてもいいように、縫い代を正確につけておき、縫い代幅に合わせて縫っていきます。



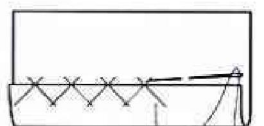
縫い方

●ミシン縫い





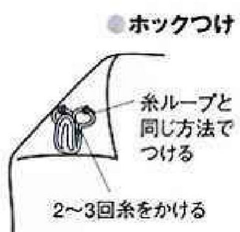
●並縫い



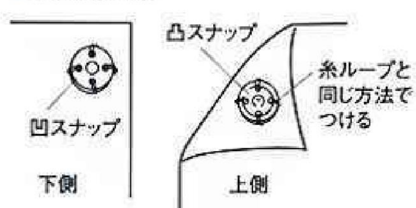
●まつり縫い

●千鳥がけ

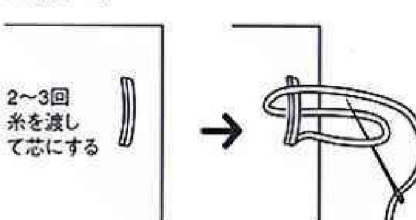
●ホックつけ



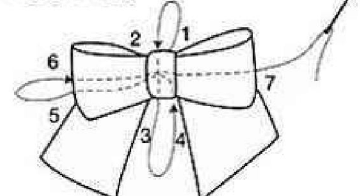
●スナップつけ



●糸ループ



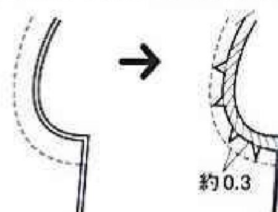
●リボンつけ



部分縫い

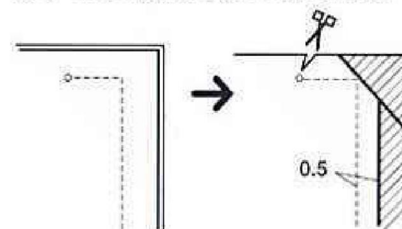
●袖ぐりなどのカーブ

縫った後、縫い代を細くカットし、カーブにそって縫い目の際まで切込みを入れます。



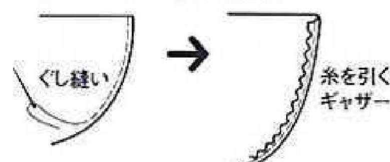
●あきの上部などの角

縫った後、角の縫い代をカットし、1cmの縫い代がついているところは0.5cmにそろえて、縫止りは際まで切込みを入れます。



●スカートなどの裾のカーブ

裏布をつけずに裾を上げる場合は、縫い代にぐし縫いをしてギャザーを寄せながら折り上げて、アイロンで押さえます。

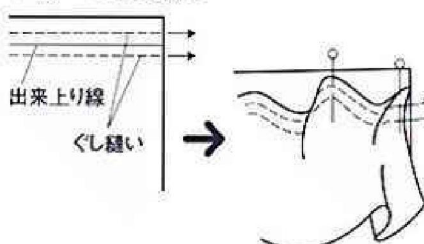


薄手の布地の場合は、縫い代を折り上げて端ミシンをかけた後、縫い代をぎりぎりにカットします。



●ギャザーの寄せ方

出来上り線の上下に2本のぐし縫いをすると、ギャザーが安定してきれいに仕上がります。等分にピンを打ち、ぐし縫いの糸を引き、ギャザーを寄せます。



略語

F=Front=前　B=Back=後ろ
CF=Center-front=前中心
CB=Center-back=後ろ中心

アスティエのワンピース＋帽子＋手袋

Style 01 ...page 4, 54

Astier One-piece dress

ワンピースの材料
表布［薄手木綿］ 33×50cm
裏布［オーガンジー］ 35×35cm
レース 0.3cm幅110cm
リボン 0.3cm幅50cm
スナップ 2組み

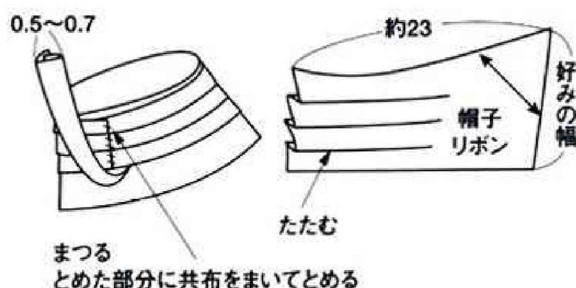
帽子の材料
別布［厚手麻布］ 20×18cm

手袋（ショート）の材料
表布［ストレッチサテン］ 4.5×14cm
レース 0.3cm幅10cm

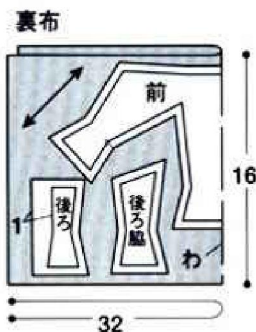
✿帽子の作り方 page 59
✿手袋の作り方 page 59

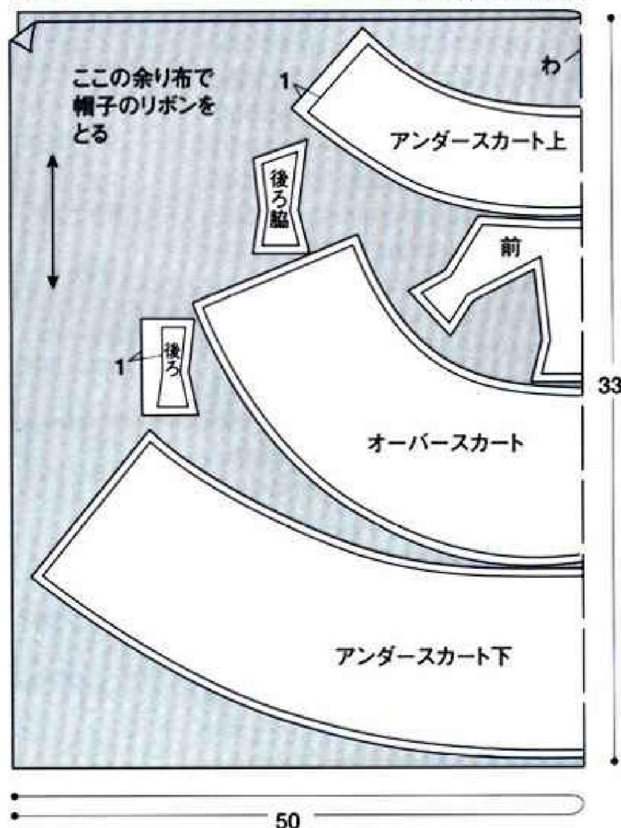
ワンピースの縫い方順序
1. 表身頃と裏身頃のダーツ、パネルライン、脇を縫う。
2. 表身頃と裏身頃を合わせて縫う。
3. オーバースカートとアンダースカートの裾に、レースをつける。
4. アンダースカートの上下を縫い合わせる。
5. 身頃、オーバースカート、アンダースカートを縫い合わせる。
6. 後ろ中心を縫って、あきの始末をする。
7. スナップをつける。
8. リボンを縫いつけて、結ぶ

帽子の作り方ポイント



裁合せ図

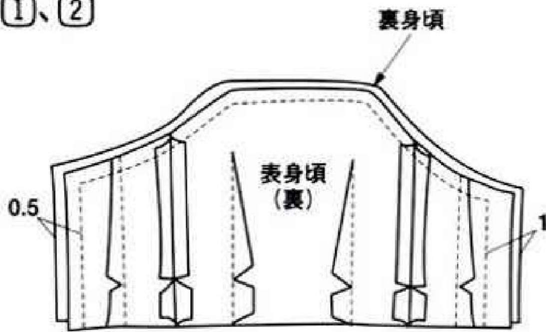




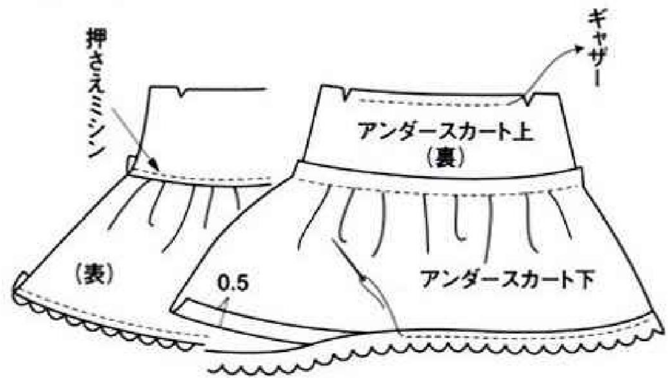


ワンピースの作り方

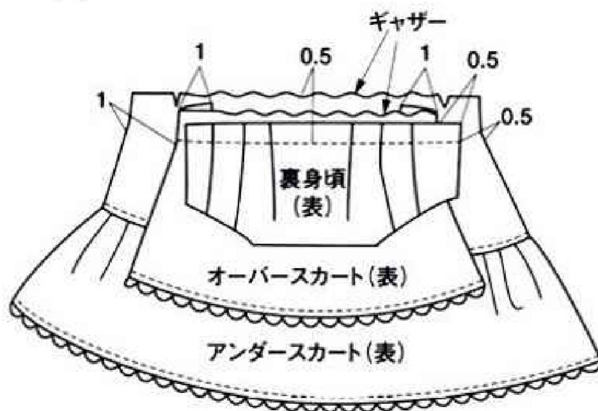
①、②



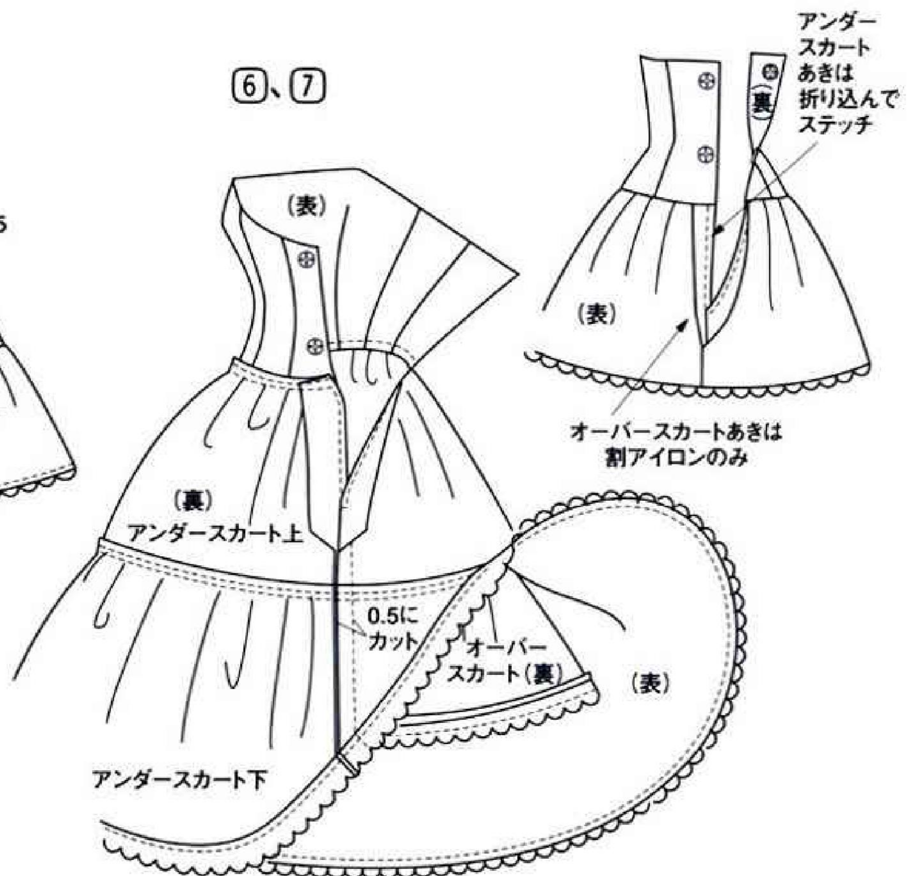
③、④



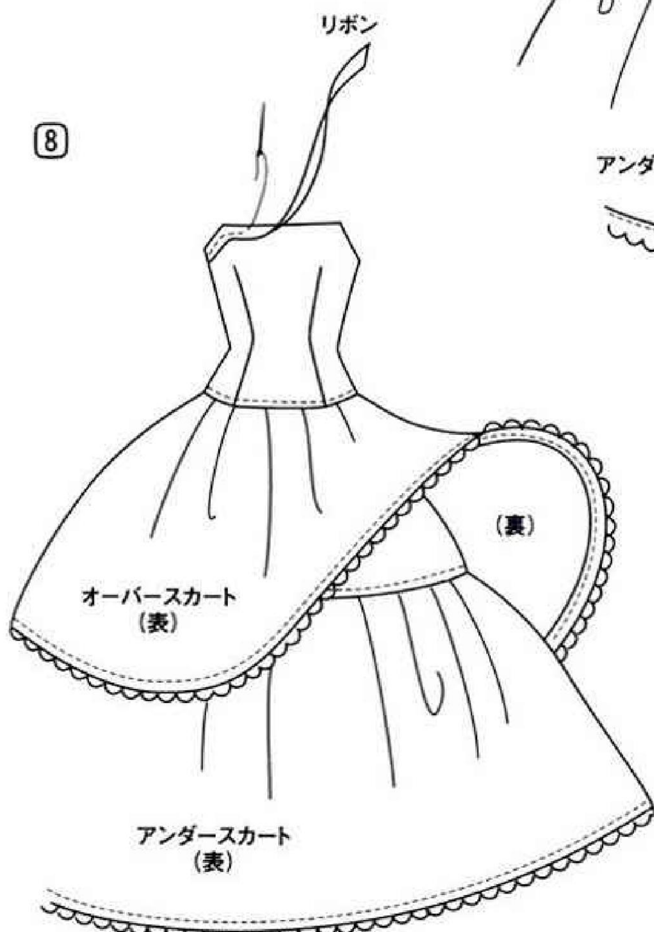
⑤

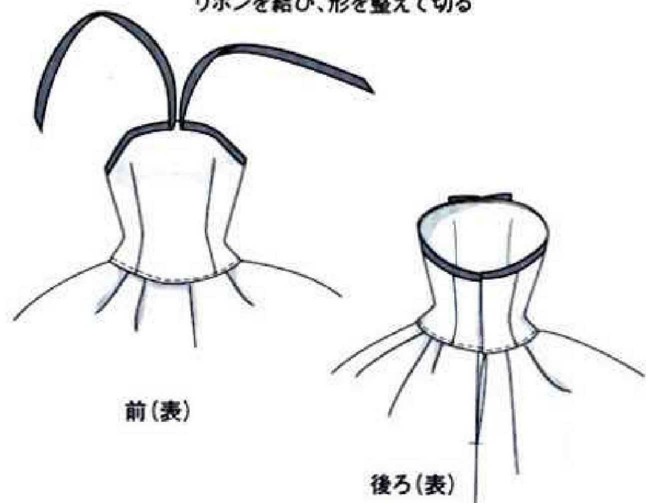


⑥、⑦



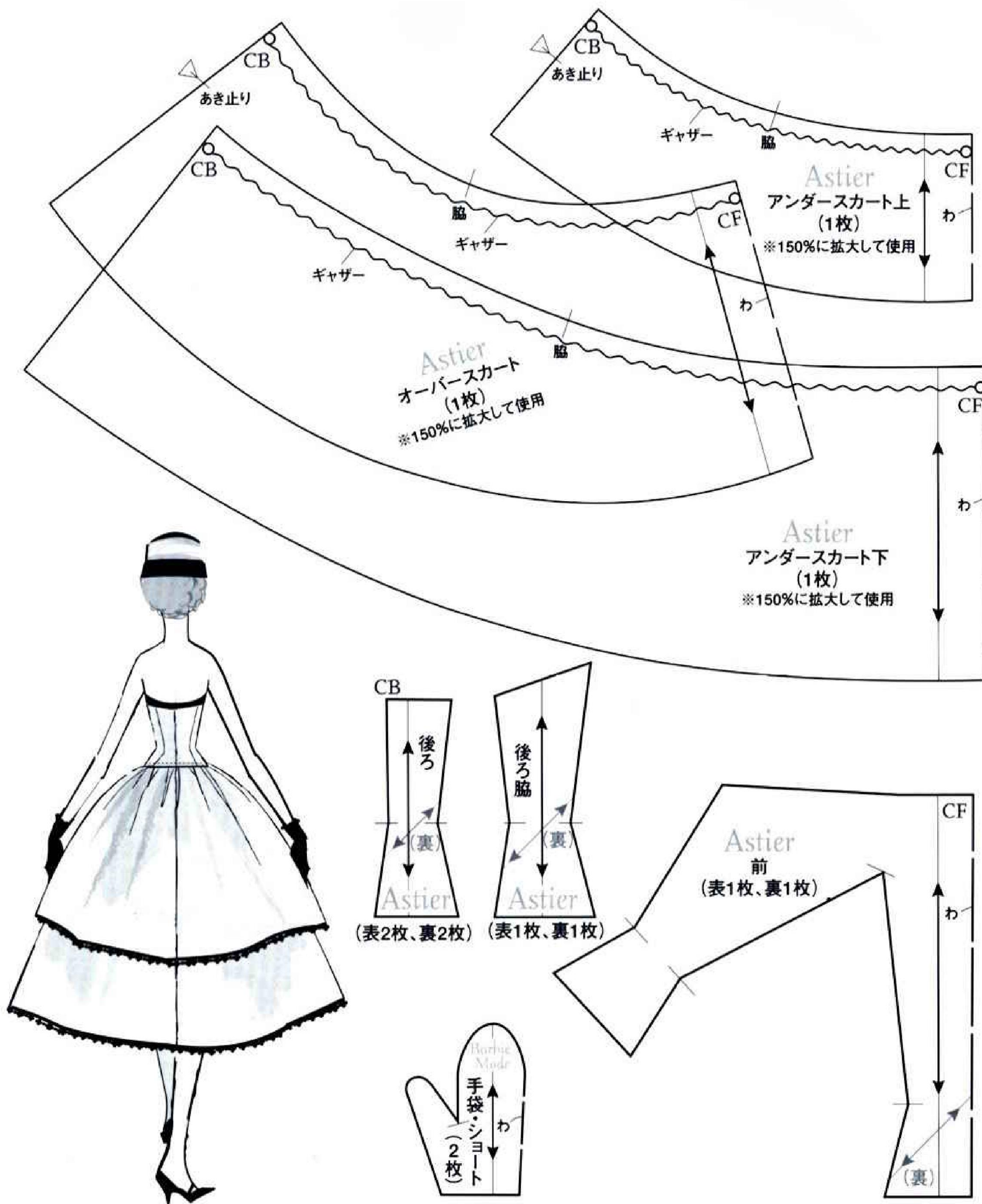
⑧





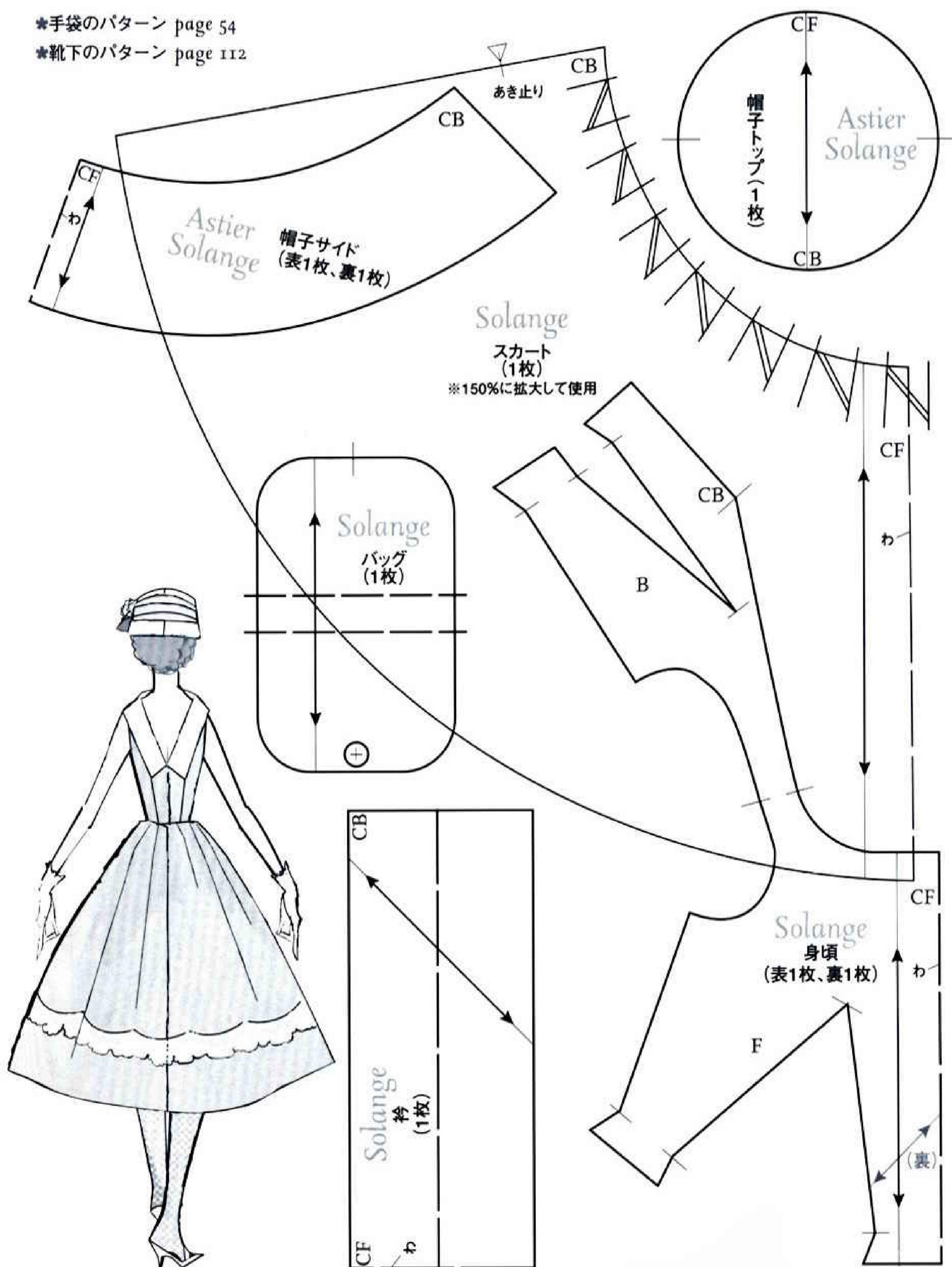
Astier One-piece dress

✱帽子のパターン page 55



Solange One-piece dress

★手袋のパターン page 54
★靴下のパターン page 112



Solange One-piece dress

ワンピースの材料
表布［薄手木綿］ 34×42cm
別布［薄手木綿・衿］ 15×15cm
裏布［オーガンジー］ 20×20cm
レース 1cm幅53cm
リボン 0.3cm幅50cm
スナップボタン 2組み

帽子とバッグの材料
別布［厚手麻布］ 23×18cm
薄手接着芯 少々
リボン、造花 適量
パールビーズ 1個

手袋（ショート）の材料
表布［ストレッチサテン］ 4.5×14cm
レース 0.3cm幅10cm

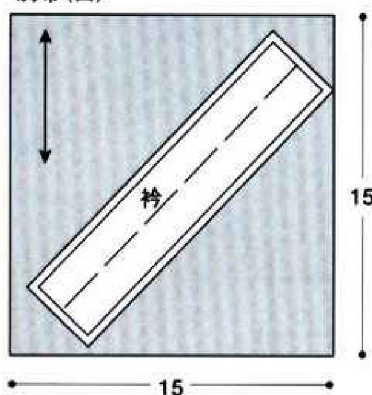
✽靴下の作り方 page 109

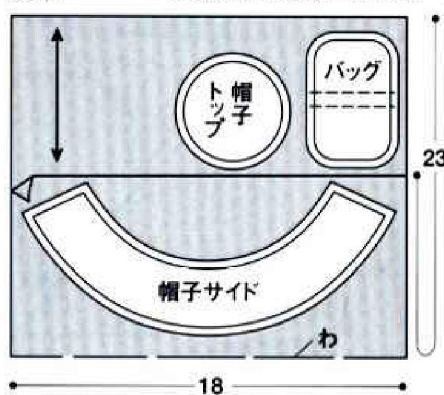


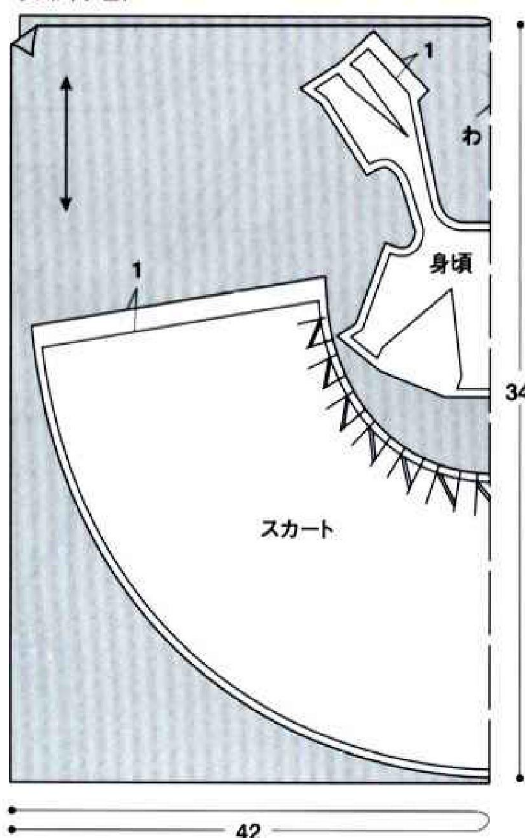
ワンピースの縫い方順序
1 表身頃と裏身頃を重ねて縫う。
2 衿を作って、つける。
3 ダーツを縫う。
4 脇を縫う。
5 スカートの裾を縫う。
6 レースをつけて、タックをたたむ。
7 ウエストを縫う。
8 後ろ中心を縫う。
9 あきの始末をする。

裁合せ図

※指定以外の縫い代は0.5







ワンピースの作り方

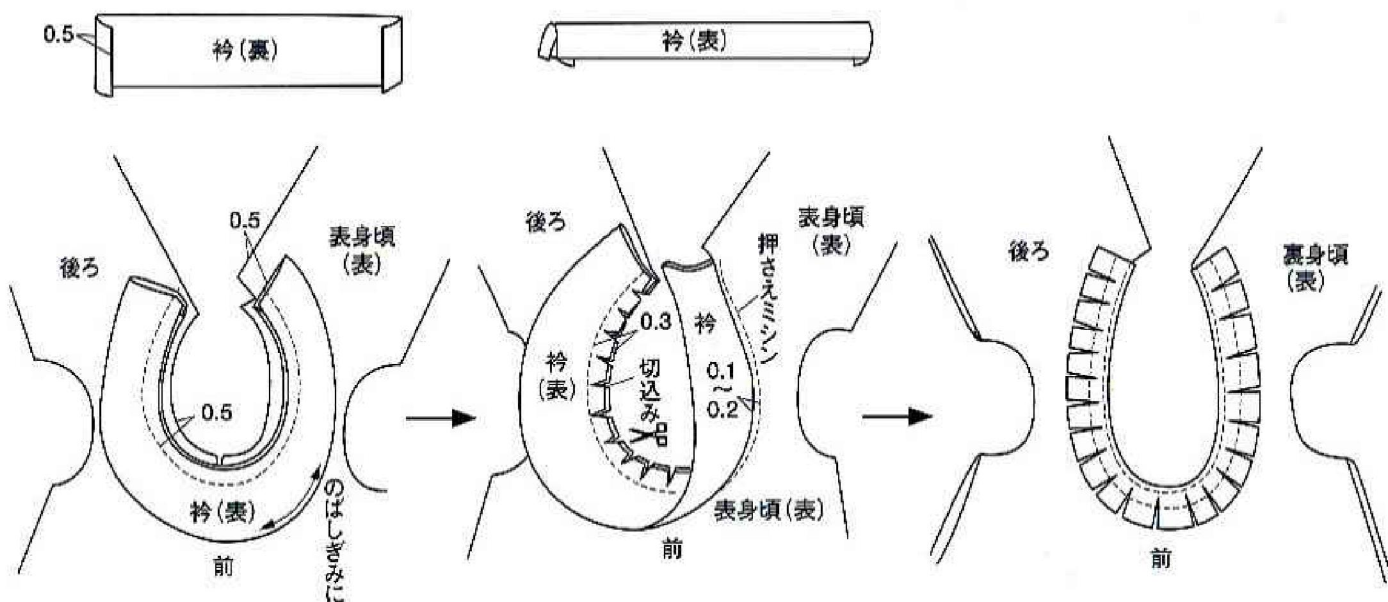
① 表身頃と裏身頃を重ねて縫う。

裏布(表)
0.5
0.5
後ろ
1
前
後ろ
表身頃(裏)
0.5

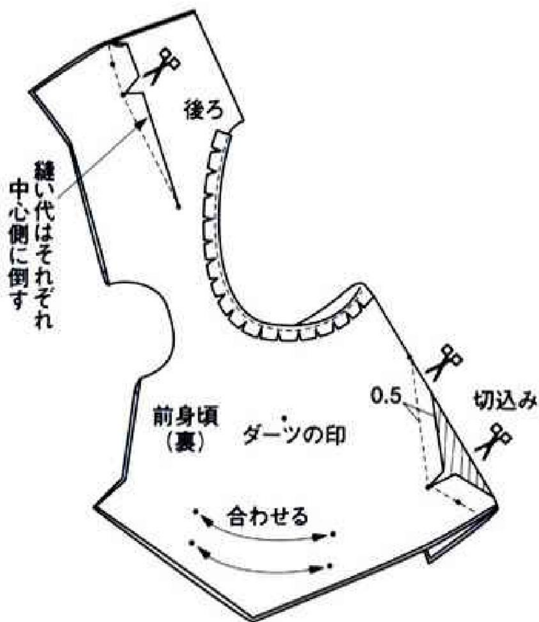
0.5カット
カット
後ろ
後ろ
前
表身頃(裏)

後ろ
後ろ
前
表身頃(表)

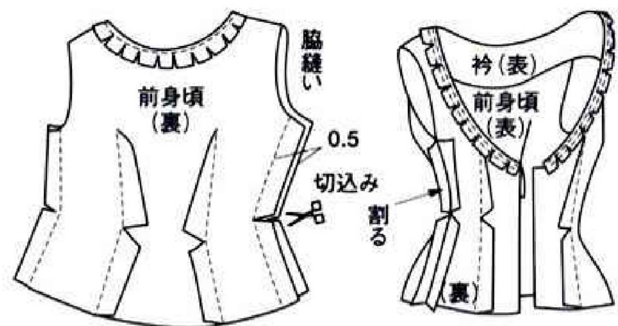
② 衿を作って、つける。



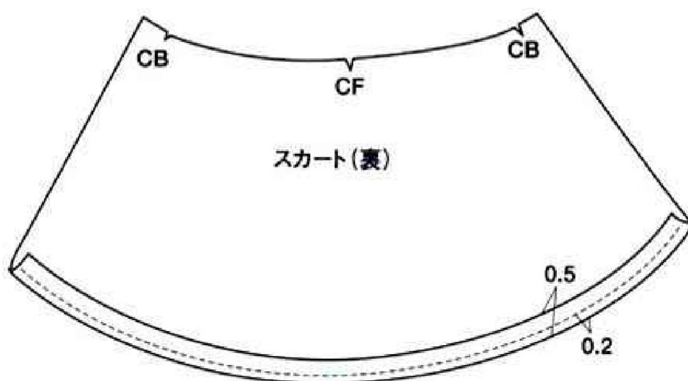
③ ダーツを縫う



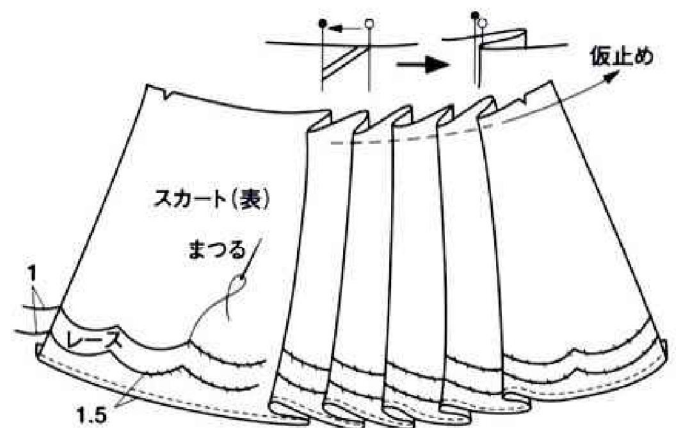
④ 脇を縫う



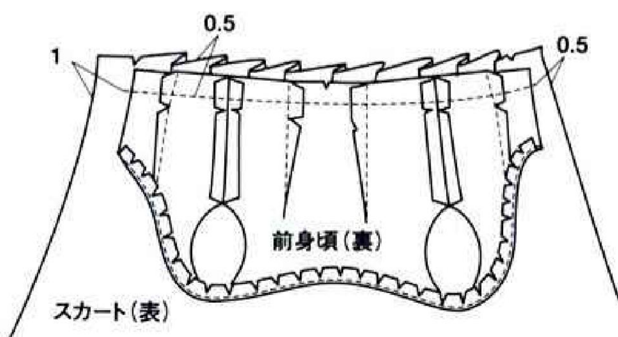
⑤ スカートの裾を縫う



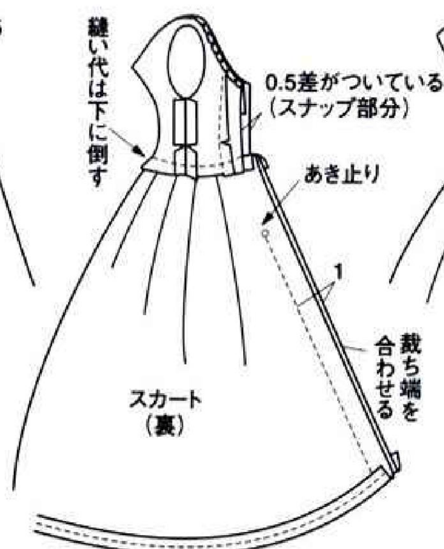
⑥ レースをつけて、タックをたたむ



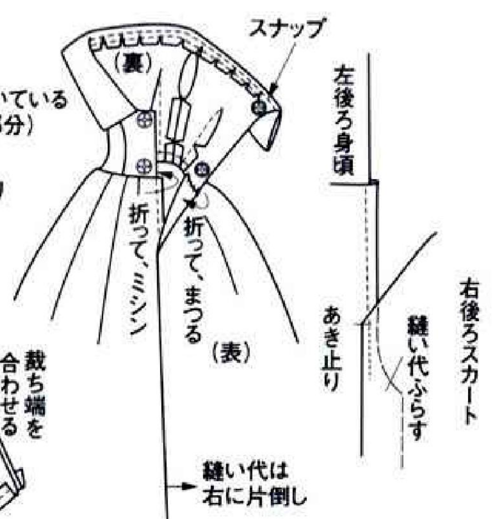
⑦ ウエストを縫う



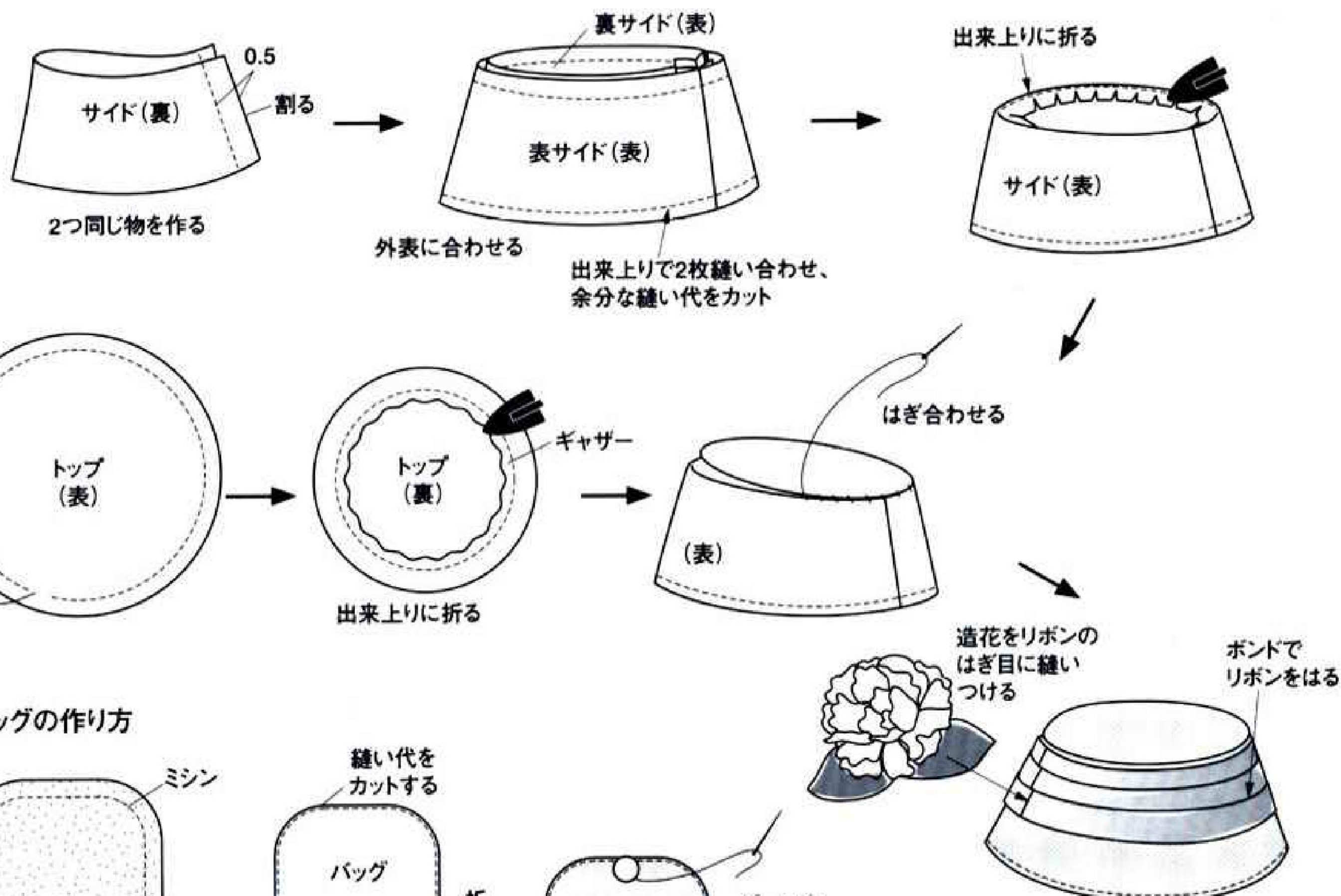
⑧ 後ろ中心を縫う



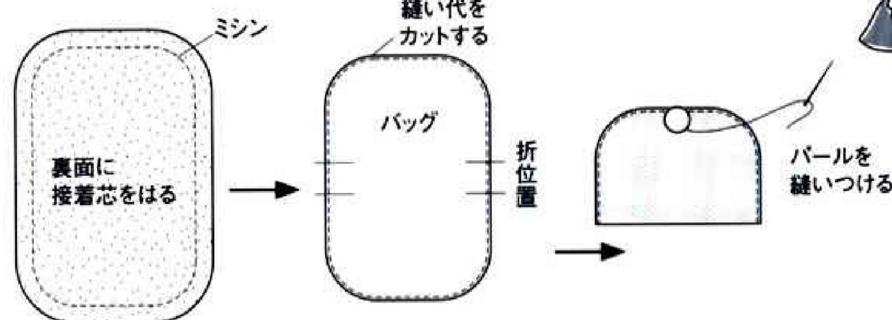
⑨ あきの始末をする



帽子の作り方

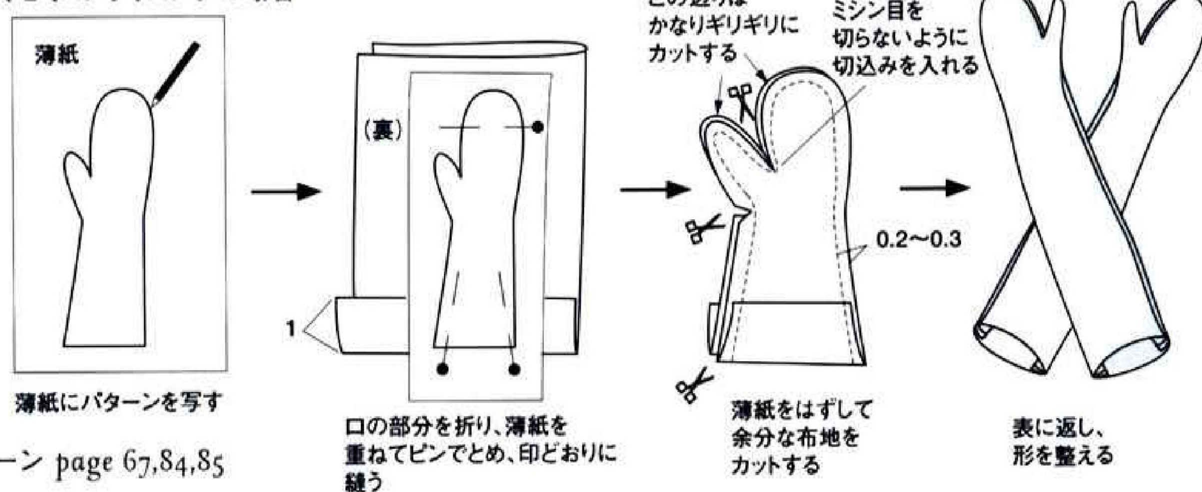


バッグの作り方



手袋の作り方

●ミディ、セミロング、ロングの場合

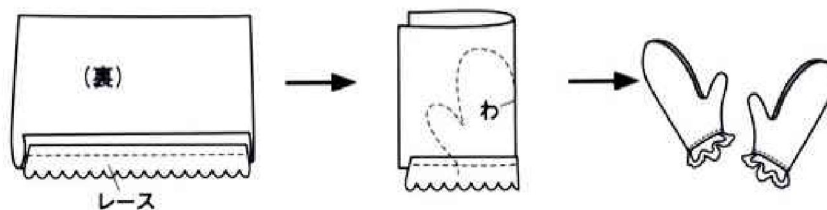


*パターン page 67,84,85

●ショートの場合

(基本的な作り方はロングと同じ)

*パターン page 54



ダニエルのツーピース+帽子+ピアス+手袋+バッグ

Style 03 ...page 8, 63

Danielle Two-piece dress

ツーピース、バッグ、ベルトの材料
表布［薄手ウール］ 30×28cm
裏布［薄手裏地］ 26×26cm
スナップボタン 3組み
ホック 2個
ボタン用ビーズ 5個
人形用バックル 1個
ベルト用革のリボン 0.3cm幅20cm
バッグ用飾り 1個

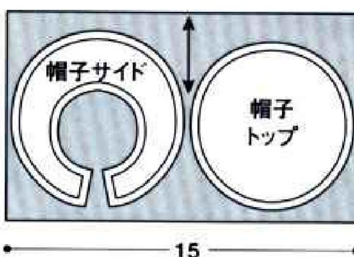
帽子の材料
別布［薄手ウール］ 9×15cm
裏布［オーガンジー］ 9×9cm
リボン 1.5cm幅25cm

✽ピアスの作り方 page 107
✽手袋（ロング）の作り方 page 59

ジャケットの縫い方順序
1. 表布、裏布とも後ろ中心とパネルラインを縫う。
2. 縫い代の始末をする。
3. 表布、裏布とも袖のダーツを縫う。
4. 表布、裏布とも袖をつける。
5. 袖口を縫う。
6. 脇と袖下を続けて縫う。
7. 裾、前端、衿ぐりを縫う。
8. 表に返して返し口をまつり、あきの始末をする。
9. 飾りボタンをつける。

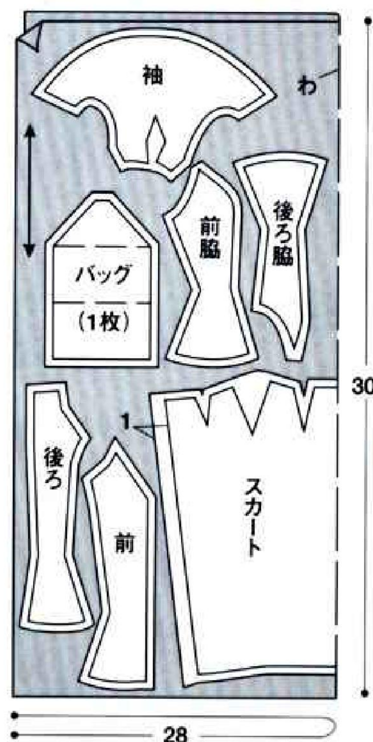
スカートの縫い方順序
1. ダーツを縫う。
2. 表布と裏布を合わせて、ウエストと裾を縫う。
3. 縫い代を整理する。
4. 表に返してステッチをかける。
5. 後ろ中心を縫い、ホックをつける。





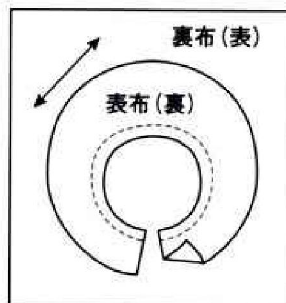
※指定以外の縫い代は0.5

裁合せ図

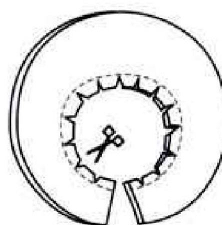


帽子の作り方

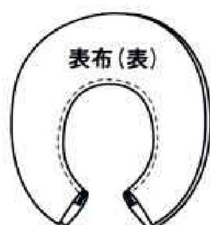
1 かぶり口を縫う



2 余分な裏布をカットして、縫い代に切込み



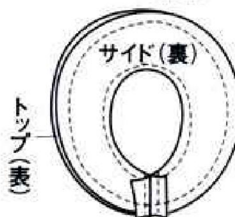
3 表に返す



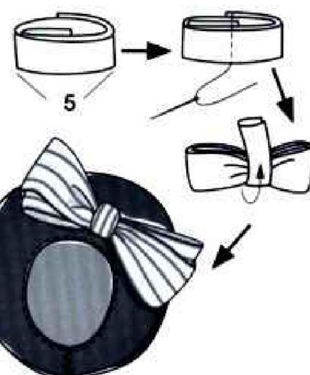
4 後ろ中心を縫う



5 トップを合わせてまわりを縫う

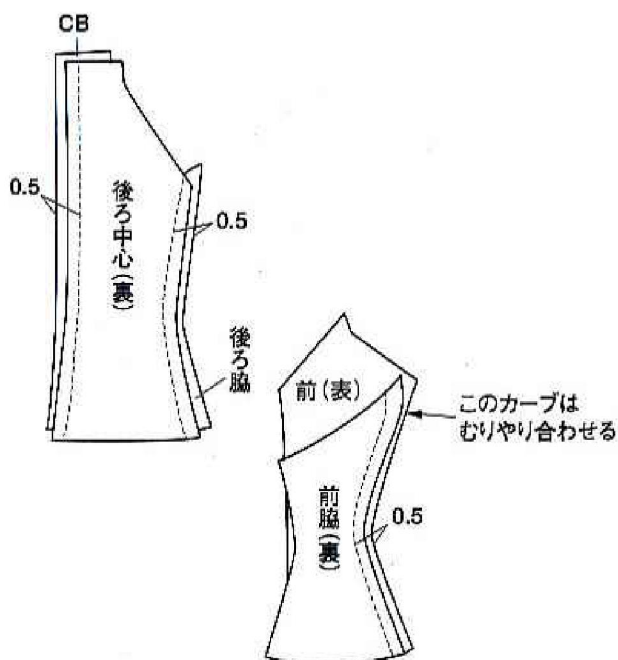


6 リボンをつける

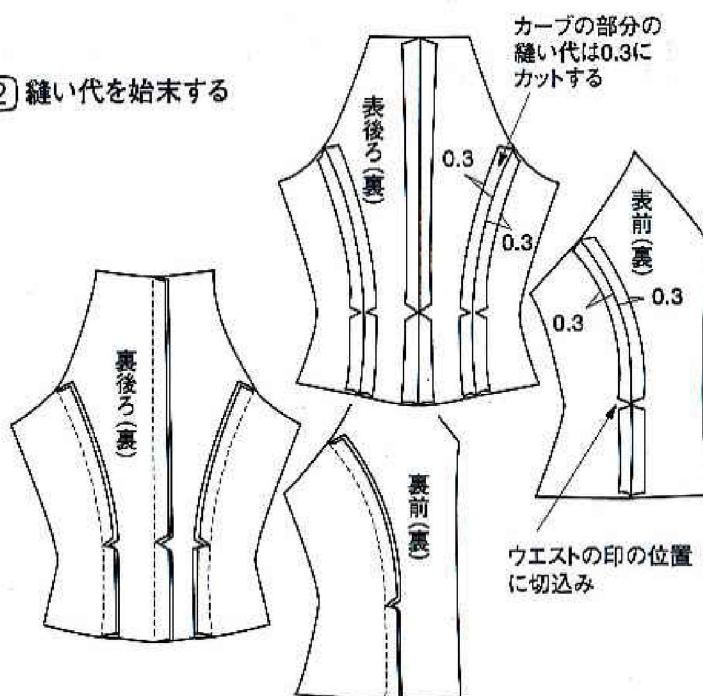


ジャケットの作り方

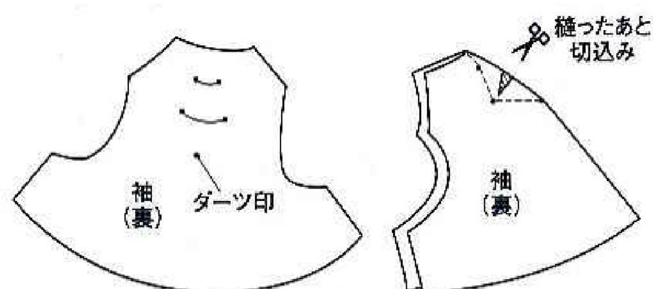
1 表布、裏布とも後ろ中心とパネルラインを縫う



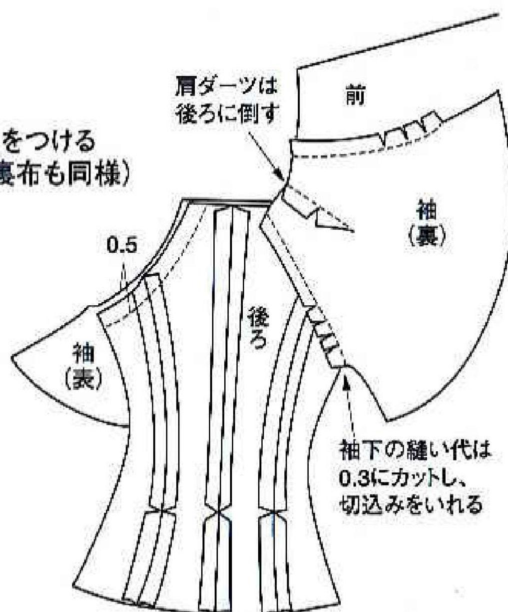
2 縫い代を始末する



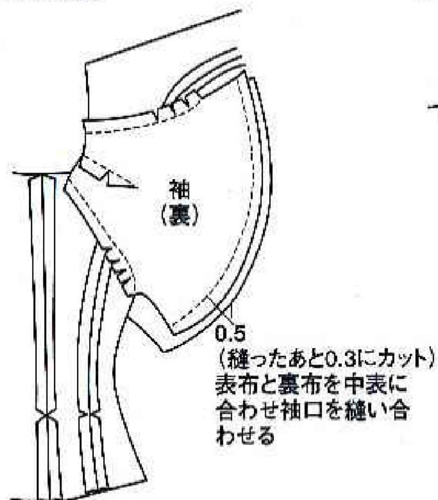
3 袖のダーツを縫う(裏布も同様)



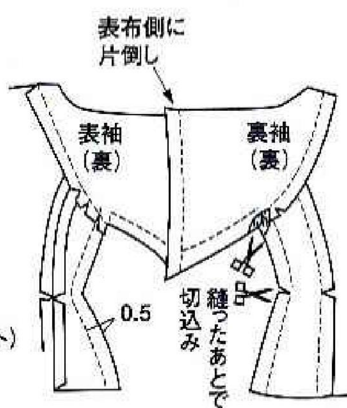
4 袖をつける
(裏布も同様)



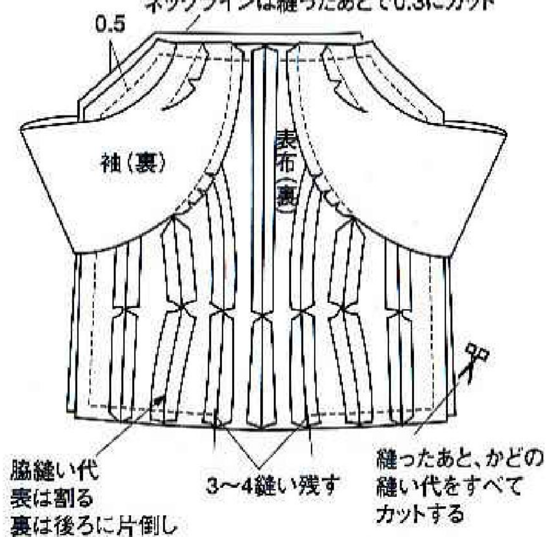
5 袖口を縫う



6 脇と袖下を続けて縫う



7 裾、前端、衿ぐりを縫う
(※ミシンの場合は続けて縫えない)



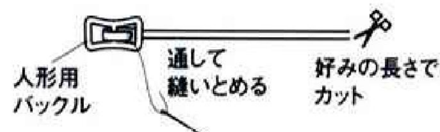
⑧ 表に返して返し口をまつり、スナップボタンとホックをつける



⑨ 飾りボタンをつける

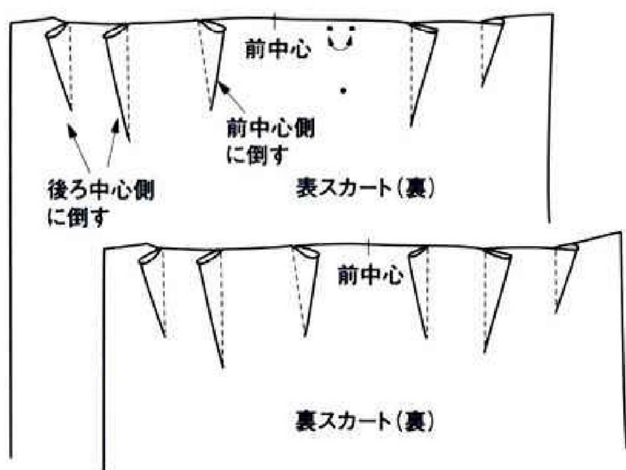


ベルトの作り方

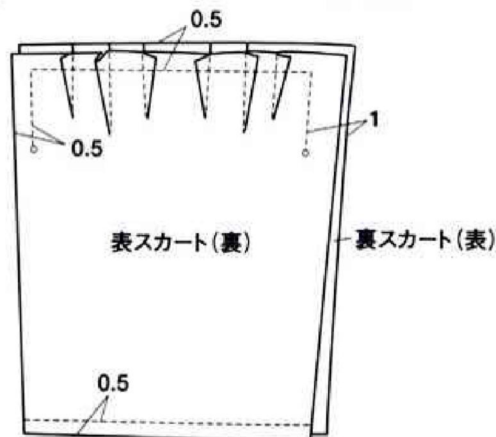


スカートの作り方

① ダーツを縫う

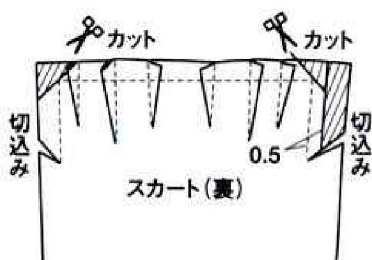


② 表と裏を合わせてウエストと裾を縫う

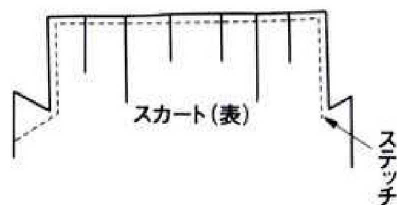


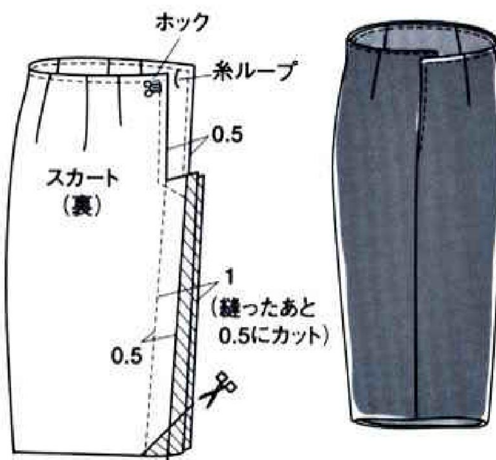
⑤ 後ろ中心を縫い、ホックをつける

③ 縫い代を整理する

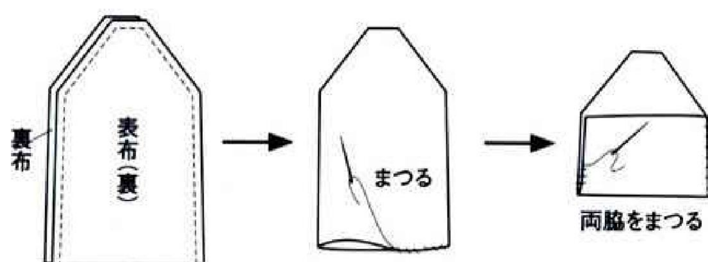


④ 表に返してステッチをかける

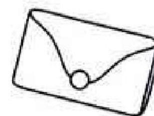




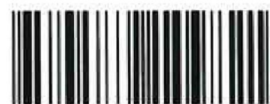
バッグの作り方







ボタンや飾りを
つける


9784579109821



ISBN4-579-10982-1

C5077 ¥1800E

定価：本体1,800円(税別)

Barbie™